

六朝隋唐期道教經典に見える仏教概念の研究

(研究課題番号 11610015)

平成11年度～平成12年度科学研究費補助金(基盤研究(C)(2))
研究成果報告書

平成13年3月

研究代表者 神 塚 淑 子

(名古屋大学情報文化学部教授)

図・本館

は し が き

本書は、平成 11・12 年度に受けた科学研究費（基盤研究 C 2）「六朝隋唐期道教經典に見える仏教概念の研究」の研究成果報告書である。

六朝隋唐時代は、中国宗教思想史上きわめて重要な時期である。中国固有の宗教的諸観念を基礎にして道教が形成され発展するとともに、外来の仏教は中国の伝統思想と融合し、中国化された仏教の思想と信仰が社会に広まっていった。中国における道教と仏教は、当初から相互に深く交渉し、互いに影響を与えつつ展開していったのである。その相互交渉の歴史を明らかにすることは、中国の宗教思想の本質とは何かという問題を解明することにつながっている。4 世紀の後半以降、道教はそれまでの神仙道的な性格を脱して、体系的な世界観と修養理論・救済思想を備えた宗教へと変容していく。その際、中国固有の観念を土台にしつつも、仏教の理論が積極的に受容される。たとえば、仏教の三世輪廻の世界観と因果応報の思想や、一切衆生の救済を説く大乘思想は、4—5 世紀の道教に大きな影響を与え、この頃に作られた道教經典には、これらの仏教思想を中国固有の観念とどのように融合させていくかという模索の跡が見られるものがある。また、六朝末の道教經典には、仏教の三論教学の影響が見えるものがあり、同じく、六朝末から唐代初めにかけては、『涅槃経』を道教風に改変したような道教經典もあらわれている。さらに、唐代中期になると、禪の興隆と時期を同じくして、道教においても心の修養を専論する著作があらわれ、宋学の修養論の先蹤となる。

このように、六朝隋唐時代の各時期において道教思想の中心テーマとなったものは、仏教の教理・思想と深く関わっている。各時期の道教の主要思想の変遷は、それぞれの時代において、仏教知識人に限定されない幅広い層の人々に受容吸収された仏教の教理・思想は何であったかを示しているという見方が可能ではないだろうか。その意味において、六朝隋唐期道教經典に見える仏教概念の研究は、中国仏教史研究の方面に対しても新たな視点を提示するものと言えよう。そしてそれが、広く中国宗教思想史研究の上で、重要な意義を有することは言うまでもない。

六朝時代の道教經典に見える仏教概念の研究としては、すでに、E・Zürcher 氏によるすぐれた先駆的な研究があり（“Buddhist Influence on Early Taoism”, T'oung Pao, vol.66,1-3,1980）、仏典の語彙・文体が道教經典においてどのように影響を与えているのか、あるいは、そこに中国固有の宗教思想がどのように反映されているのかという問題について、多くの示唆に富む指摘を行っている。その中で氏は、六朝時代の靈宝経が仏教から借用した要素は、説教の場の設定のしかた、仏典特有の会話文の挿入、特定の仏教語彙・概念、梵語の持つ神秘性などであって、道教經典の中心部に深く影響を与えることは少なく、いわば偽仏典と称すべきような内容にまでは至っていないと指摘している。確かに、陸修静が泰始七年（471）にあらわした「三洞経書目録」に基づいて梁の宋文明が作ったとされる「靈宝経目」（敦煌文書ペリオ 2861 の 2、および同 2256）にその名が見える靈宝経を検討すると、呉の支謙の訳経からの影響が具体的に指摘できる箇所もある（S. R.

名古屋大学図書



Bokenkamp “Sources of the Ling-Pao Scriptures”, *Tantric and Taoist Studies in honour of R.A.Stein*; ed. by M. Strickmann, Institut Belge des Hautes Etudes Chinoises, Bruxelles, 1983 (参照) もの、長文にわたってある特定の仏典からの改作によって道教經典が作られるというような現象は見られないようである。

しかし、六朝末から唐代初め、仏道論争が盛んに行われる時期になると事情は変わり、仏教側から仏典の偽造であると非難されるような道教經典が相次いで作られるようになる。則天武后期の僧、玄嶷の『甄正論』巻下に「至如本際五卷、乃是隋道士劉進喜造、道士李仲卿續成十卷。並模写仏經、潜偷罪福、構架因果、参乱仏法。自唐以来、即有益州道士黎興、澧州道士方長、共造海空經十卷。道士李荣又造洗浴經以対温室、道士劉無待又造大猷經以擬孟蘭盆、并造九幽經將類罪福報応。自余非大部帙、偽者不可勝計」(大正蔵52、569c) とあるのがそれを示している。

このたび科学研究費の交付を受けた本研究では、この玄嶷の『甄正論』の中で仏典からの偽造として非難されている道教經典の一つ、「海空經」(現在の正統道蔵本では、洞真部本文類の『太上一乗海空智蔵經』、略称『海空智蔵經』)を取り上げ、重点的に分析検討を加えることにした。『海空智蔵經』には、『涅槃經』『維摩經』『撰大乘論』『像法決疑經』などの仏典からの改変の跡が顕著に見られ、その語彙・語法・思想内容の詳細な検討を行うことによって、仏教概念の受容の道教的特質が明らかになると思われたからである。本經については、鎌田茂雄氏、木村清孝氏、砂山稔氏、盧国龍氏、中嶋隆蔵氏らによる先行研究があり(鎌田『中国仏教思想史研究』第一部第一章・第二章、木村『初期中国華嚴思想の研究』第一篇第五章、砂山『隋唐道教思想史研究』第二部第六章、盧『中国重玄学』第五章、中嶋『平成7・8・9年科学研究費研究成果報告書 雲笈七籤の基礎的研究』)、仏典との対応関係についても、近年の中嶋氏の研究によってかなり詳細なことが明らかにされてきた。しかし、本經の全巻にわたっての仏典との綿密な比較検討は、必ずしもまだ十分であるとは言いがたい。仏典との細かな比較対照というのは、煩瑣な作業ではあるが、これをふまえなければ、本經を一つの代表とする唐初の道教經典のあり方は十分には解明されないであろう。

そこで、本報告書では、基礎的な作業として、『海空智蔵經』の語彙索引を作るとともに、『海空智蔵經』とそれが基づいた仏典との対応関係を見やすい対照表の形で示すことにした。対照表からわかるように、『海空智蔵經』巻2哀歎品の大半が『涅槃經』の師子吼菩薩品と高貴徳王菩薩品からの改変、巻4普記品の一部が『撰大乘論』の偈の部分の借用、巻5問病品の約半分が『涅槃經』の現病品と高貴徳王菩薩品からの改変、巻6持誡品のほぼ全文が『涅槃經』の聖行品と高貴徳王菩薩品からの改変、巻7平等品の一部が『涅槃經』の梵行品からの改変、巻8供献品の大部分が『涅槃經』の純陀品と哀歎品からの改変、巻9捨受品のほぼ全文が『維摩經』の文殊師利問疾品と不思議品と仏道品からの改変、巻10普記品のほぼ全文が『像法決疑經』からの改変である。これをもとにして両者の綿密な比較検討を行えば、仏典と仏教概念の受容の道教的特質が明らかになり、また、このような道教經典の作成が必要とされた唐初の宗教界のありかたを考察するの上での一つの材料を提供するものとなるであろう。そうした研究については、近日中に論文の形で発表したいと考えている。

本報告書は、第1部「海空智蔵經索引」、第2部「海空智蔵經—仏典対照表」から成る。

海空智蔵經索引の作成にあたっては、カード整理やパソコン入力等の面で、名古屋大学大学院人間情報学研究科博士課程の進藤浩司氏を中心とする6名の院生・学生の皆さんの協力を得た。また、海空智蔵經一仏典対照表の作成については、パソコン上のデータ提供について、同じく進藤氏の協力を得た。ここに記して感謝の意を表する次第である。

研究課題 六朝隋唐期道教經典に見える仏教概念の研究
課題番号 11610015
研究代表者 神塚淑子（名古屋大学情報文化学部教授）
研究分担者 なし
研究経費 平成11年度 80万円
平成12年度 50万円
計 130万円
研究発表 ・口頭発表
神塚淑子「六朝道經中の因果報応説与初期江南仏教」
（道教与文化学術研討会、2000年12月、於台北・歴史博物館）
・出版物
神塚淑子「則天武后期の道教」
（吉川忠夫編『唐代の宗教』pp247-268、朋友書店、2000年7月）
神塚淑子「六朝道經中の因果報応説与初期江南仏教」
（『道教与文化学術研討会論文集』pp181-202、台北・歴史博物館、2001年2月）

第2部

海空智蔵經一仏典対照表

凡例

1. 本表は、『太上一乗海空智蔵経』（略称『海空智蔵経』）の中で明らかに仏典をもとにして書かれたと考えられる部分について、その対応関係を示したものである。
2. 表中の『海空智蔵経』の左脇の数字と記号は、正統道蔵本の葉数と表裏（a は表、b は裏）を示す。
3. 本表で用いた仏典の略号は以下の通り。

『大般涅槃経』	宋慧嚴等依泥洹經加之『大般涅槃経』（大正新脩大蔵経第 12 卷）
『撰大乘論』	真諦訳『撰大乘論』（大正新脩大蔵経第 31 卷）
『維摩経』	鳩摩羅什訳『維摩詰所説経』（大正新脩大蔵経第 14 卷）
『像法決疑経』	『仏説像法決疑経』（大正新脩大蔵経第 85 卷）
4. 表中の仏典の左脇の数字と記号は、大正新脩大蔵経の頁数と段（a は上段、b は中段、c は下段）を示す。

哀歎品

師子吼菩薩品之三

1a 爾時海空智藏即從座起、稽首作禮、長跪曲拳
 白天尊言、「如是所說真實甚深、微妙功德不可
 思議。我今於是思念萬兆造化之由。云何衆生
 一切諸法各有道性、從因緣生、以是因緣、應
 有縛耶、應無縛耶。是五陰耶、是六塵耶。我
 今思惟、念念生滅。如是生滅、誰是縛耶、誰
 非縛耶、誰是解耶、誰非解耶。如是因緣、因
 此五陰、生彼五陰。以此陰滅、不生彼陰。云
 1b 何五陰能染煩惱、念念生滅、煩惱云何」
 爾時天尊答海空言、「善哉善哉、善男子、諦聽
 諦聽。我當爲汝分別解說。善男子、譬如衆生
 臨欲終時、生大憂苦、父母妻子宗親圍繞、號
 哭懊惱、瞻仰惶怖、莫知依救。雖有五情而無
 覺知、肢節戰動、不能自持、身體虛冷、氣命
 欲盡。即見所修罪福報應相、隨業受生、或生
 三塗五道之趣、或生人間、隨其功業、無不悉
 知。善男子、譬如日沒、臨欲沒時、山陵堆阜、
 影現東移、理無西沒、衆生業果亦復如是。此
 2a 五陰滅、彼五陰生。譬如燈明、燈生闇滅、燈
 滅闇生。善男子、譬如泥瓶、泥與瓶合、泥滅
 瓶成、而是泥相、終不名瓶。瓶雖非泥、不餘
 處來。以泥因緣而生是瓶。善男子、此五陰滅、
 彼五陰生。以此五陰終不變爲生彼五陰。彼之
 五陰亦非自生、亦非餘生。因此陰故生彼五陰。
 亦如泥瓶、泥滅瓶成、體雖無差、隨時各異。
 以是之故、因此五陰、生彼五陰。以此陰滅、
 我說彼陰。善陰惡陰、觀察善惡、父母交會、
 煙火合時、隨業因緣、得受生處、於母生愛、
 於父生慈、父母念時、心生歡喜。如是緣故、
 2b 悉顛倒因、無愛見愛、無樂見樂、無常見常。
 如是倒見、作善惡因、煩惱作業、業作煩惱。
 是名結縛。以是義故、念念生滅。若有善人、
 親近知識、便得聞見三洞靈寶十部妙文。以聞
 法故、恭敬禮拜、圍繞讚歎、讀誦書寫、一心
 受持、清淨供養、六時思惟存念一切、無有絕
 時。於是時中而坐懺悔、懺悔心已、即生歡喜。
 歡喜心故、捨遠妻子、獨處山林、存真念道。
 以是因緣、於生死中、即得解脫、滅諸煩惱、
 如燈破闇。名之爲滅度。以是義故、名因緣滅」

780
b 師子吼言。世尊。如佛所說。一切諸法有
 二種因。一者正因。二者緣因。以是二因
 應無縛解。是五陰者念念生滅。如其生滅誰
 縛誰解。世尊。因此五陰生後五陰。此陰自
 滅不至彼陰。雖不至彼能生彼陰。如因
 子生芽子不至芽雖不至芽而能生
 芽。衆生亦爾。云何縛解。善男子。諦聽諦聽。
 我當爲汝分別解說。善男子。如人捨命受
 大苦時。宗親圍繞號哭懊惱。其人惶怖莫知
 780
c 依救。雖有五情無所覺知。肢節戰動不
 能自持。身體虛冷煖氣欲盡。見先所修善
 惡報相。善男子。如日垂沒山陵堆阜影現
 東移理無西逝。衆生業果亦復如是。此陰滅
 時彼陰續生。如燈生闇滅燈滅闇生。善男子。
 如蠟印泥印與混合印滅文成。而是蠟印
 不變在泥。文非泥出不餘處來。以印因緣
 而生是文。現在陰滅中陰陰生。是現在陰終
 不變爲中陰五陰。中陰五陰亦非自生不
 從餘來。因現陰故生中陰陰。如印印泥印
 壞文成。名雖無差而時節各異。是故我說。
 中陰五陰非肉眼見天眼所見。是中陰中
 有三種食一者思食。二者觸食。三者意
 食。中陰二種。一善業果。二惡業果。因善業故
 得善覺觀。因惡業故得惡覺觀。父母交會
 合之時。隨業因緣一向受生處。於母生
 愛於父生瞋。父精出時謂是已有。見已心
 悅而生歡喜。以是三種煩惱因緣。中陰陰
 壞生後五陰。如印印泥印壞文成。生時諸
 根有具不具。具者見色則生於貪。生於貪
 故則名爲愛。狂放生貪是名無明。貪愛無
 明二因緣故所見境界皆悉顛倒。無常見常
 無我見我無樂見樂無淨見淨。以四倒故
 作善惡行。煩惱作業業作煩惱。是名繫縛。
 以是義故名五陰生。是人若得親近於佛
 及佛弟子諸善知識。便得聞受十二部經。
 以聞法故觀善境界。觀善境界故得大智
 慧。大智慧者名正知見。得知見故於生死
 中而生悔心。生悔心故不生歡樂。不生
 781
a 歡樂故能破貪心。破貪心故修八聖道。修
 八聖道故得無生死。無生死故名得解
 脫。如火不遇薪名之爲滅。滅生死故名
 爲滅度。以是義故名五陰滅

- 3a 於是衆中有一童子、名曰善才。從座而起、接足道前、安^{*}雅步、稽首作禮、白天尊言、「天尊、今者演說甚深、微妙功德、非是下乘之所度量。云何而言現此五陰、滅彼五陰、以此五陰終不變爲生彼五陰。如此五陰、云何煩惱之所繫縛。若有煩惱、不應生滅。若有生滅、滅已云何生彼煩惱五陰。是以因緣、唯願天尊、分別解說、令諸衆中得釋所疑」
- 爾時天尊答善才言、「善哉善哉、善男子、是汝等衆諦聽諦聽、當為汝分別解說、云何煩惱之所繫縛。善男子、以煩惱繫縛五陰、離五陰已、無別煩惱。離煩惱已、無別五陰。善男子、譬如木牀、離木無牀、離牀無木。以是因緣、衆生五陰亦復如是。有煩惱故、名爲繫縛。無煩惱故、名爲解脫。善男子、譬如根眼、開時見色、閉時無見。煩惱繫縛、合散生滅、更無別法。衆生五陰亦復如是。若有煩惱、名爲繫縛。若無煩惱、是名解脫。以是因緣、說煩惱者、繫縛衆生。煩惱若滅、則無衆生。離煩惱已、無別衆生。離衆生已、無別煩惱。亦名煩惱繫縛衆生、亦名衆生繫縛煩惱」
- 善才又言、「若如是說、眼不見眼、指不自指、刀不自割、受不自受。云何天尊說言煩惱繫縛煩惱。何以故是煩惱者即是衆生、是衆生者即是煩惱。若言煩惱繫縛衆生、當知煩惱繫縛煩惱」
- 爾時天尊答善才言、「善男子、如眼合時、更無異法而來合也。煩惱衆生亦復如是。以是因緣、我言煩惱繫縛衆生。若有衆生、離諸煩惱、則得解脫。是故我言衆生解脫」
- 善才又言、「若有煩惱是繫縛者、云何天尊說仙人住煩惱城、亦應繫縛」
- 爾時天尊答善才言、「善男子、住有二種。一者化住、二者果住。言化住者、天尊上人住於煩惱、實無煩惱。何以故。了煩惱相、以是因緣、爲衆生故方便住也。云何果住。善男子、是諸衆生未能捨離煩惱繫縛。以繫縛故、輪轉生死、不見道性。以不見故、不得見我常樂之心。以是義故、常住三界煩惱繫縛。以是因緣、煩惱繫縛、即名衆生。是衆生身、即是煩惱」
- 5a

- 781
a 師子吼言。空中無刺云何言拔。陰無繫者云何繫縛。佛言。善男子。以煩惱鎖繫縛五陰。離五陰已無別煩惱。離煩惱已無別五陰。善男子。如柱持屋。離屋無柱離柱無屋。衆生五陰亦復如是。有煩惱故名爲繫縛。無煩惱故名爲解脫。善男子。如拳。合掌。繫縛等三合散生滅更無別法。衆生五陰亦復如是。有煩惱故名爲繫縛。無煩惱故名爲解脫。善男子。如說名色繫縛衆生。名色若滅則無衆生。離名色已無別衆生。離衆生已無別名色。亦名名色繫縛衆生。亦名衆生繫縛名色
- 師子吼言。世尊。如眼不自見指不自觸刀不自割受不自受。云何如來說言名色繫縛名色。何以故。言名色者即是衆生。言衆生者即是名色。若言名色繫縛衆生。即是名色繫縛名色。佛言。善男子。如二手合時更無異法而來合也。名之與色亦復如是。以是義故。我言名色繫縛衆生。若離名色則得解脫。是故我言衆生解脫
- 師子吼言。世尊。若有名色是繫縛者。諸阿羅漢未離名色亦應繫縛。善男子。解脫二種。一者子斷。二者果斷。言子斷者名斷煩惱。阿羅漢等已斷煩惱衆結爛壞。是故子結不能繫縛。未斷果故名果繫縛。諸阿羅漢不見佛性。以不見故不得阿耨多羅三藐三菩提。以是義故可言果繫。不得說言名色繫縛。善男子。譬如然燈油未盡時明則不滅油若盡者滅則無疑。善男子。所言油者喻諸煩惱。燈喻衆生。一切衆生煩惱油故不入涅槃。若得斷者則入涅槃

(中略)

- 5a 爾時善才白天尊言、「衆生五陰、空無所有。以如是故、誰有受教修業道德」
- 天尊答言、「善男子、一切衆生皆有念心。初念之心、勤行精進、生布施心。如是等法、念念相生。以是因緣、相續不斷、故名修道」
- 善才又言、「如是所說、念念相生。是念念生已、念已來、念未生也。以是義故、云何相續名爲修道」
- 爾時天尊答善才言、「如是如是、實如所說。善男子、譬如燈明、雖念念滅而有光明善能除闇。念等諸法亦復如是。善男子、如衆生行、雖念念滅、亦令達所、隨意東西。譬如服藥、雖念念滅、亦能愈病。譬如日月、雖念念滅、亦能增長樹林草木。善才童子、如汝所言、所念念已、云何相續。善男子、譬如人讚聲有大小、不得一時而具五音。前不至中、中不至後、大之與小、俱念念滅。以念滅故、久成妙音。人之修道、亦復如是。善男子、譬如人數、一不至二、二不至三、雖念念滅而至千萬。人之修道、亦復如是。善男子、譬如燈明、燈念念滅、
- 6a 初炎滅已、不云後炎。我滅汝生、知是生滅、遂成燈相」
- 善才又言、「如是所說、久修習道、得證四天、猶故進修慈悲、不殺不淫不盜、心不嫉妬、口不兩舌飲酒食肉、亦不能得淨妙國王。云何而言、於惡煩惱久修持戒而得道耶」
- 天尊答言、「一切衆生雖於煩惱、久修持戒。善男子、一切衆生不失道性、雖生惡國、以道力故、得修妙國。善男子、譬如寶山在於惡林、有一猛虎、常依其中。以是之故、一切衆生飛鳥
- 6b 走獸、絕跡此山、無敢近者。有一貪士存念思惟、『云何得往彼山採寶、令我今日早得富有』。於是即便習諸毒藥、往於山所。爾時惡蟲聞其毒藥、即便去離。是諸貪士、隨意採寶。人於煩惱、修持戒行、久修成道、亦復如是。善男子、譬如玉京有上妙藥、松朮黃精。有人服之、雖在惡國、念念生滅、以藥力故、終不為患」

- 782
b 師子吼言。世尊。衆生五陰空無所有。誰有受教修習道者。佛言。善男子。一切衆生皆有念心慧心發心勤精進信心定心。如是等法雖念念生滅。猶故相似相續不斷。故名修道。師子吼言。世尊。如是等法皆念念滅。是念念滅亦相似相續。云何修習。佛言。善男子。如燈雖念念滅而有光明除破闇冥。念等諸法亦復如是。善男子。如衆生食雖念念滅亦令飢者而得飽滿。譬如上藥雖念念滅亦能愈病。日月光明雖念念滅亦能增長樹林草木。善男子。汝言念念滅云何增長者。心不斷故名爲增長。善男子。如人誦書所誦字句不得一時。前不至中中不至後。人之與字及以心想俱念念滅。以久修故而得通利。善男子。譬如金師從初習作至于皓首。雖念念滅前不至後。以積習故所作遂妙。是故得稱善好金師。讀誦經書亦復如是善男子。譬如種子地亦不教汝當生芽。以法性故芽則自生。乃至花亦不教汝當作果。以法性故而果自生。衆生修道亦復如是。善男子。譬如數法一不至二二不至三。雖念念滅而至千萬。衆生修道亦復如是。善男子。譬如燈念念滅。初滅之焰不教後焰我滅汝生當破諸闇。善男子。譬如犢子生便求乳。求乳之智實無人教。雖念念滅而初飢後飽。是故當知不應相似。若相似者不應異生。衆生修道亦復如是。初雖未增以久修故。則能破壞一切煩惱
- 782
c 師子吼言。世尊。如佛所說。須陀^二人得果證已。雖生惡國猶故持戒。不殺盜淫兩舌飲酒。須陀^二陰即此處滅不至惡國。修道亦爾。不至惡國。若相似者何故不生淨妙國土。若惡國陰非須陀^二陰。云何而得不作惡業。佛言。善男子。須陀^二者雖生惡國終不失於須陀^二名。陰不相似。是故我引犢子爲喻。須陀^二人雖生惡國。以道力故不作惡業。善男子。譬如香山有師子王。是故一切飛鳥走獸。絕跡此山無敢近者。有時是王至雪山中。一切鳥獸猶故不住。須陀^二人亦復如是。雖不修道以道力故不作諸惡。善男子。譬如有人服食甘露。甘露雖滅以其力勢能令是不生不死。善男

782 子。如須彌山有上妙藥名楞伽利。有人服之雖念念滅。以藥力故不遇患苦。善男子。如轉輪王所坐之處。王雖不在無人敢近。何以故。王威力故。須陀_二人亦復如是。雖生惡國不修習道。以道力故不作惡業。善男子。須陀_二陰於此而滅雖生異陰。猶故不失須陀_二陰。善男子。譬如衆生爲果實故於種子中多役作業糞治溉灌。未得果實而子復滅。亦得名爲因子得果。須陀_二陰亦復如是。善男子。譬如有人資產巨富唯有一子先已終歿。其子有子復在他土。其人忽然奄便終亡。孫聞是已還收產業。雖知財貨非其所作。然其收取無遮護者。何以故以姓一故。須陀_二陰亦復如是

783

師子吼言。如佛說偈

比丘若修習 戒定及智慧
當知是不退 親近大涅槃

世尊。云何修戒云何修定云何修慧。佛言。善男子。若有人受持禁戒。但爲自利人天受樂。不爲度脫一切衆生。不爲護持無上正法。但爲利養畏三惡道。爲命色力安無礙辯。畏懼王法惡名穢稱爲世事業。如是護戒則不得名修習戒也。善男子。云何名爲真修習戒。受持戒時。若爲度脫一切衆生。爲護正法度未度故。解未解故。歸無歸故。未入涅槃令得入故。如是修時不見戒不見戒相不見持者。不見果報不觀毀犯。善男子。若能如是是則名爲修習戒也。云何復名修習三昧。修三昧時。爲自度脫爲於利養。不爲衆生不爲護法。爲見貪欲穢食等過男女等根九孔不淨鬥訟打刺互相殺害。若爲此事修三昧者。是則不名修習三昧。善男子。云何復名真修三昧。若爲衆生修習三昧。於衆生中得平等心。爲令衆生得不退法。爲令衆生得聖心故。爲令衆生得大乘故爲欲護持無上法故。爲令衆生不退菩提故。爲令衆生得首楞嚴故。爲令衆生

6b 善才又言、「雖於煩惱、久修淨戒、以是因緣、諸學道士、持戒定慧。當知是人親近海空秘密藏地。以如是故、云何修戒、云何定慧而得道耶」

7a 爾時天尊告善才言、「善哉善哉、善男子。若有衆生受持禁戒、但爲自利、人天富樂、不能普爲一切衆生、不爲擁護無上道法、但爲自養、畏三惡道、畏六畜道、畏世王法、畏世惡名、便求現効。如是護戒、則不得名修習淨戒。善男子、云何名爲修持淨戒。若有一人、度脫一切諸衆生者、是名護持淨戒正法。未度者度、未解者解、未修者修、未行者行。以是因緣、修是戒時、不見戒相、不見修相、不見我相、

7b 不見報相。善男子、若能如是、是則名爲修習正戒。善男子、云何名爲修習定慧。若有一人、自揚自度、爲己利養、爲己恩德、不爲衆生護持正法、讀誦思惟、爲見貪欲、諸業等罪、男女等想、三業毒行、鬪訟打辱、更相殺害。以如是故、不名修習諸淨正法。善男子、若有衆生、修習定慧、於衆生中、行平等心、普念衆生、得微妙法、念諸衆生、得正法輪、爲令衆生得大乘相、爲令衆生思惟義味、讀誦讚歎恭敬護持無上正法、爲令衆生住海空藏、爲令衆

8a 生得金剛慧、靖定思惟、爲令衆生速登昇玄、
爲令衆生得無礙力、爲令衆生了真道相。如是
見時、無分無別、無分別相、無彼無我、無彼
我相、無憎無愛、無憎愛相、無貪無慾、無貪
慾相、無修無習、無修習相、無因無果、無因
果相。善男子、若能如是、是則名爲修習定慧
海空之藏。善男子、若能破壞一切衆生貪慾等
相、是則名爲修行智慧。以修習故、得壞疑心、
爲修習道。修習道故、得見道性。見道性故、
得入一乘海空之藏。得入藏已、爲斷衆生諸生
死法、諸煩惱法、一切諸魔。既得斷已、得入
8b 常樂清淨自在、得入一乘海空法藏」

善才又言、「如是所說、無分無別、是則名爲海
空之藏。云何不言有分有別、名海空藏」

爾時天尊答善才言、「善男子、如是如是、如汝
所言。有分有別、名海空智藏、是事不然。何
以故。有始終故、有生死故」

783
a 得金剛三昧故。爲令衆生得陀羅尼故。爲
令衆生得四無礙故。爲令衆生見佛性
故。作是行時不見三昧不見三昧相。不
783
b 見修者。不見果報。善男子。若能如是是則
名爲修習三昧。云何復名修於智慧。若
有修者作是思惟。我若修習如是智慧。
則得解脫度三惡道。誰能利益一切衆生。
誰能度人於生死道。佛出世難如優曇花。
我今能斷諸煩惱結必得解脫。是故我當
勤修智慧速斷煩惱早得度脫。如是修
者不得名爲修習智慧。云何名爲修習
智慧者。若觀生老死苦。一切衆生無明所
覆。不知修習無上正道。願我此身悉代
衆生受大苦惱。衆生所有貧窮下賤破戒之
心貪瞋癡業。願皆悉來集于我身。願諸衆
生不生貪取。不爲名色之所繫縛。願諸衆
生早度生死。令我一身處之不厭。願令一
切皆得阿耨多羅三藐三菩提。如是修時不
見智慧不見智慧相。不見修者。不見果
報。是則名爲修習智慧。善男子。修習如
是戒定智慧。是名菩薩。不能如是修戒定
慧。是名聲聞。復次善男子。云何復名修
習於戒。若能破壞一切衆生十六惡律儀。何
等十六。一者爲利養食羔羊肥已轉賣。二
者爲利買已屠殺。三者爲利養食豬豚肥
已轉賣。四者爲利買已屠殺。五者爲利養
食牛犢肥已轉賣。六者爲利買已屠殺。七者
爲利養鷄令肥已轉賣。八者爲利買已
屠殺。九者釣魚。十者獵師。十一劫奪。十二
魁膾。十三網捕飛鳥。十四兩舌。十五獄卒。十
六咒龍。能爲衆生永斷如是十六惡業。是
名修戒。云何修定。能斷一切世間三昧。所
783
c 謂無身三昧。能令衆生生顛倒心謂是涅
槃。又無邊心三昧。淨聚三昧。世邊三昧。世
斷三昧。世性三昧。世丈夫三昧。非想非非想
三昧。如是等定能令衆生生顛倒心謂是
涅槃。若能永斷如是三昧。是則名爲修習
三昧。云何復名修習智慧。能破世間所有
惡見。一切衆生悉有惡見。所謂色即是我亦
是我所。色中有我我中有色。乃至識亦如
是。常即是我色滅我存。色即是我色滅我滅。
復有人言。作者名我受者名色。復有人言。
作者名色受者名我。復有人言。無作無受
自生自滅悉非因緣。復有人言。無作無受
悉是自在之所造作。復有人言。無有作者

8b 善才又言、「是生死法、則無始終。無始終故、則名為常、是名海空。云何不言生死煩惱是海空智藏」

9a 天尊答言、「善男子、是生死法悉有因果。有因果故、不得名為一乘海空。何以故。海空空相、無因果故、無始終故」

善才又言、「如是所說、海空空相、無因無果、無始無終。云何說言、以修習故、得見道性、從因生天、從因受樂。海空常樂、豈非果耶。云何說言海空空相、無因無果」

天尊答言、「善男子、我說海空修習因者、即是道性。道性之性、無生無滅。無生滅故、即是海空。海空之空、無因無果。無因果故、以破煩惱。以是因緣、名為修習」

善才又言、「如是所說、道性之性、無生無滅。衆生道性、為悉共有、為各各有。若共有者、一人得入海空藏時、一切衆生亦應俱得。譬如冤讐、或千或百、若一人和、百千亦和。一人相怨、百千亦怨。道性亦爾。一人得時、一切亦得。一人不得、一切不得。若各各有、則是無常。何以故。可數量故。云何說言、衆生道性不一不二。若各各有、不應說言道性平等猶如虛空」

天尊答言、「善哉善哉、善男子。汝所難云、衆生道性不一不二、究竟平等、猶如虛空、一切衆生同共有之。善男子。深山有寶、名曰上勝。人若取之、則成富有。衆生道性亦復如是」

783 無有受者。一切悉是時節所作。復有人言。作者受者悉無所有。地等五大名為衆生。善男子。若能破壞一切衆生如是惡見。是則名為修習智慧。善男子。修習戒者為身寂靜。修習三昧為心寂靜。修習智慧為壞疑心。壞疑心者為修習道。修習道者為見佛性。見佛性者為得阿耨多羅三藐三菩提故。得阿耨多羅三藐三菩提者。為得無上大涅槃故。得大涅槃者為斷衆生一切生死一切煩惱一切諸有一切諸界一切諸諦故。斷於生死乃至斷諦。為得常樂我淨法故

師子吼言。世尊。如佛所說。若不生滅名大涅槃。生亦如是不生不滅。何故不得名為涅槃。善男子。如是如是。如汝所言。是生雖復不生不滅而有始終

784 世尊。是生死法亦無始終。若無始終則名為常。常即涅槃。何故不名生死為涅槃耶。善男子。是生死法悉有因果。有因果故不得名之為涅槃也。何以故。涅槃之體無因果故。師子吼言。世尊。夫涅槃者亦有因果。如佛所說

從因故生天 從因墮惡道
從因故涅槃 是故皆有因

如佛往昔告諸比丘。我今當說沙門道果。言沙門者。謂能具修戒定智慧。道者謂八聖道。沙門果者所謂涅槃。世尊。涅槃如是豈非果耶。云何說言涅槃之體無因無果。佛言。善男子。我所宣說涅槃因者所謂佛性。佛性之性不生涅槃。是故我言涅槃無因。能破煩惱故名大果。不從道生故名無果。是故涅槃無因無果

師子吼言。世尊。衆生佛性為悉共有為各各有。若共有者一人得阿耨多羅三藐三菩提時。一切衆生亦應同得。世尊。如二十人同有一怨。若一人能除餘十九人皆亦同除。佛性若爾。一人得時餘亦應得。若各各有則是無常。何以故。可算數故。然佛所說衆生佛性不一不二。若各各有不應說言諸佛平等。亦不應說佛性如空。佛言。善男子。衆生佛性不一不二。諸佛平等猶如虛空。一切衆生同共有之。若有能修八聖道者。當知是人則得明見。善男子。雪山有草名曰忍辱。牛若食之則成醜翻。衆生佛性亦復如是

10a 善才又言、「如是所說、上勝寶者、是一是多。若是一者、一人得已、則應有盡、山空無寶。云何而言一切衆生修持淨戒、得入一乘海空秘藏。若是多者、云何而言是海空者、非一切法。衆生道性、亦如是耶」

天尊答言、「善男子、譬如一路、或大或小、一切衆生、悉於中行、無障礙故。道性衆生、亦復如是。善男子、譬如寶珠、唯有一門、雖有人多、經遊出入、無有逼劫。亦復無人破壞寶珠而齎持去。道性衆生、亦復如是。善男子、譬如橋梁、隨諸行人、或重或輕、以是橋梁、無有增減。衆生道性、亦復如是」

爾時善才白天尊言、「如是譬喻、難可思量、義味甚深。其事不然。何以故。先者在路、於後則妨。云何而言無有障礙」

天尊答言、「如汝所說、義理不然。是譬喻者、即少分耳、非一切耶。若世間道、則有障礙此彼之異、無有平等。海空道性、能令衆生無有障礙、平等無二、無有方所此彼之異。如是正道、能爲一切衆生道性而作了因、不作生因。如彼然燈、照了於物。善男子、一切衆生皆是煩惱、無明因緣、不可說言。一大煩惱、無明行已、其餘應無。一切衆生悉有無明因緣。是故說言次第因緣一切平等。衆生修無爲正道、斷諸衆生煩惱顛倒。以是因緣、名爲平等。了見諸法、無彼無此、無有障礙。是故眞人名香童子得智慧力、了見他心」

11b 善才白言、「一切衆生、身不一等、或長或短、天身人身、畜生餓鬼、地獄之身。如是等身、差別各異。云何而言道性一耶」

天尊答言、「善男子、譬如鹽味、置於諸物乃至水中、皆悉有鹹。物不名鹽、鹽不名物。乃至水中、亦復如是。名字雖變、鹽性不失。遍五味中、皆悉有鹹。若有飲水、鹽味甚逼、實不見鹽於水中。衆生道性、亦復如是。維遍五道、長短異身而是道性常一不異」

於是四衆得聞說已、各懷踴躍、歡喜無量、俱起作禮、各還本座。

784 師子吼言。如佛所說。忍辱草者一耶多耶。

b 如其一者牛食則盡。如其多者云何而言衆生佛性亦如是耶。如佛所說。若有修習八聖道者則見佛性。是義不然。何以故。道若一者如忍辱草則應有盡。如其有盡一人修已餘則無分。道若多者云何得言具足修習。亦不得名薩婆若智。佛言。善男子。如平坦路。一切衆生悉於中行無障礙者。中路有樹其陰清涼。行人在下憩駕止息。然其樹陰常住不移。亦不消壞。無持去者。路喻聖道。陰喻佛性。善男子。譬如大城唯有一門。雖有多人經由入出。都無有能作障礙者。亦復無人破壞毀落而齎持去。善男子。譬如橋梁行人所由。亦無有人遮止障礙毀壞持去。善男子。譬如良醫遍療衆病。亦無有能遮止是醫治此捨彼。聖道佛性亦復如是

師子吼言。世尊。所引諸喻義不如是。何以故。先者在路於後則妨。云何而言無有障礙。餘亦皆爾。聖道佛性若如是者。一人修時應妨餘者。佛言。善男子。如汝所說義不相應。我所喻道是少分喻非一切也。善男子。世間道者則有障礙。此彼之異無有平等。無漏道者則不如是。能令衆生無有障礙。平等無二無有方處此彼之異。如是正道能爲一切衆生佛性。而作了因不作生因。猶如明燈照了於物。善男子。一切衆生皆同無明因緣於行不可說言一人無

784 明因緣於行。是故說言十二因緣一切平等。衆生所修無漏正道亦復如是。等斷衆生煩惱四生諸界有道。以是義故名爲平等。其有證者彼此知見無有障礙。是故得名薩婆若智

師子吼言。一切衆生身不一種。或有天身。或有人身畜生餓鬼地獄之身。如是多身差別非一。云何而言佛性爲一。佛言。善男子。譬如有人置毒乳中乃至醍醐皆悉有毒。乳不名酪。酪不名乳。乃至醍醐亦復如是。名字雖變毒性不失。遍五味中皆悉如是。若服醍醐亦能殺人。實不置毒於醍醐中。衆生佛性亦復如是。雖處五道受別異身。而是佛性常一無變

14a 爾時海空智藏稽首讚言、「如是如是、實如所說。
 14b 一切諸法悉皆不空。以不定故、當知諸法亦復不定。如是所說、真人童子修業一乘海空寶藏、聞所不聞。云何海空是大寶藏、云何寶藏善能運載一切衆生」
 爾時天尊讚海空言、「善哉善哉、善男子。若復有人思念總修、乃能如汝之所諮問。善男子、譬如世人有說唱言、有海大海、有河大河、有山大山、有地大地、有城大城、有王大王、有人大人、有天大天、有道大道。海空亦爾。有海空者、有大海空。有寶藏者、有大寶藏。云何海空。善男子、譬如饑人、得少飯食、名為安樂。如是安樂、亦名海空。如病得愈、則得安樂。如是安樂、亦名海空。如是怖畏、得依止處、則得安樂。如是安樂、亦名海空。善男子、譬如貧人、得七珍物、則得安樂。如是安樂、亦名海空、不得名為大海空藏。何以故。以饑渴故、以貧病故、以怖畏故、故名安樂、故名海空。是大海空、非大海空。善男子、若有善信一切衆生、或於世俗、或於仙道、斷諸結盡、則得安樂。如是安樂、亦名海空、不得名為大海空藏。何以故。還生煩惱、有習氣故、非常樂故。善男子、若有一人、常樂自在、乃得名為大海空藏。善男子、譬如有處、能受衆流、名為大海。隨有百川來往依處、是名智藏。善男子、若有衆生、善能了了見於道性、則得名為大海空藏。以是因緣、海空藏者、不有不無、不生不滅。善男子、若有大王及以小王、經歷年月、所不能及、隨有之處、名為大城、傳化衆、名為小城。隨有轉、名為大王、隨王化處、名為小王。小王大王、隨方隨化、非王非化、非大非小。如是因緣、名為無上轉輪聖
 15a 王。位於七寶、妙麗希有、乃得名為大海空藏。以是因緣、故名海空。善男子、譬如猛士、入四種兵、不生怖畏。當知是人、名大衆力。若有衆生、於三惡道、煩惱惡業、不生怖畏而能

745 爾時光明遍照高貴德王菩薩摩訶薩言。如是如是。誠如聖教。一切諸法悉皆不定。以不定故當知如來亦不畢竟入於涅槃。如佛先說。菩薩摩訶薩修大涅槃。聞不聞。中有涅槃大涅槃。云何涅槃。云何大涅槃
 爾時佛讚光明遍照高貴德王菩薩摩訶薩言。善哉善哉。善男子。若有菩薩得念總持。乃能如汝之所諮問。善男子。如世人言。有海大海。有河大河。有山大山。有地大地。有城大城。有衆生大衆生。有王大王。有人大人。有天天中天。有道大道。涅槃亦爾。有涅槃有大涅槃。云何涅槃。善男子。如人飢餓得少飯食名為安樂。如是安樂亦名涅槃。如病得差則名安樂。如是安樂亦名涅槃。如人怖畏得歸依處則得安樂。如是安樂亦名涅槃。如貧窮人獲七寶物則得安樂如是安樂亦名涅槃。如人觀骨不起食欲則得安樂。如是安樂亦名涅槃。如是涅槃不得名為大涅槃也。何以故。以飢渴故病故怖故貧故生食著故。是名涅槃非大涅槃。善男子。若凡夫人及以聲聞。或因世俗。或因聖道。斷欲界結則得安樂。如是安樂亦名涅槃。不得名為大涅槃也。能斷初禪乃至能斷非想非非想處結則得安樂。如是安樂亦名涅槃。不得名為大涅槃也。何以故。還生煩惱有習氣故。云何名為煩惱習氣。聲聞緣覺有煩惱氣。所謂我身我衣我去我來我說我聽。諸佛如來入於涅槃。涅槃之性無我無樂唯有常淨。是則名為煩惱習氣。佛法衆僧有差別相。如來畢竟入於涅槃。聲聞緣覺諸佛如來。所得涅槃等無差別。以是義故。二乘所得非大涅槃。何以故。無常樂我淨故。常樂我淨乃得名為大涅槃也
 善男子。譬如有處能受衆水名為大海隨有聲聞緣覺菩薩諸佛如來所入之處名大涅槃。四禪三三昧八背捨八勝處十一切處隨能攝取如是無量諸善法者名大涅槃
 746 善男子。譬如有河第一香象不能得底則名為大。聲聞緣覺至十住菩薩不見佛性。名為涅槃非大涅槃。若能了了見於佛性。則得名為大涅槃也。是大涅槃唯大象王能盡其底。大象王者謂諸佛也。善男子。若摩訶

16a 於中廣度衆生。當知是人海空藏。若有人能
 供養父母、恭敬道士、禮拜燒香、修治善法、
 所言誠信、無有誑惑、能忍難忍、惠施貧乏、
 是名真人海空智藏。何以故。海空之藏、有大
 慈悲、憐愍一切。於諸衆生作大慈父、於諸衆
 生作大慈母、能度衆生於生死河、能示一乘微
 16b 妙道相、是則名爲海空智藏。善男子、海空寶
 藏、不可思議、一切衆生所不能了。不能了故、
 不名信受、生種種心、說種種謗。

746
 卞 那伽及鉢^鉢陀大力士等。經歷多時所不
 能上乃名大山。聲聞緣覺及諸菩薩摩訶那
 伽大力士等所不能見。如是乃名大涅槃
 也。復次善男子。隨有小王之所住處名爲
 小城。轉輪聖王所住之處乃名大城。聲聞緣
 覺八萬六萬四萬二萬一萬住處名爲涅槃。
 無上法主聖王住處。乃得名爲大般涅槃。以
 是故名大般涅槃。善男子。譬如有人見四
 種兵不生怖畏。當知是人名大衆生。若有
 衆生。於三惡道煩惱惡業不生怖畏。而能
 於中廣度衆生。當知是人得大涅槃。若有
 人能供養父母。恭敬沙門及婆羅門修治
 善法。所言誠實無有欺誑。能忍諸惡惠施
 貧乏。名大丈夫。菩薩亦爾。有大慈悲憐
 愍一切。於諸衆生猶如父母。能度衆生
 於生死河。普示衆生一實之道。是則名爲
 大般涅槃。善男子。大名不可思議。若不可思
 議一切衆生所不能信。是則名爲大般涅槃。
 唯佛菩薩之所見故名大涅槃。以何因

21b 善男子、若有衆生善男善女、聞海空智藏一字
 22a 一句、不作字相、不作句相、不作聞相、不作
 說相。如是義者、無相相。以無相相、故得常
 樂、自在無礙、身心決定、必當爲十方眞仙童
 子、生慈悲心、是名常樂自在之身、非身離身、
 亦不不身。以是義故、眞仙童子、修業一乘海
 空智藏微妙經典、決定深理自在之身」

22a 爾時妙思復白天尊、「如是所說、實是甚深。如
 是眞仙、云何福田而得決定常樂自在」

於是天尊答言、「善哉善哉、善男子。眞仙童子
 云何福田而得決定常樂自在。善男子。眞人持

22b 戒、下至諸仙、是名福田。若有人言、如是等
 輩是眞福田、當知是人則爲善根、則爲善怙、
 無量衆生之所依怙。善男子。眞仙童子、悉觀
 一切無量衆生、無非福田。何以故。以善根故。
 故念衆生是眞福田。三田六田、八田九田、如
 是福田、生無量田。隨衆生意、分別演說。田
 有四種。云何爲四。一者不淨田、二者淨田、
 三者亦淨亦不淨田、四者亦淨淨田。云何不淨
 田。善男子、若施主具持戒法、知有慧施、如
 水歸流、受者毀戒、著於邪見、無施無報。以

23a 是因緣、是名不淨。云何名爲淨田。善男子、
 施主毀戒、著於邪見、言無慧施、及以果報、
 受者清廉、廣多說法、知有慧施、及以福報。
 是名淨田。云何亦淨亦不淨田。善男子、施者
 受者、俱有持戒、廣多智慧、有慧施及施果報、
 是名亦淨。云何不淨。施者受者、二俱破戒、
 犯於眞科、生愚闇惑。是名不淨。云何名爲淨
 淨田。善男子、上上施主、施上上田、是名淨
 淨。言四種田者、若有衆生、計心有施、待施
 果報、當知是人著於邪見、犯諸禁戒、破大乘
 心。若有善人、分別演說、見施見受。如是之

23b 人、是名正見。若依一乘智藏經典、善見惠施
 及施果報。如是之人、是名持戒常行正見。善
 男子。眞人童子、隨有念處、以修習故、隨見
 衆生、持戒破戒、施者受者、及以果報、以是
 之故、是名持戒、是名正見。亦復隨見四種福

749
a 本心。必定得故。是故爲定。善男子。如汝所
 言。若人聞我說大涅槃一字一句得阿耨多
 羅三藐三菩提者。汝於是義猶未解了。汝
 當諦聽。吾當爲汝更分別之。善男子。若
 有善男子善女人。聞大涅槃一字一句。不
 作字相。不作句相。不作聞相。不作佛相。
 不作說相。如是義者名無相相。以無相相
 故得阿耨多羅三藐三菩提。善男子。如汝所

(中略)

750
b 云何於身作決定想。於自身所生決定心。
 我今此身於未來世。定當爲阿耨多羅三藐
 三菩提器。心亦如是不作狹小不作變易。
 不作聲聞辟支佛心。不作魔心及自樂心

750
c 樂生死心。常爲衆生求慈悲心。是名菩薩
 於自身中生決定心。我於來世當爲阿耨
 多羅三藐三菩提器。以是義故。菩薩摩訶薩
 修大涅槃。於自身中生決定想

云何菩薩不觀福田及非福田。云何福田。外
 道持戒上至諸佛。是名福田。若有念言。如
 是等輩是眞福田。當知是心則爲狹劣。菩
 薩摩訶薩悉觀一切無量衆生無非福田。

何以故。以善修習異念處故。有異念處善
 修習者。觀諸衆生無有持戒及以毀戒。常
 觀諸佛世尊所說。施雖四種俱得淨報。何
 等爲四。一者施主清淨受者不淨。二者施主
 不淨受者清淨。三者施受俱淨。四者二俱不
 淨。云何施淨受者不淨。施主具有戒聞智慧。
 知有惠施及以果報。受者破戒專著邪見無
 施無報。是名施淨受者不淨。云何名爲受
 者清淨施主不淨。施主破戒專著邪見。言
 無惠施及以果報。受者持戒多聞智慧。知
 有惠施及施果報。是名施主不淨受者清
 淨。云何名爲施受俱淨。施者受者俱有持戒
 多聞智慧。知有惠施及施果報。是名施受
 二俱清淨。云何名爲二俱不淨。施者受者破
 戒邪見。言無有施及施果報。若如是者云
 何復言得淨果報。以無施無報故名爲淨。

善男子。若有不見施及施報。當知是人
 不名破戒專著邪見。若依聲聞言不見
 施及施果報。是則名爲破戒邪見。若依如
 是大涅槃經。不見惠施及施果報。是則名
 爲持戒正見。菩薩摩訶薩有異念處。以修
 習故。不見衆生持戒破戒施者受者及施果

751
a

23b 田及非福田」

爾時妙思復白天尊、「云何名為清淨國土」

於是天尊答妙思言、「善哉善哉、善男子。汝等見我欲還長樂、故發斯問。正是其時。善男子、

24a 士有四種。云何為四。一者不淨、二者亦淨不淨、三者淨淨、四者非非淨。云何不淨。善男子。

若有衆生、貪著愛欲、邪見誹謗、故生下土、荊棘毒草、丘墟不平、形相醜陋、多生諸惡、殺害有生、壽命短促。是以因緣、故生下土、是名不淨。云何亦淨不淨。善男子。一切衆生心情異想。或淨三業、或身不淨。如是等輩、生雜國土、是名亦淨不淨。云何淨淨。善男子。

如彼難勝、形相殊好、妙麗希有。以是因緣、是名淨淨。云何非非淨。善男子。妙樂國土、非非不淨、為衆生故、種種演說、道果清淨、

24b 非有非無、亦非有無。若有衆生、修業一乘微妙經典、發平等心、以此善根、願與仙童、共之此土、壽命長遠、有大勢力、獲大神通。以是誓願因緣力故、於未來世得道之時、見諸國土非非清淨。是名非非淨。是名四種微妙國土。善男子。若有善人、思惟一乘微妙經典、發歡喜心、廣度衆生、離諸欲心、以此善根、願與一切諸衆生等、共之此土、遠離諸欲瞋恚愚癡心著一切、無有饑渴煩惱之身。

751^a 報。是故得名持戒正見。以是義故。菩薩摩訶薩不觀福田及非福田

云何名為淨佛國土。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故離殺害心。以此善根願與一切衆生共之。願諸衆生得壽命長有大勢力獲大神通。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。國土所有一切衆生。得壽命長有大勢力獲大神通。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故離偷盜心。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛國土地所有純是七寶。衆生富足所欲自恣。以此誓願因緣力故。於未來世成佛之時。所得國土純是七寶。衆生富足所欲自恣。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故離婬欲心。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土所有衆生無有貪欲瞋恚癡心。亦無飢渴苦惱之患。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。國土衆生遠離貪婬瞋恚癡心。一切無有飢渴苦惱。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故離妄語心。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土常有茂林花果香樹。所有衆生得妙音聲。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。所有國土常有茂林花果香樹。其中衆生悉得清淨上妙音聲。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故遠離兩舌。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土所有衆生常共和合講說正法。以是誓願因緣力故。成佛之時國土所有一切衆生悉共和合講論法要。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故遠離惡口。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土地平如掌無有石沙荊棘惡刺。所有衆生其心平等。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。所得國土地平如掌。無有石沙荊棘惡刺。所有衆生其心平等。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。為阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故離無義語。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土所有衆生無有苦惱。以是

751^b

復次善男子、
 25a 生於下土、有三種報。一者見報、二者正報、三者餘報。云何爲見報。善男子。若有衆生、具行十惡、違逆父母、誹謗大乘微妙經典。如是之人、身得惡病、瘡痍六病、聾盲跛痾、生種種病、受種種苦。以是義故、故名見報。云何正報。善男子。若有衆生、生受重病、死入地獄、幽幽冥冥、日生日死、無有還期。如是之苦、名爲正報。云何餘報。善男子。從地獄生、身受六畜、或作鴟梟鸚鵡惡鳥、或得*龜魚鼈螿蟲、或受*猴*鹿虎豹。縱有人身、盲
 25b 闇六疾、有人之形、無人之情、具足十凶諸惡容儀。若得出家、犯諸重禁、違科破戒、是名餘報。如是等名煩惱餘報。如是餘報、真人童子以能修習一乘海空微妙經典、悉得除滅、住真空地。復次善男子、云何清淨。真仙童子持不殺戒、具五念心、謂下中上上上中上。乃至

751
 b 誓願因緣力故。於未來世成佛之時。國土所有一切衆生無有苦惱。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。爲阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故遠離貪嫉。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土一切衆生無有貪嫉惱害邪見。以此誓願因緣力故。於未來世成佛之時。國土所有一切衆生悉無貪嫉惱害邪見。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。爲阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故遠離惱害。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土所有衆生悉共修習大慈大悲得一子地。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。世界所有一切衆生。悉共修習大慈大悲得一子地。復次善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。爲阿耨多羅三藐三菩提。度衆生故遠離邪見。以此善根願與一切衆生共之。願諸佛土所有衆生悉得摩訶般若波羅蜜。以是誓願因緣力故。於未來世成佛之時。世界衆生悉得受持摩訶般若波羅蜜。是名菩薩修淨佛土云何菩薩摩訶薩滅除有餘。有餘有三。一者煩惱餘報。二者餘業。三者餘有。善男子。云何名爲煩惱餘報。若有衆生習近貪欲。是報熟故墮於地獄。從地獄出受畜生身。所謂鴿。雀。鴛鴦。鸚鵡。耆婆耆婆。舍利伽鳥。青雀。魚。**。**猴。**鹿。若得人身受黃門形女人二根無根姪女。若得出家犯初重戒。是名餘報。復次善男子。若有衆生。以殷重心習近瞋恚。是報熟故墮於地獄。從地獄出受畜生身。所謂毒蛇具四種毒。見毒觸毒齧毒噓毒。師子虎狼熊羆猫狸鷹鷂之屬。若得人身具足十六諸惡律儀。若得出家犯第二重戒。是名餘報。復次善男子。若有修習愚癡之人。是報熟時墮於地獄。從地獄出受畜生身。所謂象豬牛羊水牛蚤虱蚊虻蟻子等形。若得人身聾盲^瘡**啞^瘡**殘背癩。諸根不具不能受法。若得出家諸根闇鈍喜犯重戒乃至卑賤。是名餘報。復次善男子。若有修習^情**慢之人。是報熟時墮於地獄。從地獄出受畜生身。所謂糞蟲駝驢犬馬。若生人中受奴婢身貧窮乞丐。或得出家常爲衆生之所輕賤破第四戒。是

25b 正見、亦復如是。是五十心、名初發心。具足決定、成五十心、是名滿足。如是百心、名百福德。具足百福、成於一相、如是轉輪、具足
 26a 成就七十二相、是名清淨微妙之身。善男子。真人童子、常修淨身。何以故。是諸天人一切衆生之所信伏。是故真人修八十一好、其身不動、令彼衆生、隨其所信、禮拜恭敬、讚歎尊重、發平等心。以是義故、真人童子修清淨身。善男子。譬如賢臣欲迎大王、先當裝嚴宮殿宅舍、令得辦具種種甘*香甘妙味、然後大王乃隨其所。真人童子、亦復如是。欲請無上法輪聖王、先當修治令清淨者。法輪聖王、乃隨其處、香味淨甘、天廚妙*、善能供養、王大歡
 26b 喜、即唱讚言、『善哉善哉、我今受供種種香味、設大莊嚴微妙寶座。我今思惟、以是妙香、當給貧乏一切衆生、令得飽足、無饑渴想』。善男子。真人童子、亦復如是。清淨身心、奉請無上一乘海空甘露法味、利益一切諸衆生、故無不歡喜。善男子。譬如春月、天降甘雨、草木大小、悉皆萌芽。海空法味、亦復如是。善男

752 名餘報。如是等名煩惱餘報。如是餘報菩薩摩訶薩以能修習大涅槃故悉得除滅。
 a 云何餘業。謂一切凡夫業。一切聲聞業。須陀
 **人受七有業。斯陀含人受二有業。阿那含人受色有業。是名餘業。如是餘業菩薩摩訶薩以能修習大涅槃故悉得斷除。云何餘有。阿羅漢得阿羅漢果。辟支佛得辟支佛果。無業無結而轉二果。是名餘有。如是三種有餘之法。菩薩摩訶薩修習大乘大涅槃經故得滅除。是名菩薩摩訶薩滅除有餘
 云何菩薩修清淨身。菩薩摩訶薩修不殺戒有五種心。謂下中上上中上上乃至正見亦復如是。是五十心名初發心。具足決定成五十心。是名滿足。如是百心名百福德。具足百福成於一相。如是展轉具足成就三十二相。名清淨身。所以復修八十種好。世有衆生事八十神。何等八十。十二日。十二大天。五大星。北斗。馬天。行道天。婆羅墮跋闍天。功德天。二十八宿。地天風天水。天火天。梵天。樓陀天。因提天。拘摩羅天。八臂天。摩醯首羅天。半闍羅天。鬼子母天。四天王天。造書天。婆藪天。是名八十。爲此衆生修八十好以自莊嚴。是名菩薩清淨之身。何以故。是八十天一切衆生之所信伏。是故菩薩修八十好其身不動。令彼衆生隨其所信各各得見。見已宗敬各發阿耨多羅三藐三菩提心。以是義故。菩薩摩訶薩修於淨身。善男子。譬如有人欲請大王。要當莊嚴所有舍宅極令清淨。辦具種種百味**膳。然後王乃就其所請。菩薩摩訶薩亦復如是。欲請阿耨多羅三藐三菩提法輪王故。先當修身極令清淨。無上法王乃當處之。以是義故。菩薩摩訶薩要當修於清淨之身。善男子。譬如有人欲服甘露先當淨身。菩薩摩訶薩亦復如是。欲服無上甘露法味般若波羅蜜。要當先以八十種好清淨其身。善男子。譬如妙好金銀寶器盛之淨水中表俱
 (中略)

266子。若有衆生、清淨心者、於一念中、即變現身、住海空地、得金剛身、斷斷十方、三十二天、諸有煩惱。何以故。金剛清淨、見不見相、雖見男女、無男女相。、雖見色法、無色法相。
27a雖見晝夜、無晝夜相。雖見煩惱、無煩惱相。雖見海空、無海空相。何以故。善男子、一切諸法、亦無相故。如幻如夢、如電石光。真人童子、以是因緣、見不見相、住相不住相。是故名爲住海空地」
於是四衆聞是說已、俱起作禮、歡喜踴躍、奉辭而退。

754
a如是。何以故。以是三昧因緣力故。菩薩摩訶薩安住如是金剛三昧。於一念中能斷十方恒河沙等世界衆生所有煩惱。而心初無斷諸衆生煩惱之想。何以故。以是三昧因緣力故。菩薩住是金剛三昧。以一音聲有所演說。一切衆生各隨種類而得解了。示現一色一切衆生各各皆見種種色相。安住一處身不移易。能令衆生隨其方面各各而見。演說一法若界若入。一切衆生各隨本解而得聞之。菩薩安住如是三昧。雖見衆生而心初無衆生之相。雖見男女無男女相。雖見色法無有色相。乃至見識亦無識相雖見晝夜無晝夜相。雖見一切無一切相。雖見一切煩惱諸結。亦無一切煩惱之相。見八聖道無聖道相。雖見菩提無菩提相。見於涅槃無涅槃相。何以故。善男子。一切諸法本無相故。菩薩以是三昧力故。見一切法如本無相。何故名爲金剛三昧。善男子。譬如金剛若在日中色則不定。金剛三昧亦復如是。在於大衆色亦不定。是故名爲金剛三昧。善男子。譬如金剛一切世人不能評價。金剛三昧亦復如是。所有功德一切人天不能評量。是故復名金剛三昧。善男子。譬如貧人得金剛寶則得遠離貧窮困苦惡鬼邪毒。菩薩摩訶薩亦復如是。得是三昧則能遠離煩惱諸苦諸魔邪毒。是故復名金剛三昧。是名菩薩修大涅槃具足成就第六功德

6a 天尊而說偈言、
 善哉真實相、因果方便異、
 三學及果成、智慧無方志、
 十方諸國土、悉見童子侍、
 得入海空城、信益無邊治、
 此界無終始、一切法依位、
 若有諸道士、及諸大通智、
 諸法依藏住、能作種子利、
 是名至道剛、我常為演說、
 執持曉＊細、種子恒隨流、
 愚凡我為說、勿執以為憂、
 獨自行無明、慈悲廣大慈、
 方便無差別、亦名無不伏、
 6b 無我無相執、一期生無流、
 善惡無記中、裁應永不息、
 離心汗不有、塵穢莫能食、
 無此一切處、不貧亦不富、
 得見真實義、惑障豈相茂、
 常行一乘道、名體獨不究、
 精思無退轉、是謂王中富、

(中略)

7b 爾時方城勝因童子、稽首作禮、瞻仰導前而
 說偈曰、
 內外不明了、於二但假名、
 非真亦非實、為法種子成、
 念念滅俱有、隨逐至無名、
 決定觀因緣、亦如果中生、
 堅固不可薰、永離於色疊、
 8a 究竟清淨法、演說為衆生、
 六識無不應、三途別不嬰、
 念念不俱有、了見海空城、
 內外此種子、三界無不榮、
 種子由相續、果熟甚充盈、
 譬如潤種子、甘露無不生、
 內外無薰習、豈有種子名、
 聞等無薰習、果生非復生、
 已作未及作、得失入魔精、
 是我內外種、隨類起有情、

113c 如佻世尊阿毘達磨略本偈中說、

114a 此界無始時、一切法依止、
 若有諸道有、及有得涅槃、
 阿毘達磨中、復說偈云、
 諸法依藏住、一切種子識、
 故名阿黎耶、我為勝人說、

114a 阿含云、如解節經所說偈、
 執持識深細、法種子恒流、
 於凡我不說、彼物執為我、

114b 無獨行無明、及相似五識、
 二定無差別、意名無有義、
 無想無我執、一期生無流、
 善惡無記中、我執不応期、
 離汚心不有、二與三相違、
 無此一切處、我執不得生、
 證見真實義、或障令不起、
 恒行一切處、名獨行無明、

115b 若略說阿黎耶識體相、是果報識、是一切
 種子、由此識一切三界身、一切六道四生、
 皆盡為顯此義、故說偈言、

115c 外內不明了、於二但假名、
 及真實一切、種子有六種、
 念念滅俱有、隨逐至治際、
 決定觀因緣、如引顯自果、
 堅無記可薰、與能薰相応、
 若異不可薰、說是薰體相、
 六識無相応、三差別相違、
 二念不俱有、餘生例応爾、
 此外內種子、能生及引因、
 枯喪猶相續、然後方滅盡、
 譬如外種子、內種子不爾、
 此義以二偈顯之、
 於外無薰習、種子內不然、
 聞等無薰習、果生非道理、
 已作及未作、失得並相違、
 由內外得成、是故內有薰、

8a 一說名緣識、了受諸天迎、
二說名受識、二趣道已傾、
隨說入空藏、識者法亦平、
達士以爲田、己生亦未生、
因果善知識、則雖五魔城、
8b 隨化無窮極、非滅復非常、
因果無差別、化導亦無方、
無心應物通、受者永無殃、
種子何方作、來去說無忘、
若人若非人、受度豈無量、
難滅復難解、演說令人弘、
觀行人心異、法教亦不恒、
清淨人未滅、雲輿果已登、
成就淨土國、得見道淨慧、
種種願及見、普見物無驚、
觀行人能成、隨彼意成故、
所取唯有識、得道甚冥冥、
色識色無識、若所識不寧、
後識不得生、前說獨不行、
無身住虛空、調伏無苦嬰、
9a 解脫邪魔縛、諸結不復生、

115c 所餘識異阿黎耶識、謂生起識。一切生處及
道心知、是名受用識。如中邊論偈說、
一說名緣識、二說名受識、
了受名分別、起行等心法、
此二識更互為因。如大乘阿毘達磨偈說、
諸法於識藏、識於法亦爾、
此二互為因、亦恒互為果、

117b 今更作偈、
菩薩於前識、則離餘五識、
無餘心轉依、以何方便作、
若對治轉依、非滅故不成、
因果無差別、於滅則有過、
無種子無法、若許以轉依、
於無二無故、轉依義不成、

117c 此中說偈、
難滅及難解、說名為共結、
觀行人心異、由相大成外、
清淨人未滅、此中見清淨、
成就淨佛土、由佛見清淨、
復有別偈、
種種願及見、觀行人能成、
於一類物中、隨彼意成故、
種種見成故、所取唯有識、

118c 此中說偈、
亂因及亂體、色識無色識
若前識不有、後識不得生、

119a 此中說偈、
遠行及獨行、無身住空窟、
調伏難調伏、則解脫魔縛、

27a 爾時天尊歡喜答言、「善哉善哉、善男子。汝今所問、實無所問。汝今所說、實無所說。汝今諦聽、依位而坐。我當告子本昔因緣。善男子。於無常處、說非常法、說非無常、非常非非常、依無相義、演說常道。是名無常。善男子。依他性相、由真實性、分數常住、由分別性、故性亦無常。由二性分、非常非無常、如是義說、常無常無二、苦樂無二、善惡無二、空不空無二、我無我無二、淨不淨無二、性不性無二、生不生無二、滅不滅無二。何以故。由於是等差別見故。見常無常、見樂不樂、見淨不淨、見空不空、見性不性、見苦不苦、見滅不滅。以是見故、和同一見。以一見故、見無所見、亦無無見。無見之見、隨於衆生、說常無常、決了二性、寂滅來去」

爾時天尊而說偈言、
 橋梁善男子、大慧無上師、
 諸法實希有、如彼種種現、
 衆聖之所尊、由此法非法、
 28a 無此法非法、無上善男子、
 是義無爲法、故說無二義、
 依一分說言、或有或非有、
 於二故說言、非有非非有、
 顯現故不無、是故無說常、
 顯現實相故、是故說非無、
 由自體非有、自體不住故、
 常取不有法、三性成無住、
 田無性故成、前爲後依止、
 無生滅本淨、及自性滅度、
 一心如青蓮、願得眞金花、
 無爲七寶光、常住法王所、
 不入退法輪、願生難勝地、
 永保無爲生、皆成無上道、

121a 復次有処世尊說一切法常住、有処說一切法無常、有処說非常非無常。依何義說常。此依他性由真實性分常住。由分別性分無常。由二性分非常非無常。如依他義說常無常無二。如此說苦樂無二、善惡無二、空不空無二、有我無我無二、靜不靜無二、有性無性無二、有生無生無二、有滅無滅無二、本來寂靜不寂靜無二、本來涅槃非涅槃無二、生死涅槃無二。由如此等差別、諸佛如來依義密語、由此三性應隨決了、常無常等正說如前釈。此中說偈、

如法實不有、如彼種種現、
 121b 由此法非法、故說無二義、
 依一分說言、或有或非有、
 依二分說言、非有非非有、
 如顯現不有、是故說永無、
 如顯現實有、是故說非無、
 由自體非有、自體不住故、
 如取不有故、三性成無性、
 由無性故成、前爲後依止、
 無生滅本靜、及自性涅槃、

31a 爾時海空而說偈言、
 能持大愛法、隨順於善根、
 非自亦非他、有益有增損、
 天尊於何處、說此諸法相、
 此界無始時、一切法依止、
 若有諸道上、及有得滅度、
 如是本非本、希有亦希有、

(中略)

32b 爾時勝因童子於大眾中仍說偈曰、
 諸法依藏住、一切衆生識、
 故名可利耶、我爲人演說、
 執持識深細、法種子恒流、
 於凡我不說、彼勿執爲我、
 如非一切行、一切行不知、
 真人於善議、則離除五識、
 33a 若對治轉依、非滅故不成、
 果因無差別、於滅則有過、
 無種子無法、若許爲轉依、
 於無二無故、轉依義不成、
 無餘心轉法、以何方便作、
 而到海空藏、

113c 如仏世尊阿毘達磨略本偈中說、

114a 此界無始時、一切法依止、
若有諸道有、及有得涅槃、

114a 阿毘達磨中、復說偈云、

諸法依藏住、一切種子識、
故名阿黎耶、我爲勝人說、

114a 阿含云、如解節經所說偈、
執持識深細、法種子恒流、
於凡我不說、彼物執爲我、

117b 今更作偈、
菩薩於前識、則離餘五識、
無餘心轉依、以何方便作、
若對治轉依、非滅故不成、
因果無差別、於滅則有過、
無種子無法、若許以轉依、
於無二無故、轉依義不成、

問病品

- 1a 爾時海空智藏即起於座、安心正禮、白天尊言、
「天尊、今者離衆惱病、患苦無常、無復生死、
常樂清淨、微妙具足。大慈天尊、云何衆生有
四種病。云何四種。貪愛聲色、愚癡驕慢、是
諸病因、使心狂*、迷悶亂動、則有病生。何
以故。貪愛身病、愛發心病。身心等病、四百
四病。皮膚損瘦、心情馳悶、五臟殊乖、小便
淋瀝、眼耳疼痛、腹痛背病、四肢百節、**
1b 疼痛。如是種種身心諸病。大哀天尊、無復有
病。是故我今見諸衆生、若人非人、悉皆有病。
如是等病、我今亦病、腹病心痛。唯願天尊、
哀愍我等、說諸醫藥、療治當來一切衆生、未
見者見、未聞者聞」
爾時天尊讚海空言、「善哉善哉、善男子。汝善
知時、爲衆諮請、憐愍衆生、故作斯病、欲遣
病者請我醫治。善男子、汝等已於無量劫中、
修業大慈、常以愛念、利益衆生、不令苦惱、
施諸病者種種醫藥。云何於今自言有病。善男
2a 子、爲見世人腹病心病及皮膚損瘦、便大憂苦、
爲治諸惡新學道士、貪畜一切不淨之物。汝實
無病、欲令一切愚癡衆生而共回向一乘海空智
慧寶藏、爲除衆生諸煩惱障、貪欲瞋恚、愚癡
忿怒。善男子。眞人童子、修業大慈、施給一
切病者醫藥、常作念言、『願諸衆生、永斷諸病、

大般涅槃經現病品第十八

669 爾時迦葉菩薩白佛言。世尊。如來已免一
c 切疾病。患苦悉除無復怖畏。世尊。一切衆
生有四毒箭則爲病因。何等爲四。貪欲瞋
恚愚癡**慢。若有病因則有病生所謂愛
熱肺病上氣吐逆。膚體[病-丙+習][病-丙+習]
其心悶亂。下痢
**噎小便淋瀝。眼耳疼痛腹背脹滿。顛狂乾
消鬼魅所著。如是種種身心諸病。諸佛世尊
悉無復有。今日如來何緣顧命文殊師利。而
作是言。我今背痛汝等當爲大衆說法。有
二因緣則無病苦。何等爲二。一者鄰愍
一切衆生。二者給施病者醫藥。如來往昔已
於無量萬億劫中。修菩薩道常行愛語。利
670 益衆生不令苦惱。施疾病者種種醫藥。何
a 緣於今自言有病。世尊。世人有病或坐或
臥不安其處。或索飲食救誠家屬修治產
業。何故如來默然而臥。不教弟子聲聞人等
尸波羅蜜諸禪解脫三摩跋提修諸正勤。何
緣不說如是甚深大乘經典。如來何故不
以無量方便教大迦葉人中象王諸大人等。
令其不退阿耨多羅三藐三菩提。何故不
治諸惡比丘受畜一切不淨物者世尊。實
無有病云何默然右脅而臥。諸菩薩等凡所
給施病者醫藥。所得善根悉施衆生。而共
迴向一切種智。爲除衆生諸煩惱障業障報
障。煩惱障者。貪欲瞋恚愚癡忿怒。纏蓋焦惱
嫉**慳吝。姦詐諛諂無慚無愧。慢慢慢不如
慢增上慢我慢邪慢**慢。放逸貢高**恨誚
訟。邪命諛媚詐現異相。以利求利惡求多
求。無有恭敬不隨教誨。親近惡友貪利
無厭纏縛難解。欲於惡欲貪於惡貪。身見
有見及以無見。頻申喜睡欠**不樂。貪嗜
飲食其心[夢-夕+登]**。心緣異想不善思惟。身口
多惡好喜多語。諸根闇鈍發言多虛。常爲
欲覺悲覺害覺之所覆蓋。是名煩惱障。業障
者。五無間罪重惡之病。報障者。生在地獄畜
生餓鬼誹謗正法及一闡提。是名報障。如
是三障名爲大病。而諸菩薩於無量劫修
菩提時。給施一切疾病醫藥。常作是願。令
諸衆生永斷如是三障重病。復次世尊。菩薩
摩訶薩修菩提時。給施一切病者醫藥。常

得成眞實金剛之身。復願一切無量衆生、恒值妙藥、斷除一切瞶盲惡病。以斷病故、得智慧藥。以得藥力、斷除一切諸惡毒惱。是諸衆生於智慧發生不退轉、速得成就無上道樂、消除

2b 一切重見煩惱、勤行精進、成就天尊智慧之心、作平等藥、普治衆病、勿令衆人生誹謗想。以平等藥、藥根藥樹、藥莖藥葉、是平等藥、療治一切諸惡重病、諸惡重見、諸惡重惱、諸惡重心。復願衆生出煩惱城、離於愛獄、成就天尊淨明光智、入於海空秘密寶藏。善男子。眞人童子、已於無量十方世界國土、發弘誓願、願諸衆生離諸病根、病樹病枝、是諸病病、空淨清涼、常樂自在、微妙具足、等無等相

爾時海空白天尊言、「云何我病而言無病。我今

3a 思惟、世間有病、不能坐起、俯仰嵬嵬、食不通進、漿不下入、口不能言。如失教兒子修治家業。於時宗親父母妻子兄弟知識、各各周竟、生必死想。天尊我今亦復如是。我見衆生住煩惱城、但見鐵丸炎炎**、餓鬼仰天、哭聲隆隆、饑則食炭、渴飲火精、獄吏牛頭、目如明星、手持鐵叉、繞*湯中、手捉脚踏、內於*鐘中、身骨糜散。以是因緣、我見生病、腹病心病。云何天尊說言無病」

670 作是願。願令衆生永斷諸病得成如來金剛之身。又願一切無量衆生作妙藥王。斷除一切諸惡重病。願諸衆生得阿伽陀藥。以是藥力能除一切無量惡毒。又願衆生於阿耨多羅三藐三菩提無有退轉。速得成就無上佛藥消除一切煩惱毒箭。又願衆生勤修精進。成就如來金剛之心。作微妙藥療治衆病。不令有人生諍訟想。亦願衆生作大藥樹。療治一切諸惡重病。又願衆生拔出毒箭。得成如來無上光明。又願衆生得入如來智慧大藥微密法藏。世尊。菩薩如是已於無量百千萬億那由他劫。發是誓願。令諸衆生悉無諸病。何緣如來乃於今日唱言有病。復次世尊。世有病者不能坐起俯仰進止。飲食不御漿水不下。亦復不能教誡諸子修治家業。爾時父母妻子兄弟親屬知識。皆於是人生必死想。世尊。如來今日亦復如是。右脅而臥無所論說。此閻浮提有諸愚人當作是念。如來正覺必當涅槃生滅盡想。而如來性實不畢竟入於涅槃。何以故。如來常住無變易故。以是因緣不應說言我今背痛

復次世尊。世有病者身體羸損。若偃若側臥著床褥。爾時衆人心生惡賤起必死想。如來今者亦復如是。當爲外道九十五種之所輕慢生無常想。彼諸外道當作是言。不如我等以我性人自在時節微塵等法而爲常住無有變易。沙門瞿曇無常所遷是變易法。以是義故。世尊。今日不應默然右脅而臥。復次世尊。世有病者四大增損。互

670 不調適羸瘦乏極。是故不能隨意坐起臥著床褥。如來四大無不和適。身力具足亦無羸損。世尊。如十小牛力不如一大牛力。十大牛力不如一青牛力。十青牛力不如一凡象力。十凡象力不如一野象力。十野象力不如一二牙象力。十二牙象力不如一四牙象力。十四牙象力不如雪山一白象力。十雪山白象力不如一香象力。十香象力不如一青象力。十青象力不如一黃象力。十黃象力不如一赤象力。十赤象力不如一白象力。十白象力不如一山象力。十山象力不如一優鉢羅象力。十優鉢羅象力不如一

670 波頭摩象力。十波頭摩象力不如一拘物頭象力。十拘物頭象力不如一分陀利象力。十分陀利象力不如人中一力士力。十人中力士力不如一鉢健提力。十鉢健提力不如一八臂那羅延力。十那羅延力不如一十住菩薩一節之力。一切凡夫身中諸節節不相到。人中力士節頭相到。鉢健提身諸節相接。那羅延身節頭相拘。十住菩薩諸節骨解蟠龍相結。是故菩薩其力最大。世界成時從金剛際起金剛座。上至道場菩提樹下。菩薩坐已其心即時速得十力。如來今者不應如彼嬰孩小兒。嬰孩小兒愚癡無智無所能說。以是義故。隨意偃側無人譏訶。如來世尊有大智慧照明一切。人之大龍具大威德成就神通。無上仙人永斷疑網。已拔毒箭進止安詳。威儀具足得無所畏。今者何故右脅而臥。令諸人天悲愁苦惱。

爾時海空說是語已、即於尊前作偈請曰、

3b 大慈大德尊、三界仰希有、
願為演平等、智慧藥樹根、
我今諸病子、朝夕保難存、
腹病心轉側、神氣甚昏昏、
下愚凡夫見、豈識良藥門、
如盲不見道、進尺不知寸、
雖有四衢路、隨意任馳奔、
三世慈悲父、常說智藏門、
煩惱四病起、身散神魄魂、
冥冥地獄下、焉能見子孫、
日生日復死、永別長樂尊、
吾愍諸衆生、啓請平等藥、
若人若非人、服者得長存、
喻如甘露雨、柯葉悉沾恩、
萌花根枝樹、果熟隨人吞、
4a 唯願太上尊、演說一乘道、
是諸冥冥苦、親見失迷怨、
故哀當來衆、頂禮忘魄魂、
但見餓鬼子、三塗覓子孫、
牛頭曳入光獄卒鐵叉翻、
哭聲如雷霆、骨聚成崑崙、
饑則食火炭、渴則飲火精、
唯垂大慈教、普出地獄門、
是諸衆生等、稽首無上尊、

671 爾時迦葉菩薩即於佛前而說偈言

瞿曇大聖德	願起演妙法
不應如小兒	病者臥床蓐
調御天人師	倚臥雙樹間
下愚凡夫見	當言必涅槃
不知方等典	甚深佛所行
不見微密藏	猶盲不見道
唯有諸菩薩	文殊師利等
能解是甚深	譬如善射人
三世諸世尊	大悲為根本
如是大慈悲	今為何所在
若無大悲者	是則不名佛
佛若必涅槃	是則不名常
唯願無上尊	哀受我等請
利益於衆生	摧伏諸外道

4a 爾時天尊大慈薰心答海空言、「善哉善哉、善男子、汝善知時、爲衆諮請。是諸衆生、各從念生種種分別。於分別中、求種種色、求種種聲、求種種香、求種種味、求種種觸。以是因緣、

4b 眼病耳病、腹病心病、身形等病、四百四病。汝欲隨順一切衆生、欲利益故、作偈諮請」於是天尊正几而坐、頭面熙怡、如紅蓮花、容貌端嚴、如日月光。於是天尊放大光明、遍照虛空。是其光明、逾百千日、照於東南西北方、四維上下、一切諸國他方世界、惠施衆生平等藥炬、悉令得滅四百四病、令諸衆生安住不退、得平等心。

爾時天尊靜虛思惟、現微妙色、七十二相八十一好、莊嚴其身。爾時身上一一相好、出一寶花。其花微妙、名具千葉、純紅蓮花、瑠璃爲莖、珊瑚爲枝、琥珀爲根、眞珠爲葉、形相挺特、猶如寶幢。是諸寶花、復有種種雜色光明。青黃赤白、紅綠朱紫、是諸光明、普皆遍照無明地獄、無間地獄、呼嗟地獄、號涕地獄、火車地獄、火牀地獄、鐵丸地獄、鐵^釘地獄。爾時獄中復有餓鬼。獨形餓鬼、獨體餓鬼、獨骨餓鬼、獨觸餓鬼、枯形餓鬼、枯皮餓鬼、枯骨餓鬼、枯肉餓鬼、空食餓鬼、炭食餓鬼、無形餓鬼、涕哭餓鬼。如是等鬼、常受寒苦、逼惱無常、頭面破裂、身體毀碎、更相殘害。是諸餓鬼、遇見光色、如是等苦亦滅無餘。即得調伏、和溫孺適。亦見光中海空寶臺秘密之藏、說言衆生、『是諸餓鬼、皆有道性』。爾時餓鬼聞是語已、各各懺悔、即便命終、託生人天。是諸地獄、悉皆空虛、無受罪者。唯有不信誹謗一乘海空智藏、饑渴逼切、於此獄中、百千餘歲、未曾得聞甘露之名、未曾得聞甘雨之潤。當爾之時、地獄空虛。爾時光中復有百千眞仙童子、各各手把金蓮玉花。一一蓮花、皆有道

671 a 爾時世尊大悲熏心。知諸衆生各各所念。將欲隨順畢竟利益。即從臥起結跏趺坐。顏貌熙怡如融金聚。面目端嚴猶月盛滿。形容清淨無諸垢穢。放大光明充遍虛空。其光大盛過百千日。照于東方南西北方四維上下諸佛世界。惠施衆生大智之炬悉令得滅無明黑闇。令百千億那由他衆生安止不退菩提之心。爾時世尊心無疑慮如師子王。以三十二大人之相八十種好莊嚴其身。於其身上一切毛孔。一一毛孔出一蓮花。其花微妙各具千葉。純眞金色。琉璃爲莖金剛爲鬚^茨瑰爲臺。形大團圓猶如車輪。是諸蓮花各出種種雜色光明。青黃赤白紫頗梨色。是諸光明皆悉遍至阿鼻地獄想地獄黑繩地獄衆合地獄叫喚地獄大叫喚地獄焦熱地獄大焦熱地獄。是八地獄其中衆生。常爲諸苦之所逼切。所謂燒煮火炙斫刺[利-禾+皮]剥。遇斯光已如是衆苦悉滅無餘。安隱清涼快樂無極。是光明中宣說如來祕密之藏。言諸衆生皆有佛性。衆生聞已即便命終生人天中。乃至八種寒冰地獄。所謂阿波波地獄阿^陀地獄阿羅羅地獄阿娑娑地獄優鉢羅地獄波頭摩地獄拘物頭地獄分陀利地獄。是中衆生常爲寒苦之所逼惱。所謂皸裂身體碎壞互相殘害。遇斯光已如是等苦亦滅無餘。即得調和溫暖適身。是光明中亦說如來祕密之藏。言諸衆生皆有佛性。衆生聞已即便命終生人天中爾時於此閻浮提界及餘世界。所有地獄。皆悉空虛無受罪者除一闍提。餓鬼衆生飢渴所逼以髮纏身。於百千歲未曾得聞漿水之名。遇斯光已飢渴即除。是光明中亦說如來微密祕藏。言諸衆生皆有佛性。衆生聞已即便命終生人天中。令諸餓鬼亦悉空虛。除謗大乘方等正典。畜生衆生互相殺害共相殘食。遇斯光已恚心悉滅。是光明中亦說如來祕密之藏。言諸衆生皆有佛性。衆生聞已即便命終生人天中。當爾之時畜生亦盡。除謗正法。是一一花各有一佛。圓光一尋

6a 士、莊嚴最上、世之無比。爾時花中、眞形道士、眞相道士、眞惠道士、法喜道士、法成道士、法解道士、法澤道士、法眞道士、法樂道士、妙嚴道士、妙心道士、妙見道士、妙苑道士、妙花道士、妙相道士。爾時道士各共集會、或行或坐、或臥或住、各奏妙音、吹鳳笙琴、箏筑篳篥、鳳凰孔雀、獅子白虎、嘯歌^{***}音聲和雅。是男是女、莫不尋聲得見地獄畜生餓鬼、若人非人、悉皆歡喜。

爾時天尊爲諸衆生說一乘智藏、或說三洞明科、或說丹書、成就三乘、利益一切、或說出家、

6b 坐於空城、七寶莊嚴、轉妙法輪。轉法輪已、是時國人一切衆生、悉皆得益。盲者見色、聾者聽聲、啞者能言、跛者能行、貧者得富、貧富齊等、不信者信。如是衆生、無量無邊、修行一乘海空之藏。

爾時復有天龍鬼神、虛空龍鬼、猛馬八威、羌胡^老、若人非人、悉共同聲、如是讚言、「善哉善哉、無上天尊、多所利益」

說是語已、踴躍歡喜、或歌或舞、禮拜恭敬、圍繞讚歎、燒香散花。幢蓋伎樂、種種音聲、微

7a 妙具足、振於座所、供養天尊、「大慈天尊、哀愍我等生居邊地、有人之形、不具種智。云何海空、乘七寶臺、爲諸衆生說一乘智藏。如是希有、難見難聞。云何說言、我身亦病。唯願天尊、分別解說、令衆見明」

671
b 金色晃曜。微妙端嚴最上無比三十二相八十種好莊嚴其身。是諸世尊或有坐者或有行者。或有臥者。或有住者。或震雷音或^{**}洪雨。或放電光或扇大風。或出煙焰身

671
c 如火聚。或復示現七寶諸山池泉河水山林樹木。或復示現七寶國土城邑聚落宮殿屋宅。或復示現象馬師子虎狼孔雀鳳凰諸鳥。或復示現今閻浮提所有衆生悉見地獄畜生餓鬼。或復示現欲界六天。復有世尊。或說陰界諸入多諸過患。或復有說四聖諦法。或復有說諸法因緣。或復有說諸業煩惱皆因緣生。或復有說我與無我。或復有說苦樂二法。或復有說常無常等。或復有說淨與不淨。復有世尊。爲諸菩薩演說所行六波羅蜜。或復有說諸大菩薩所得功德。或復有說諸佛世尊所得功德。或復有說聲聞之人所得功德。或復有說隨順一乘。或復有說三乘成道。或有世尊。左脅出水右脅出火。或有示現初生出家坐於道場菩提樹下轉妙法輪入于涅槃。或有世尊作師子吼。令此會中有得一果二果三果至第四果。或復有說出離生死無量因緣。爾時於此閻浮提中。所有衆生遇斯光已。盲者見色聾者聽聲。啞者能言拘蹇能行。貧者得財慳者能施。患者慈心不信者信。如是世界無一衆生修行惡法。除一闍提。爾時一切天龍鬼神乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩[目*侯]羅伽。羅刹健陀憂摩陀阿婆魔羅人非人等。悉共同聲唱如是言。善哉善哉。無上天尊多所利益。說是語已踴躍歡喜。或歌或舞或身動轉。以種種花散佛及僧。所謂天優鉢羅花拘物頭花波頭摩花分陀利花。曼陀羅花摩訶曼陀羅花。曼殊沙花摩訶曼殊沙花散陀那華摩訶散陀那花。盧脂那花摩訶盧脂那花。香花大香花。適意花大適意花。愛見花大愛見花。端嚴花第一端嚴花。復散諸香。所謂沈水多伽樓香。梅檀鬱金和合雜香海岸聚香。復以天上寶幢幡蓋諸天伎樂箏笛笙瑟篳篥鼓吹。供養於佛而說偈言

7a 爾時天尊答天龍曰、「善哉善哉、善男子。汝已具足智慧甚深、能為淨供、種種香花、種種甘味、種種伎樂、種種寶幢。善男子。汝已成就智慧辯才、已曾供養無量無邊三世天尊。是故汝今善能香淨、種種供養。善男子。我於過去
 7b 無量無邊幽幽冥冥、龍漢赤明、隨劫出號、無名無形、為諸天人、說是一乘海空智藏、開示分別、思惟義味、為眾敷演、讀誦書寫、裝光軸、流通遍於十方世界、一切眾生悉得利益。
 善男子。我從是來、未曾有惡煩惱業障、未曾誹謗、未曾不信、未曾違逆、未曾破毀。從是以來、身心安樂、無諸苦惱。善男子。汝等眾生、住煩惱城、多諸病惱、腹病心病、不知一乘秘密之藏。隨語方便、謂言海空、腹病心病。天龍。汝言、海空智藏是大法師、為眾說法。

672
a

我今稽首大精進 無上正覺兩足尊
 天人大眾所不知 唯有瞿曇乃能了
 世尊往昔為我故 於無量劫修苦行
 如何一旦棄本誓 而便捨命欲涅槃
 一切眾生不能見 諸佛世尊祕藏
 以是因緣難得出 輪轉生死墜惡道
 如佛所說阿羅漢 一切皆當至涅槃
 如是甚深佛行處 凡夫下愚誰能知
 施諸眾生甘露法 為斷除彼諸煩惱
 若有服此甘露已 不復受生老病死
 如來世尊已療治 百千無量諸眾生
 令其所有諸重病 一切消滅無遺餘
 世尊久已捨病苦 故得名為第七佛
 唯願今日雨法雨 潤濟我等功德種
 是諸大眾及人天 如是請已默然住

說是偈時。蓮花臺中一切諸佛。從閻浮提遍至淨居悉皆聞之。爾時佛告迦葉菩薩。善哉善哉。善男子。汝已具足如是甚深微妙智慧。不為一切諸魔外道之所破壞。善男子。汝已安住不為一切諸惡邪風之所傾動。善男子。汝已成就樂說辯才。已曾供養過去無量恒河沙等諸佛世尊。是故能問如來正覺如是之義。善男子。我於往昔無量無邊億那由他百千萬劫。已除病根永離倚臥。迦葉。過去無量阿僧祇劫有佛出世。號無上勝如來應供正遍知明行足善逝世間解無上士調御丈夫天人師佛世尊。為諸聲聞說是大乘大涅槃經。開示分別顯發其義。我於爾時亦為彼佛而作聲聞。受持如是大涅槃典。讀誦通利書寫經卷。廣為他人開示分別解說其義。以是善根迴向阿耨多羅三藐三菩提。善男子。我從是來未曾有惡煩惱業緣墮於惡道。誹謗正法作一闍提。受黃門身無根二根。反逆父母殺阿羅漢破塔壞僧出佛身血。犯四重禁。從是已來身心安隱無諸苦惱。迦葉。我今實無一切疾病。所以者何。諸佛世尊久已遠離一切病故。迦葉。是諸眾生不知大乘方等密教。便謂如來真實有疾

672
b

8a 而海空者、實非海空。天龍。汝言海空智藏、而智藏者、實非智藏。天龍。汝言、海空智藏是真是仙。而海空者、實非真仙。天龍。汝言、海空智藏是人獸、是鳥是蟲、是草是木、是水是火、是石是土。而海空者、實非人獸、實非鳥蟲、實非草木、實非水火、實非土石。如是等說、皆是海空秘密之藏。善男子。汝言、海空猶如海水。而海空者、實非鹹味。汝言、海空猶如父母兄弟妻子。而海空者、實非父母兄弟妻子。汝言、海空是大船師、能度大海。而海空者、實非大船、非度大海。汝言、海空

8b 腹病心病。而海空者、實非病病。汝言、海空住七寶城。而海空者、實非住住。汝言、海空啓請藥方。而海空者、實非啓請。以如是空是海空智藏、是海空城」

是時天尊說是語已、座中衆生、若男若女、發平等心、善能修治身口意業。當捨命時、親囑父母兄弟夫妻、當取屍骨、或於水中、或於火聚、或於山野、豺狼虎豹、鴟梟鴛鴦、競共食*、是其魂神心意爽識、即生善道人中、國王敬化度一切普天、治人善心、供養一乘海空智慧寶藏。

672
b 迦葉。如言如來人中師子。而如來者實非師子。如是之言即是如來祕密之教。迦葉。如言如來人中大龍。而我已於無量劫中捨離是業。迦葉。如言如來是人是天。而我真實非人非天。亦非鬼神乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩[目*侯]羅伽。非我非命非可養育。非人士夫。非雖作非不作。非受非不受。非世尊非聲聞。非說非不說。如是等語皆是如來祕密之教

迦葉。如言如來猶如大海須彌山王。而如來者實非鹹味同於石山。當知是語亦是如來祕密之教。迦葉。如言如來如分陀利。而我實非分陀利也。如是之言即是如來祕密之教。迦葉。如言如來猶如父母。而如來者實非父母。如是之言亦是如來祕密之教。迦葉。如言如來是大船師。而如來者實非船師。如是之言亦是如來祕密之教。迦葉。如言如來猶如商主。而如來者實非商主。如是之言亦是如來祕密之教。迦葉。如言如來能摧伏魔。而如來者實無惡心欲令他伏。如是之言。皆是如來祕密之教。迦葉。如言如來能治癰瘡。而我實非治癰瘡師。如是之言亦是如來祕密之教。迦葉。如我先說。若有善男子善女人善能修治身口意業。捨命之時。雖有親族取其屍骸或以火燒或投大水或棄塚間狐狼禽獸競共食**。敬然心意識即生善道。而是心法實無去來亦無所至。直是前後相似相續相貌不異。如是之言即是如來祕密之教。迦葉。我今言病亦復

高貴德王菩薩品之二

15a 爾時海空智藏從座而起、安庠雅步、從容無畏、猶如獅子在七寶林。稽首作禮、上白天尊言、
 「如是經典、微妙寶藏、種種功德、種種智慧、
 15b 甚深微妙不可思議。大哀天尊。是我今者、一切衆生、煩惱障重、造三惡罪、生不信想、謗是經典。如是諸人悉有道性。云何復言墮於地獄。若使是人有道性者、云何復言無常苦惱。若有衆生、斷善根時、是名三惡。若斷善根、萬物衆生所有道性、云何不斷道性。若斷道性、云何復言常樂自在。如是等輩、於事云何。若決定者、云何得成人天上道、乃至下仙眞人道士。大慈天尊。若人天道、至下仙道、是決定者、亦不應得成就天尊一乘海空秘密寶藏不動
 16a 之地。若有衆生犯諸惡者、不得決定人天上道。乃至下仙學眞道士、亦不決定。如是不定、大哀天尊、亦復不定。若道不定、一乘海空智藏經典亦復不定。及一切法、亦復不定。云何不定、除不定罪、若言不定、除不定罪。是則已成眞仙道士、亦應不定。已入一乘海空寶藏、亦應還出、墮生死罪。若如是者、智藏之性、則爲不定。不決定故、當知無有一乘海空秘密寶藏。云何說言得入一乘海空寶藏」
 16b 爾時天尊以大慈悲故答海空言、「善哉善哉、善男子海空智藏。汝今橋梁、爲欲利益一切衆生令得安樂、憐愍慈念諸世間故、爲欲增長發大乘心、爲諸眞仙作如是問。善男子。汝已親近過去天人、於諸法所、種諸善根、久已成就平等功德、降伏衆魔、令其退散。已教無量無邊衆生、悉令得悟。眞仙童子、發平等心。汝已通達一切諸法、甚深微妙秘密寶藏、已於過去無量無邊諸天人等、得開一乘如是甚深微妙之義、欲令衆生未見者見、欲利益之。一切衆生
 17a 若人非人、善男善女、若大若小、善男子、有能諮問是經義味。今當誠心諦聽諦聽。吾當爲

736
c 爾時光明遍照高貴德王菩薩摩訶薩白佛言。世尊。若犯重禁謗方等經作五逆罪一闍提等有佛性者。是等云何復墮地獄。世尊。若使是等有佛性者。云何復言無常樂我淨。世尊。若斷善根名一闍提者。斷善根時所有佛性云何不斷。佛性若斷云何復言常樂我淨。如其不斷何故名爲一闍提耶。世尊。犯四重禁名爲不定。謗方等經作五逆罪。及一闍提悉名不定。如是等輩若決定者。云何得成阿耨多羅三藐三菩提從須陀_洹**乃至辟支佛亦名不定。若須陀_洹**至辟支佛是決定者。亦不應成阿耨多羅三藐三菩提。世尊。若犯四重不決定者。須陀_洹**乃至辟支佛亦不決定。如是不定諸佛如來亦復不定。若佛不定涅槃體性亦復不定。至一切法亦復不定。云何不定。若一闍提除一闍提則成佛道。諸佛如來亦應如是入涅槃已。亦應還出不入涅槃。若如是者涅槃之性則爲不定。不決定故。當知無有常樂我淨。云何說言一闍提等當得涅槃。爾時世尊告光明遍照高貴德王菩薩摩訶薩言。善哉善哉。善男子。爲欲利益無量衆生令得安樂。憐愍慈念諸世間故。爲欲增長發菩提心諸菩薩故。作如是問。善男子。汝已親近過去無量諸佛世尊。於諸佛所種諸善根。久已成就菩提功德。降伏衆魔令其退散。已教無量無邊衆生。悉令得至阿耨多羅三藐三菩提。久已通達諸佛如來所有甚深祕密之藏。已問過去無量無邊恒河沙等諸佛世尊如是甚深微密之義。我都不見一切世間若人若天沙門婆羅門若魔若梵有能諮問如來是義。今當誠心諦聽諦聽。吾當爲汝分別演

17a 汝分別演說。善男子。一誹謗者、亦不決定。若決定者、是一誹謗、終不能得人天仙道。以是不決定、是故能得。如汝所言、『道性不斷、云何而言、一誹謗者、斷善根生』。善男子。根有二種。一者內根、二者外根。道性之中、非內非外。以是義故、道性之生不斷。不斷復有二種。一者有爲、二者無爲。道性之中、非有非無。是故道性不常。復有二種、一者眞常、

17b 二者無常。道性之中、亦非有常、亦非無常。以是之故、道性之生、不斷不常。若是斷者、則應還得。若不還得、則名不斷。若斷已得、名一誹謗。犯諸惡罪、亦是不定。若決定者、犯諸惡罪、終不能得人天仙道。若謗一乘智藏經典、亦復不定。若決定者、謗正法人、終不能得人天仙道。作三惡罪、亦復不定。若決定者、三惡之人、終不能得人天仙道。色與色相、二俱不定。眼耳觸相、至無明相、一切諸法、皆亦不定。善男子。譬如*師、於大衆中、化

18a 作城郭、象馬車乘、作諸瓔珞嚴身之具、城邑聚落、山林樹木、泉池河水。於彼衆中、有諸衆生、無有智慧。覩見之時、悉以爲實。其中智人、知其虛誑、以幻力故、惑人眼目。善男子。一切凡夫、乃至下方地仙道士、於一切法、見有定相、亦復如是。眞人童子、於一切法、不見定相。善男子。譬如小兒、於日光中、見熱時炎、謂之爲水。有智之人、於此日光、終不妄生實水之相。但是虛炎、誑人眼目、非實是水。一切凡夫、及至下方地仙道士、行小乘學、見一切法、亦復如是。眞人童子、於一切法、

18b 不見定相。善男子。譬如空谷、因聲有響。愚人聞之、謂是實聲。有智之人、解無定實、但有音聲、誑於耳根。善男子。一切凡夫、於諸法中、亦復如是、見有之相。眞人童子、解了諸法悉無定相。見無常相、空寂等相、無生滅相。以是義故、眞人童子、見一切法是無常相。善男子。亦有定相。云何爲定。寂滅清淨、常樂自在、入海空智藏。善男子。五通地仙、亦復不定。不決定故、屢經延康、久億萬劫、得人天道、亦復不定。不決定故、復經一劫、得

737
a 說。善男子。一闡提者亦不決定。若決定者是一闡提終不能得阿耨多羅三藐三菩提。以不決定是故能得。如汝所言。佛性不斷。云何一闡提斷善根者。善男子。善根有二種。一者內。二者外。佛性非內非外。以是義故佛性不斷。復有二種。一者有漏。二者無漏。佛性非有漏非無漏。是故不斷。復有二種。一者常。二者無常。佛性非常非無常。是故不斷。若是斷者則應還得。若不還得則名不斷。若斷已得名一闡提。犯四重者亦是不定。若決定者犯四重禁終不能得阿耨多羅三藐三菩提。謗方等經亦復不定。若決定者謗正法人終不能得阿耨多羅三藐三菩提。作五逆罪亦復不定。若決定者五逆之人終不能得阿耨多羅三藐三菩提。色與色相二俱不定。香味觸相生相至無明相陰入界相二十五有相四生乃至一切諸法皆亦不定。善男子。譬如幻師在大衆中。化作四兵車步象馬。作諸瓔珞嚴身之具城邑聚落山林樹木泉池河井。而彼衆中有諸小兒無有智慧睹見之時悉以爲實。其中智人知其虛誑。以幻力故惑人眼目。善男子。一切凡夫乃至聲聞辟支佛等。於一切法見有定相亦復如是。諸佛菩薩於一切法不見定相。善男子。譬如小兒於盛夏月見熱時焰謂之爲水。有智之人於此熱焰終不生於實水之想。但是虛焰誑人眼目非實是水。一切凡夫聲聞緣覺。見一切法亦復如是悉謂是實。諸佛菩薩於一切法不見定相。善男子。譬如山澗因聲有響小兒聞之謂是實聲。有智之人解無定實但有聲相誑於耳識。善男子。一切凡夫聲聞緣覺。於一切法亦復如是見有定相。諸菩薩等解了諸法悉無定相。見無常相空寂等相

737
b 無生滅相。以是義故。菩薩摩訶薩見一切法

737
c 法是無常相。善男子。亦有定相。云何爲定。常樂我淨。在何處耶。所謂涅槃。善男子。須陀_洹果亦復不定。不決定故經八萬劫得阿耨多羅三藐三菩提心。斯陀含果亦復不定。不決定故經六萬劫得阿耨多羅三藐三菩提心。阿那含果亦復不定。不決定故

19a 海空道。善男子。海空今者、在八寶林七寶城中、示現奇特七十二相、欲入一乘海空智慧秘密寶藏、令諸衆生未得無上一乘正道、悉皆能得。亦令四衆諸弟子等、及諸善人、生大歡樂、欲令天人辦諸淨供、設大齋會、供養一切人及非人、普蒙利益。善男子。時此衆中、咸自共言、海空住於一乘寶藏。當知、海空無上師父住於寶藏。何以故。海空常樂、不變易故、住於寶藏。我等四衆、咸自思惟、海空寶藏不決定者。當知、海空亦復不定。以是義故、海空寶藏、亦不決定。善男子。當知、海空亦復不定。海空非空、亦復非海。非空非非空、非海非非海、非天非非天、非尊非非尊、非人非非人、非鬼非非鬼、非地獄畜生非非地獄畜生、非衆生非非衆生、非法非非法、非色非非色、非心非非心、非有非非有、非無非非無、非常非非常、非幻非非幻、非名非非名、非說非非說。以是因緣、善男子、了解諸法一切法空。以是義故、故名海空、故名智藏。善男子。何故海空而非海空。說空說海空者、即是十方無量國土化作諸王、大王小王、於無量劫、已捨王位、遊遁山林、思惟一乘海空寶藏。是故非王、亦非非王。海空生時、生於非生、亦非非生。何以故。昇玉京頂、化生下方。是故海空非非生天。亦非淨天。何以故。世間諸法、所

737
c 經四萬劫得阿耨多羅三藐三菩提心。阿羅漢果亦復不定。不決定故經二萬劫得阿耨多羅三藐三菩提心。辟支佛道亦復不定。不決定故經十千劫得阿耨多羅三藐三菩提心。善男子。如來今於拘尸那城娑羅雙樹間。示現倚臥師子之床欲入涅槃。令諸未得阿羅漢果衆弟子等及諸力士生大憂苦。亦令天人阿修羅乾闥婆迦樓羅緊那羅摩[目*侯]羅迦等大設供養。欲使諸人以千端[疊*毛]纏裹其身七寶爲棺盛滿香油積諸香木以火焚之。唯除二端不可得燒。一者**身。二最在外。爲諸衆生分散舍利以爲八分。一切所有聲聞弟子。咸言如來入於涅槃。當知如來亦不畢定入於涅槃。何以故。如來常住不變易故。以是義故如來涅槃亦復不定。善男子。當知如來亦復不定。如來非天。何以故。有四種天。一者世間天。二者生天。三者淨天。四者義天。世間天者如諸國王。生天者從四天王乃至非有想非無想天。淨天者從須陀_洹**至辟支佛。義天者十住菩薩摩訶薩等。以何義故十住菩薩名爲義天。以能善解諸法義故。云何爲義。見一切法是空義故善男子。如來非王亦非四天乃至非有想非無想天從須陀_洹**至辟支佛十住菩薩。以是義故如來非天。然諸衆生亦復稱佛爲天中天。是故如來非天非非天。非人非非人。非鬼非非鬼。非地獄畜生餓鬼。非非地獄畜生餓鬼。非衆生非非衆生。非法非非法。非色非非色。非長非非長非短非非短。非相非非相。非心非非心。非有漏非無漏。非有爲非無爲。非常非無常。非幻非非幻。非名非非名。非定非非定。非有非無。非說非非說。非如來非不如來。以是義故如來不定。善男子。何故如來不名世天。世天者即是諸王。如來久於無量劫中已捨王位。是故非王。非非王者如來生於迦毘羅城淨飯王家。是故非非王。非生天者如來久已離諸有故。是故非生天。非非生天。何以故。昇兜率天下閻浮提故。是故如來非非生天。亦非淨天。何以故。如來非是須陀_洹**乃至非辟支佛。是故如來非是淨天。非非淨天。何以

20a 不能染、猶如蓮花、從於塵水、不受塵水、是故海空生於諸法、亦非諸法、亦非智藏、是名海空、是名智藏。善男子。是故海空者、亦非真人童子。是海空亦非非空、亦非非藏。何以故。海空久於無量劫中、離人有故。是故海空亦非非人。亦非非鬼。何以故。亦以鬼像、化

20b 衆生故。是故海空亦非非鬼。亦非地獄畜生。何以故。海空已久離於諸惡、是故海空非非地獄。亦非衆生。何以故。久已捨離衆生性、故演說衆生微妙之相。是故海空非非衆生。亦復非法。何以故。諸法各各有別異相、唯有海空具足一相。是故海空亦非非法。亦復非色。何以故。身色已有七十二相八十一好、色相之幻、如炎如響、是故海空亦非非色。又復非心。何以故。心想寂滅、同如虛空。是故海空亦非非心。亦復非有。何以故。海空自在、清淨微妙。

21a 是故海空亦非非有。亦非非無。何以故。海空有無、去來坐臥、亦現金剛。是故海空亦非非無。亦非非常。何以故。身有分故。是故海空亦非非常。云何非常。以有知故。常法無知、如虛空相。海空有知、是故非常。亦非非幻。何以故。金剛之身、不傾不動、分此一身、爲

738
a 故。世間八法所不能染。猶如蓮花不受塵水。是故如來非非淨天。亦非義天。何以故如來非是十住菩薩故。是故如來非義天也。非非義天。何以故。如來常修十八空義故。是故如來非非義天。如來非人。何以故如來久於無量劫中離人有故。是故非人。亦非非人。何以故。生於迦毘羅城故。是故非非人。如來非鬼。何以故。不害一切諸衆生故。是故非鬼。亦非非鬼。何以故。亦以

738
b 鬼像化衆生故。是故非非鬼。如來亦非地獄畜生餓鬼。何以故。如來久離諸惡業故。是故非地獄畜生餓鬼。亦非非地獄畜生餓鬼。何以故。如來亦復現受三惡諸趣之身化衆生故。是故非非地獄畜生餓鬼。亦非衆生。何以故。久已遠離衆生性故。是故如來非衆生。亦非非衆生。何以故。或時演說衆生相故。是故如來非非衆生。如來非法。何以故。諸法各各有別異相。如來不爾唯有一相。是故非法。亦非非法。何以故。如來法界故。是故非非法。如來非色。何以故。十色入所不攝故。是故非色。亦非非色。何以故。身有三十二相八十種好故。是故非非色。如來非長。何以故。斷諸色故。是故非長。亦非非長。何以故。一切世間無有能見頂髻相故。是故非非長。如來非短。何以故。久已遠離**慢結故。是故非短。亦非非短。何以故。爲瞿師羅長者示三尺身故。是故非非短。如來非相。何以故。久已遠離諸相相故。是故非相。亦非非相。何以故。善知諸相故。是故非非相。如來非心。何以故。虛空相故。是故非心。亦非非心。何以故。有十力心法故。亦能知他衆生心故。是故非非心。如來非有爲。何以故。常樂我淨故。是故非有爲。亦非無爲。何以故。有來去坐臥示現涅槃故。是故非無爲。如來非常。何以故。身有分故。是故非常。云何非常。以有知故。常法無知猶如虛空。如來有知。是故非常。云何非常。有言說故。常法無言亦

738
c 如虛空。如來有言。是故無常。有姓氏故名曰無常。無姓之法乃名爲常。虛空常故無有姓氏。如來有姓姓瞿曇氏。是故無常。有

無量身。無量之身、復是一身、或作大身、或作小身、男身女身、童男女身。是故海空亦非非幻。亦非非名。何以故。無名無形、寂滅常樂。是故海空亦非非名。亦非非說。何以故。

- 21b 說無所說、如炎如電。是故海空即非非說」
- 爾時天尊說是語已、默然不動。又答海空言、「善男子。一切凡夫、不見煩惱。一切凡夫、於未來世、悉有疑心、不見煩惱」
- 爾時海空智藏白天尊言、「大哀天尊。云何凡夫不見煩惱。於煩惱中、當有身耶、當無身耶。過去世中、身本有耶、身本無耶。未來見在、是身有耶、是身無耶。若有身者、即是色耶、即非色耶。身屬他耶、不屬他耶。非屬非不屬他耶。有命無身耶、有身無命耶。有身有命耶、無身無命耶。身之與命、俱有常耶、俱無常耶、常無常耶、非常非無常耶」

1738 父母故名曰無常。無父母者乃名曰常。虛空常故無有父母。佛有父母是故無常。有四威儀名曰無常。無四威儀乃名曰常。虛空常故無四威儀。佛有四儀是故無常。常住之法無有方所。虛空常故無有方所。如來出在東天竺地住舍婆提或王舍城。是故無常。以是義故如來非常。亦非非常。何以故生永斷故。有生之法名曰無常。無生之法乃名為常。如來無生。是故為常。常法無性。有性之法名曰無常。如來無生無性。無生無性故常。有常之法遍一切處。猶如虛空無處不有。如來亦爾遍一切處。是故為常。無常之法或言此有或言彼無。如來不爾。不可說言是處有彼處無。是故為常。無常之法有時是有有時是無。如來不爾有時是有有時是無。是故為常。常住之法無名無色。虛空常故無名無色。如來亦爾無名無色。是故為常。常住之法無因無果。虛空常故無因無果。如來亦爾無因無果。是故為常。常住之法三世不攝。如來亦爾三世不攝。是故為常。如來非幻。何以故。永斷一切虛誑心故。是故非幻。亦非非幻。何以故。如來或時分此一身為無量身。無量之身復為一身。出壁直過無有障礙。履水如地入地如水。行空如地。身出煙焰如大火聚。雲雷震動其聲可畏。或為城邑聚落舍宅山川樹木。或作大身。或作小身男身女身童男童女身。是故如來亦非非幻。如來非定。何以故。如來於此拘尸那城娑羅雙樹間。示現入於般涅槃故。是故非定。亦非非定。何以故。常樂我淨故。是故如來亦非非定。如來非有漏。何以故。斷三漏故。故非有漏。三漏者欲界一切煩惱除無明。是名欲漏。色無色界一切煩惱除無明。是名有漏。三界無明名無明漏。如來永斷是故非漏。復次一切凡夫不見有漏。云何凡夫不見有漏。一切凡夫於未來世悉有疑心。未來世中當得身耶不得身耶。過去世中身本有耶為本無耶現在世中是身有耶是身無耶。若有我者。是色耶。非色耶。色非色耶。非色非非色耶想耶。非想耶。想非想耶。非想非非想耶。是身屬他耶。不屬他耶。屬不屬耶。非屬非不屬耶。有命無身耶。有身無命耶。有身有命耶。無身無命耶。身之與命有常耶。無常耶。常無

22a 爾時天尊安心含笑答海空言、「善哉善哉、善男子。一切凡夫、有身無身、煩惱之身。何以故。煩惱身者、皮裹膿血、障於道性。是故衆生不見煩惱、有真道性。真道之性、不在中間。亦不有耶、亦不無耶。非過去耶、非見在耶、非未來耶、非色心耶、非自他耶、非有命耶、非無命耶、非有身耶、非無身耶、非有常耶、非無常耶」

爾時海空稽首作禮白天尊言、「如是所說、非有
22b 身耶、非無身耶。云何煩惱、障於道性之身、從父母耶、從微塵耶、從幻化耶、從自然耶、從虛空耶、從變易耶、從善生耶、從惡生耶、從畜生生耶、從地獄耶、從天上耶。若從父母生道性者、云何父母是煩惱、非煩惱耶。若是煩惱、云何能生真道性者。若是真生應常、云何真性從煩惱生。若從煩惱、煩惱障惑墮於地獄。道性之生、亦墮地獄。若其不墮、云何道性、從煩惱生。若無煩惱、云何煩惱障於道性。以是義故、唯願慈尊、垂哀愍說」

時衆**、欲有所聞。
顯顯

739
a 常耶。非常非無常耶。身之與命自在作耶。時節作耶。無因作耶。世性作耶。微塵作耶。法非法作耶。士夫作耶。煩惱作耶。父母作耶。我住心耶。住眼中耶。遍滿身中耶。從何來耶。去何至耶。誰生耶。誰死耶。我於過去是婆羅門姓耶。是刹利姓耶。是毘舍姓耶。是首陀羅姓耶。當於未來得何姓耶。我此身者過去之時。是男身耶。是女身耶。畜生身耶。若我殺生。當有罪耶。當無罪耶。乃至飲酒。當有罪耶。當無罪耶。我自作耶。爲他作耶。我受報耶。身受報耶。如是疑見無量煩惱覆衆生心。因是疑見生六種心。決定有
b

- 1b 爾時天尊答海空言、「善哉善哉、善男子、真人童子。汝等應當一心諦聽、受持一乘無礙淨戒、令得利益當來衆生。善男子善女人、專心思惟五種淨戒。云何爲五。善男子。一者道戒、二者聖戒、三者眞戒、四者仙戒、五者衆生戒。善男子真人童子常當修習是五種行」
- 爾時海空白天尊言、「如是所說、五種戒行。云何道戒而得流行」
- 爾時天尊答海空言、「善哉善哉、善男子。所言
- 2a 道戒、是一乘經秘密寶藏、生種種相行。所謂百八十戒、三百大戒、無戒之戒、亦非有戒、亦非無戒、非非有戒、非非無戒、亦非常戒、亦非斷戒、非斷常戒、非非斷常戒。善男子。譬如虛空、一切善法、因之增長。言道戒者、亦復如是。是諸衆生、若得聞見一乘秘密海空寶藏、皆生信心。應當思惟眞道妙戒、常樂我淨、具足功德無上正法」
- 爾時海空白天尊言、「云何聖戒、得爲橋梁」
- 天尊答言、「善哉海空。善男子。所言聖戒、從
- 2b 四民天、下仙道士、國王長者、得聞正法一乘智藏微妙經典、皆當愛樂貪求大乘秘密寶藏、捨離所愛六親眷屬、及所居宅、金銀珍寶、微妙瓔珞、香花燈觸、伎樂導從、及諸奴僕、男女大小、象馬車乘、牛羊鷄犬猪豚之屬。復作是念、『居家逼迫、猶如牢獄。一切煩惱、從之而生。一切饑餓、從之而生』。於是思惟、『我等云何、從身是生死身、是煩惱身、是蟲糞身、是餓虎身、如是等身、受種種惡。我等云何應當出家、修學無上正眞妙道』。於是發心欲出家
- 3a 時、邪魔異道、生大憂苦。是諸魔道、復當與我興大戰爭。我常念言、『如是我等、云何復當與人戰爭。是時我等即至道場、得見天尊及諸弟子。威儀具足、諸根寂淨、其心柔和、清淨寂滅。我等衆生、即至其所而求出家、入於道場、著大法衣』。既出家已、奉持禁戒、威儀不缺、進止安詳、無所觸犯、乃至小罪、心生怖畏。護戒之心、猶如金剛。復當得聞一乘海空秘密寶藏。善男子。譬如有人、持一漆盤、欲度大海。爾時海中有一魔賊、即從此人乞索漆

聖行品第十九之一

- 673 爾時佛告迦葉菩薩。善男子。菩薩摩訶薩應當於是般涅槃經專心思惟五種之行。何等爲五。一者聖行。二者梵行。三者天行。四者嬰兒行。五者病行。善男子。菩薩摩訶薩常當修習是五種行。復有一行是如來行。所謂大乘大涅槃經。迦葉。云何菩薩摩訶薩所修聖行。菩薩摩訶薩若從聲聞若從如來。得聞如是大涅槃經。聞已生信。信已應作如是思惟。諸佛世尊有無上道有大正法大衆正行。復有方等大乘經典。我今當爲愛樂貪求大乘經故。捨離所愛妻子眷屬所居舍宅金銀珍寶微妙瓔珞香花伎樂奴僕給使男女大小象馬車乘牛羊鷄犬猪豕之屬。復作是念。居家逼迫猶如牢獄。一切煩惱由之而生。出家閑曠猶如虛空。一切善法因之增長。若在家居不得盡壽淨修梵行。我今應當剃除鬚髮出家學道。復作是念。我今定當出家修學無上正眞菩提之道。菩薩如是欲出家時。天魔波旬生大苦惱言。是菩薩復當與我興大戰諍。善男子。如是菩薩云何當復與人戰諍。是時菩薩即至僧坊。若見如來及佛弟子。威儀具足諸根寂靜。其心柔和清淨寂滅。即至其所。而求出家。剃除鬚髮服三法衣。既出家已奉持禁戒威儀不缺。進止安祥無所觸犯。乃至小罪心生怖畏。護戒之心猶如金剛。善男子。譬如有人帶持浮囊欲渡大海。爾時海中有一羅刹。即從此人乞索浮囊。其人聞已

3b 盤。其人聽已、思惟念言、『我今若與、必定沒死』。於是答言、『今者魔賊、汝寧殺我、漆盤*得』。魔賊復言、『汝若不能全與我者、恩惠其半』。是人猶故心存不與。魔賊又言、『汝若不能惠我半者、請願我與三分之一』。是人又言、『寧當俱死、終不與盤』。魔賊又言、『唯願大慈、哀愍我等、施我手寶』。是人思惟、即自念言、『是我寶者、終不與汝』。魔賊又言、『若復不能與我寶者、我今饑窮、衆苦所逼。願當濟我、如微塵許』。是人復言、『然我今日方當度海、不知東西近遠。云何若當與汝、我今身4a者、大海之難、何由得往。又恐中路沒水而死、恨復何及』。善男子真人童子、護持禁戒、亦如彼人、護惜漆盤、不與魔賊。善男子真人童子。如是守護微妙淨戒、亦復如是。魔賊又言、『汝當信我。終不相欺。但捨漆盤、護持餘盤。以是因緣、令汝安穩得至彼岸』。其人爾時應自念言、『我今寧沒於大海中、終不毀盤』。魔賊又言、『汝若不能毀漆盤者、可欲汝毀手上真寶。以是因緣、令汝安穩得到彼岸』。如是其人亦復不毀。魔賊又言、『汝若不能拾手上寶、亦可拾4b汝身上明珠。以是因緣、令汝安穩得至彼岸』。爾時其人亦復不捨。爾時魔賊思惟良久、反而退。於是其人乘漆盤行、得到彼岸、思惟念言、『我今行者、魔賊來難。我執漆盤、堅固不捨。得到此岸、當由我心牢固不捨。如是漆盤、手寶明珠、足下金釧、護持堅固、起造成庫、安著寶盤』。善男子海空智藏。若有衆生護持海空微妙淨戒、堅持牢固、亦如其人護持寶盤、亦復如是」

673 即作是念。我今若與必定沒死。答言。羅刹。汝寧殺我浮囊**得。羅刹復言。汝若不能全與我者。見惠其半。是人猶故不肯與之。羅刹復言。汝若不能惠我半者。幸願與我三分之一。是人不肯。羅刹復言。若不能者施我手許。是人不肯。羅刹復言。汝今若復不能與我如手許者。我今飢窮衆苦所逼。願當濟我如微塵許。是人復言。汝今所索誠復不多然我今日方當渡海。不知前道近遠如何。若與汝者氣當漸出。大海之難何由得過。能脫中路沒水而死。善男子。菩薩摩訶薩護持禁戒亦復如是。如彼渡人護惜浮囊。菩薩如是守護戒時。常有煩惱諸惡羅刹。語菩薩言。汝當信我終不相欺。但破四禁護持餘戒。以是因緣令汝安隱得入涅槃。菩薩爾時應作是言。我今寧持如是禁戒墮阿鼻獄。終不毀犯而生天上。煩惱羅刹復作是言。汝若不能破四禁者。可破僧殘。以是因緣令汝安隱得入涅槃。菩薩亦應不隨其語。羅刹復言。卿若不能犯僧殘者。亦可故犯偷蘭遮罪。以是因緣令汝安隱得入涅槃。菩薩爾時亦復不隨。羅刹復言。卿若不能犯偷蘭遮。可犯捨墮。以是因緣可得安隱入於涅槃。菩薩爾時亦復不隨。羅刹復言。卿若不能犯捨墮者。可破波夜提。以是因緣令汝安隱得入涅槃。菩薩爾時亦復不隨。羅刹復言。卿若不能犯波夜提者。幸可毀破突吉羅戒。以是因緣可得安隱入於涅槃。菩薩爾時心自念言。我今若犯突吉羅罪不發露者。則不能渡生死彼岸而得涅槃。菩薩摩訶薩於是微小諸戒律中。護持堅固心如金剛。菩薩摩訶薩持四重禁及突吉羅。敬重堅固等無差別。菩薩若能如是堅持。則爲具足五支諸戒。所謂具足菩薩根本業清淨戒。前後眷屬餘清淨戒。非諸惡覺清淨戒。護持正念念清淨戒。迴向阿耨多羅三藐三菩提戒

4b 爾時海空白天尊言、「如是所說、眞道聖戒、微妙功德、不可思議。如是功德、生種種念、修種種行。云何眞仙受持戒者」

爾時天尊答海空言、「善哉問者。善男子。若有衆生、息世榮祿、不作販賣。輕秤小斗、欺誑於人、因他形勢、取人財物。田宅倉屋、不畜象馬車乘、牛羊驃驢、鷄犬^滿猴、孔雀鸚鵡、童男童女、大男大女、奴婢僮僕、金銀瑠璃、

^光等寶、悉皆施散、進求奉受眞人淨戒。善男子。若有衆生、於諸穀米、大小麥豆、黍粟稻麻、生熟食具、常以一食、未曾再食。苦行齋食、未曾再食。若行齋食、日至中食、常知

5b 止足、不受別請、不復雜食、五辛薰物、悉不食之。如是身心、無有穢惡、常爲諸天一切世人恭敬供養、尊重讚歎、終不捨離。若男若女、親近聞聽一乘海空微妙寶藏。善男子。若有衆生、不畜庫藏、若金若銀、七寶金牀、雜色編織、悉不坐臥、靜心不視象馬車乘繪綵妙色。鳳凰孔雀鸚鵡等色、亦不顧視。亦不觀聽吹笛鼓琴箏筑篋伎樂之聲。亦不占相手足面目。不作卜筮、不作王子、不懷詔曲、不嫉佞心、平等愛念安穩之事。善男子。如是眞仙微妙淨

6a 戒、堅持在心、遮制衆魔、得道眞性、無有差別、曉了分明。善男子。若有衆生、受持淨誠、如是諸禁、當作是願。寧以此身投於火聚深穴長坑、終不毀犯如是微妙眞人淨誠。善男子。

674^a 迦葉。是菩薩摩訶薩復有二種戒。一者受世教戒。二者得正法戒。菩薩若得正法戒者終不爲惡。受世戒者。白四羯磨然後乃得。復次善男子。有二種戒。一者性重戒。二者息世譏嫌戒。性重戒者。謂四禁也。息世譏嫌戒者。不作販賣輕秤小斗欺誑於人。因他形勢取人財物。害心繫縛。破壞成功。燃明而臥田宅種植。家業坐肆。不畜象馬車乘牛羊駝驢鷄犬^滿猴。孔雀鸚鵡共命及拘枳羅。豺狼虎豹猫狸豬豕及餘惡獸。童男童女大男大女奴婢僮僕。金銀瑠璃頗梨眞珠車^滿馬瑠璃瑚璧玉珂貝諸寶。赤銅白鐵^滿石孟器。[毳^滿-炎+瞿]^滿****[毳^滿-炎+登]拘執[毳^滿-^滿衣。一切穀米大小麥豆黍

粟稻麻生熟食具。常受一食不曾再食。若行乞食及僧中食。常知止足。不受別請。不食肉不飲酒。五辛葷物。悉不食之。是故其身無有臭穢。常爲諸天一切世人恭敬供養尊重讚歎。趣足而食終不長受。所受衣服纒足覆身。進止常與三衣鉢具。終不捨離如鳥二翼。不畜根子莖子節子接子子子。不畜寶藏若金若銀飲食廚庫衣裳服飾。高廣大床象牙金床雜色編織悉不坐臥。不畜一切細軟諸席。不坐一切象薦馬薦。不以細軟上妙衣服用敷床臥。其止息床不置二枕。亦不受畜妙好丹枕。安黃木枕。終不觀視象門馬門車門兵門若男若女牛羊鷄雉鸚鵡等門亦不故往觀視軍陣。亦不故聽吹貝鼓角琴瑟箏笛篋歌叫伎樂之聲。除供養佛。^滿蒲團碁波羅塞戲。師子

674^c 象門。彈碁六博拍鞠擲石。投[夢^滿-夕+?]牽道八道行成。一切戲笑悉不觀作。終不瞻相手足面目。不以爪鏡芝草楊枝鉢盂觸體而作卜筮。亦不仰觀虛空星宿。除欲解睡。不作王家往返使命。以此語彼以彼語此。終不諛諂邪命自活。亦不宣說王臣盜賊鬥諍飲食國土饑饉恐怖豐樂安隱之事。善男子。是名菩薩摩訶薩息世譏嫌戒。善男子。菩薩摩訶薩堅持如是遮制之戒。與性重戒等無差別。善男子。菩薩摩訶薩受持如是諸禁戒已。作是願言。寧以此身投於熾然猛火深坑。終不毀犯過去未來現在諸佛所制禁戒與

6a 真人童子復作是願、『寧以洋鐵周匝纏身、終不敢以破戒之身、常受信心施主衣服』。善男子。真人童子復作是願、『寧以此身臥於鐵牀、終不敢以破戒之身、常受信心施主牀座』。善男子。真人童子復作是願、『寧以此身受千毒針、不敢以破戒之身、常受信心施主甘露醫藥』。善男子。真人童子復作是願、『寧以此身投於^火湯、終不敢以破戒之身、常受信心施主房舍屋宅』。善男子。真人童子復作是願、『寧以身碎如微塵、終不敢以破戒之身、常受信心禮拜恭敬』。善男子。真人童子復作是願、『寧以熱鐵鉤其兩目、終不染心、犯他好色』。善男子。真人童子復作是願、『寧以熱鐵塞於耳門、終不染心、聽他音聲』。善男子。真人童子復作是願、『寧以利刀割其鼻根、終不染心、貪嗅諸香』。善男子。真人童子復作是願、『寧以利刀裂其舌根、終不染心、貪著美味』。善男子。真人童子復作是願、『寧以斧刀斬斫其身、終不染心、貪著諸觸』。何以故。如是因緣、能令衆生墮於地獄畜生餓鬼。善男子。真人童子保護受持如是等戒、悉以施行一切衆生。如是因緣、欲令衆生護持禁戒、得清淨戒、微妙具足、成就一乘海空之戒。善男子。真人童子修持一乘清淨戒時、即得往於玉清之宮、不傾不動、不退不散。善男子。譬如玉京、隨風大小、亦不能動。真人童子受持淨戒、住

674
c 刹利婆羅門居士等女而行不淨。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以熱鐵周匝纏身。終不敢以破戒之身而受信心檀越衣服。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以此口吞熱鐵丸。終不敢以毀戒之口而食信心檀越飲食。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧臥此身大熱鐵上。終不敢以破戒之身受信心檀越床臥敷具。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以此身受三百鉞終不敢以毀戒之身而。受信心檀越醫藥。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以此身投熱鐵^鑊。終不敢以破戒之身受信心檀越房舍屋宅復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以鐵椎打碎此身從頭至足令如微塵。不以破戒。受諸刹利婆羅門居士恭敬禮拜。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以熱鐵挑其兩目。不以染心視他好色。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以鐵錐周遍刺身。不以染心聽好音聲。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以利刀割去其鼻。不以染心貪嗅諸香。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以利刀割裂其舌。不以染心貪著美味。復次善男子。菩薩摩訶薩復作是願。寧以利斧斬斫其身。不以染心貪著諸觸。何以故。以是因緣能令行者墮於地獄畜生餓鬼。迦葉。是名菩薩摩訶薩護持禁戒。菩薩摩訶薩護持如是諸禁戒已。悉以施與一切衆生。以是因緣願令衆生護持禁戒。得清淨戒善戒不缺戒不析戒大乘戒不退戒隨順戒畢竟戒具足成就波羅蜜戒。善男子。菩薩摩訶薩修持如是清淨戒時。即得住於初不動地。云何名爲不動地耶。菩薩住是不動地中。不動不墮不退不散。善男子。譬如須彌山隨藍猛風不能令動墮落退散。菩薩摩訶薩住是地中亦復如是。不爲色聲香味所動不墮地獄畜生餓鬼。不退聲聞辟支佛地。不爲異見邪風所散而作邪命。復次善男子。又不動者。不爲貪欲恚癡所動。又不墮者。不墮四重。又不退者。不退

7b 於玉京、亦復如是。善男子。真人童子、常以一心、修治一乘清淨戒者、住於玉京、不傾不動、亦復不為諸煩惱內魔之所傾動、不為外魔之所墮落。何以故。真人童子坐道場時、鷲木樹下、雖有天魔、不能傾動。善男子海空智藏。云何衆生清淨戒者。是二十戒、五戒三戒。如是等戒、度生死戒、是法橋梁、捨惡防罪、觀法性空、亦空不空、不空空故、故有我身。我今觀身、頭足耳目、皮肉筋骨、脾腎心肺、肝膽腸胃、五根等藏、大小便利、涕唾目淚、肪膏腦膜、骨髓膿血、悉皆不淨。如是觀念、誰有是我。我為屬誰、住在何處。誰屬於我、為畜生耶、為餓鬼耶、為人天耶、為草木耶、為魚蟲耶。復作是念、骨是我耶、離骨是耶。復作是念、骨色異相、青黃白色。如是骨相、亦復非我。何以故。我之身相、亦非青黃及白等色。我今思惟、是我之相、非我之相。復作是念、如是骨者、從因緣生。依因足骨、以受我踝。依因踝骨、以受我^跗骨。依因^跗骨、以受我膝。依因膝骨、以受我^脛骨。依因^脛骨、以受我^腕骨。依因^腕骨、以受我^掌骨。依因^掌骨、以受我^指骨。依因^指骨、以受我^掌骨。依因^掌骨、以受我^腕骨。依因^腕骨、以受我^脛骨。依因^脛骨、以受我^膝骨。依因^膝骨、以受我^踝骨。依因^踝骨、以受我^足骨。依因^足骨、以受我^身。善男子。如是我觀種種依因、種種骨相、

675 還家。又不散者。不為違逆大乘經者之所散壞。復次善男子。菩薩摩訶薩亦復不為諸煩惱魔之所傾動。不為陰魔所墮。乃至坐於道場菩提樹下。雖有天魔不能令其退阿耨多羅三藐三菩提。亦復不為死魔所散。善男子。是名菩薩摩訶薩修習聖行。675 b 善男子。云何名為聖行。聖行者。佛及菩薩之所行故。故名聖行。以何等故名佛菩薩為聖人耶。如是等人有聖法故。常觀諸法性空寂故。以是義故故名聖人。有聖戒故故名聖人。有聖定慧故故名聖人。有七聖財。所謂信戒慚愧多聞智慧捨離故。故名聖人。有七聖覺故故名聖人。以是義故復名聖行。復次善男子。菩薩摩訶薩聖行者。觀察是身從頭至足。其中唯有髮毛爪齒不淨垢穢皮肉筋骨脾腎心肺肝膽腸胃生熟二藏大小便利涕唾目淚肪膏腦膜骨髓膿血腦髓諸脈。菩薩如是專念觀時。誰有是我我為屬誰。住在何處。誰屬於我。復作是念骨是我耶離骨是耶。菩薩爾時除去皮肉。唯觀白骨。復作是念。骨色相異。所謂青黃白色鵝色。如是骨相亦復非我。何以故。我者亦非青黃白色及以鵝色。菩薩繫心作是觀時即得斷除一切色欲。復作是念。如是骨者從因緣生。依因足骨以拄踝骨。依因踝骨以拄^跗骨。依因^跗骨以拄^脛骨。依因^脛骨以拄^腕骨。依因^腕骨以拄^掌骨。依因^掌骨以拄^指骨。依因^指骨以拄^掌骨。依因^掌骨以拄^腕骨。依因^腕骨以拄^脛骨。依因^脛骨以拄^膝骨。依因^膝骨以拄^踝骨。依因^踝骨以拄^足骨。依因^足骨以拄^身。善男子。如是我觀種種依因、種種骨相、

675 c 觀時。身所有骨一切分離。得是觀已即斷三欲。一形貌欲。二姿態欲。三細觸欲。菩薩摩訶薩觀青骨時。見此大地東西南北四維上下悉皆青相。如青色觀黃白鵝色亦復如是。菩薩摩訶薩作是觀時。眉間即出青黃赤白鵝等色光。菩薩於是——諸光明中見有

8b 是我依因、是我根柱。我當思惟觀此身時、所有骨相、一切分離。得是觀已、即斷諸欲。復作是念、我身死生、猶如流水、亦復非我。若識非我、或生或死、或復是我、或復非我。復作是念、我是化生、我非化生。是四大造、非四大造。四大之中、何大是我、何大非我。善男子。譬如箜篌、隨風出聲。何絃有音、何絃無音。善男子。四大造我、亦復如是。是故我身因緣和合、猶如幻化、隨聲而有種種形相、種種所造。汝等衆生應當一心受持一乘海空寶藏秘密之戒」

爾時海空智藏即起于座、稽首道前、白天尊言、

「如是所說、若有衆生善男善女一心正念恭敬讚歎受持一乘清淨戒者、常念守護如是之人。

若有外魔共來亂忽我等門徒、令其斷命、絕於

9b 外魔。如此門徒、若墮地獄、無有是處。何以故。此門人者、是我神剛、是我力士、能護衆生、持受淨戒。云何其人墮於地獄」

675 佛像。見已即問。如此身者不淨因緣和合共成。云何而得坐起行住屈伸俯仰視瞬喘息悲泣喜笑。此中無主誰使之爾。作是問已。光中諸佛忽然不現。復作是念。或識是我。故使諸佛不爲我說。復觀此識次第生滅猶如流水。亦復非我。復作是念。若識非我。出息入息或能是我。復作是念。是出入息直是風性。而是風性乃是四大。四大之中何者是我。地性非我。水火風性亦復非我。復作是念。此身一切悉無有我。唯有心風因緣和合。示現種種所作事業。譬如咒力幻術所作。亦如箜篌隨意出聲。是故此身如是不淨。假衆因緣和合共成。當於何處而生貪欲。若被罵辱復於何處而生瞋恚。如我此身三十六物不淨臭穢。何處當有受罵辱者。若聞其罵即便思惟。以何音聲而見罵耶。一一音聲不能見罵。若一不能衆多亦爾。以是義故不應生瞋。若他來打亦應思惟。如是打者從何而生。復作是念。因手刀杖及以我身故得名打。我今何緣橫瞋於他。乃是我身自招此咎。以我受是五陰身故。譬如因的則有箭中。我身亦爾。有身有打。我若不忍心則散亂。心若散亂則失正念。若失正念則不能觀善不善義。若不能觀善不善義。則行惡法。惡法因緣則墮地獄畜生餓鬼。菩薩爾時作是觀已。得四念處。得四念處已則得住於堪忍地中。菩薩摩訶薩住是地已。則能堪忍貪欲恚癡。亦能堪忍寒熱飢渴蚊虻蚤虱暴風惡觸種種疾疫惡口罵詈**打楚撻。身心苦惱一切能忍。是故名爲任堪忍地。迦葉菩薩白佛言。世尊。菩薩未得住不動地。淨持戒時頗有因緣得破戒不。善男子。菩薩未得住不動地。有因緣故可得破戒。迦葉言。唯然世尊。何者是耶。佛告迦葉。若有菩薩知以破戒因緣則能令人受持愛樂大乘經典。又能令其讀誦通利書寫經卷廣爲他說。不退轉於阿耨多羅三藐三菩提。爲如是故故得破戒。菩薩爾時應作是念。我寧一劫若減一劫。墮阿鼻地獄受此罪報。要令

9b 爾時天尊讚海空言、「善哉善哉、善男子、如汝所說。我於往昔、化生下方、作大國王、名曰法明。常以受念大乘經典、善心信敬、無有^光惡嫉如之心、口常演說愛語善語、財物布散^貴窮孤獨、勇猛精進、無有休息。

爾時東方聞有一乘海空智藏微妙經典。我於是時、憂愁悲泣、不能自止。動於國內、王后太子及諸羣臣、各共涕泣。爾時龍獸、麒麟師子、^{10a} 鳳凰孔雀、鸚鵡白鴿、悉來翔集。於是大臣瞻仰王顏、開容明色、啓白大王、『今者云何涕泣之聲』。爾時大王答大臣言、『我聞東方有大乘經海空寶藏。但我王恨不能自往、是故憂愁』。爾時國中有大長者、自生惡念、種種誹謗、生不信心、啓白王言、『臣聞、一乘海空寶藏是幻化術、但是道家妄造此耳』。須臾之間、爾時長者身體黃赤、蟲臭流出、髮毛墮落、形如餓鬼、項如牛領。爾時大王、即斷其命。以是因緣、^{10b} 不墮地獄。善男子。擁護攝持一乘寶藏微妙經典、乃有如是威儀神力、巍巍堂堂、不可思議。善男子。衆生住時、於三界難、有諸病苦。云何爲苦。生苦病苦死苦、怨苦憎苦、離苦別苦。是故衆生煩惱障苦、隨有生處、皆悉貪受。以其不見老病死故。善男子。譬如毒虎、口能殺人、脚手亦能。三界衆生住於諸有、亦復如是。

676^a 是人不退轉於阿耨多羅三藐三菩提。迦葉。以是因緣菩薩摩訶薩得毀淨戒。爾時文殊師利菩薩白佛言。世尊。若有菩薩。攝取護持如是之人。令不退轉菩提之心。爲是毀戒若墮阿鼻地獄無有是處。爾時佛讚文殊師利。善哉善哉。如汝所說。我念往昔。於閻浮提作大國王名曰仙預。愛念敬重大乘經典。其心純善無有^光惡嫉^光慳吝。口常宣說愛語善語。身常攝護貧窮孤獨。布施精進無有休廢時世無佛聲聞緣覺。我於爾時愛樂大乘方等經典。十二年中事婆羅門供給所須。過十二年施安已⁶⁷⁶ 訖。即作是言。師等今應發阿耨多羅三藐三菩提心。婆羅門言。大王。菩提之性是無所有。大乘經典亦復如是。大王云何。乃欲令人同於虛空。善男子。我於爾時心重大乘。聞婆羅門誹謗方等。聞已即時斷其命根。善男子。以是因緣從是已來不墮地獄。善男子。擁護攝持大乘經典。乃有如是無量勢力。復次迦葉。又有聖行。所謂四聖諦苦集滅道。迦葉。苦者逼迫相。集者能生長相。滅者寂滅相。道者大乘相。復次善男子。苦者現相。集者轉相。滅者除相。道者能除相。復次善男子。苦者有三相。苦苦相行苦相壞苦相。集者二十五有。滅者滅二十五有。道者修戒定慧。復次善男子。有漏法者有二種有因有果。無漏法者亦有二種有因有果。有漏果者是則名苦。有漏因者則名爲集。無漏果者則名爲滅。無漏因者則名爲道。復次善男子。八相名苦。所謂生苦老苦病苦死苦愛別離苦怨憎會苦求不得苦五盛陰苦。能生如是八苦法者。是名爲集。無有如是八法之處。是名爲滅。十力四無所畏三念處大悲。是名爲道。善男子。生者出相所謂五種。一者初出。二者至終。三者增長。四者出胎。五者種類生。何等爲老老有二種。一念念老。二終身老。復有二種。一增長老。二滅壞老。是名爲老。云何爲病。病謂四大毒蛇互不調適。亦有二種。一者身病。二者心病。身病有五。一者因水。二者因風三者因熱四者雜病。

(中略)

10b 善男子。譬如大海彼岸之國、多有甘露。若有食者、年得三千、除諸病苦、安穩快樂。愚癡之人、食其味故、裝治船舫、往彼給取。不知海中

11a 海中有大鱗魚、能吞船舫。爾時諸人即發去取、不知大魚已吞船沒。是故智者、不貪彼味、令得安穩。善男子。真人童子、不欲貪愛煩惱之味、亦復如是。善男子。真人童子、住海空藏、觀煩惱若、亦如智人觀於魚船、不生歡喜。善男子。人生老衰、常恒快樂、貪於愛慾、譬如池水、蓮花中生、開敷鮮榮、甚可愛樂、遇天霜雹、悉皆毀壞。善男子。人生快樂、愛於色慾、煩惱逼身、墮三塗苦、亦復如是。譬如折軸、無所復用。老亦如是、不得還少。譬如陸

11b 龜、心常念水。善男子。亦復如是。雖為老容、恒憶壯年。譬如秋月、池中蓮花、一切衆人之所樂見而忽萎黃、人所棄薄。善男子。盛年壯色、亦復如是。悉為一切之所愛樂而忽老容、衆人所惡、亦復如是。善男子。譬如甘蔗、既被壓已、滓無復味。善男子。壯年興盛、亦復如是。既被老容、無有情欲。善男子。譬如磨鏡、日日常執、不離心胸。善男子。人亦如是。壯年華整、老則衰羸、形神枯悴、常思壯時、

677 是。設壽八萬下至十歲俱亦受苦。復次迦葉。譬如嶮岸上有草覆於彼岸邊多有甘露。若有食者壽天千年。永除諸病安隱快樂。凡夫愚人貪其味故。不知其下有大深坑。即前欲取不覺脚跌墮坑而死。智者知已捨離遠去。善男子。菩薩摩訶薩亦復如是。尚不欲受天上妙食。況復人中。凡夫之人乃於地獄吞^噉**鐵丸。況復人天上妙**饌而能不食。迦葉。以如是譬及餘無量無邊譬喻。當知是生實為大苦。迦葉是名菩薩住於大乘大涅槃經觀於生苦

迦葉。云何菩薩摩訶薩於是大乘大涅槃經觀於老苦。老者能為嗽逆上氣能壞勇力憶念進持盛年快樂**慢貢高安隱自恣。能作背僂懈怠懶墮為他所輕。迦葉。譬如池水蓮花滿中開敷鮮榮甚可愛樂值天降雹悉皆破壞。善男子。老亦如是。悉能破壞盛壯好色。復次迦葉。譬如國王有一智臣善知兵法。有敵國王拒逆不順。王遣此臣往討伐之。即便擒獲將來詣王。老亦如是。擒獲壯色將付死王。復次迦葉。譬如折

678 軸無所復用。老亦如是無所復用。復次迦葉。如大富家多有財寶金銀琉璃珊瑚虎珀車**馬瑙。有諸怨賊若入其家。即能劫奪悉令空盡。善男子。盛年好色亦復如是。常為老賊之所劫奪。復次迦葉。譬如貧人貪著上膳細軟衣裳。雖復**望而不能得。善男子。老亦如是。雖有貪心欲受富樂。五欲自恣而不能得。復次迦葉。如陸地龜心常念水。善男子。人亦如是既為衰老之所乾枯。心常憶念壯時所受五欲之樂。復次迦葉。猶如秋月所有蓮花皆為一切之所樂見及其萎黃人所惡賤。善男子。盛年壯色亦復如是。悉為一切之所愛樂。及其老至衆所惡賤。復次迦葉。譬如甘蔗既被壓已滓無復味。壯年盛色亦復如是。既被老壓無三種味。一出家味。二讀誦味。三坐禪味。復次迦葉。譬如滿月夜多光明晝則不爾。善男子。人亦如是。壯則端嚴形貌瑰**。老則衰羸形神枯悴。復次迦葉。譬如有王常以正法治國理民真實無曲慈愍好施。時為敵國之所破壞。流離逃迸遠至他土。他土人民見而愍之。咸作是言。大王往日正法治國不枉萬姓。如何一旦流離至此。

11b 不離心胸。善男子。真人童子修業一乘海空寶
 12a 藏、觀於病苦、恒有畏怖、不安穩念。善男子。
 譬如冤家、恒有憂愁。真人童子亦復如是。觀
 於煩惱、恒有愛愁。譬如稻莠、節蟲即死、善
 男子。人亦如是。人有復病、難可醫治、須臾
 則死。譬如王駕、大臣前行、王居其後、臨至
 陣敵、王臣追逐、不能相離。善男子。真人童
 子亦復如是。隨衆生病、不能捨離、安樂衆生、
 觀其病苦。善男子。真人童子修行大乘寶藏經

678^a 善男子。人亦如是。既為衰老所壞敗已。常
 讚壯時所行事業。復次迦葉。譬如燈^炷**唯
 賴膏油膏油既盡勢不久停。善男子。人亦
 如是。唯賴壯膏。壯膏既盡衰老之^炷**何得
 久停。復次迦葉。譬如枯河不能利益人及
 非人飛鳥走獸。善男子。人亦如是。為老所
 678^b 枯不能利益一切作業。復次迦葉。譬如河
 岸臨峻大樹若遇暴風必當顛墜。善男子。
 人亦如是。臨老險岸死風既至勢不得住。
 復次迦葉。如車軸折不任重載。善男子。老
 亦如是。不能諮受一切善法。復次迦葉。譬
 如嬰兒為人所輕。善男子。老亦如是。常為
 一切之所輕毀。迦葉。以是等譬及餘無量無
 邊譬喻。當知是老實為大苦。迦葉。是名菩
 薩摩訶薩修行大乘大涅槃經觀於老苦
 迦葉。云何菩薩摩訶薩修行大乘大涅槃經
 觀於病苦。所謂病者。能壞一切安隱樂事。
 譬如雹雨傷壞穀苗。復次迦葉。如人有怨
 心常憂愁而懷恐怖。善男子。一切衆生亦復
 如是。常畏病苦心懷憂戚。復次迦葉。譬如
 有人形貌端正為王夫人欲心所愛。遣信
 逼喚與共交通。時王捕得。即便使人挑
 其一目截其一耳斷一手足。是人爾時形容
 改異人所惡賤。善男子。人亦如是。先雖端
 嚴耳目具足。既為病苦所纏逼已則為衆人
 之所惡賤。復次迦葉。譬如芭蕉竹葦及驃有
 子則死。善男子。人亦如是有病則死。復次
 迦葉。如轉輪王主兵大臣常在前導王隨後
 行。亦如魚王蟻王蠡王牛王商主在前行
 時。如是諸衆悉皆隨從無捨離者。善男子。
 死轉輪王亦復如是。常隨病臣不相捨離。
 魚蟻蠡牛商主病王亦復如是。常為死衆
 之所隨逐。迦葉。病因緣者。所謂苦惱愁憂
 悲嘆身心不安。或為怨賊之所逼害。破壞
 浮囊撥撤橋梁。亦能劫奪正念根本。復
 678^c 能破壞盛壯好色力勢安樂。除捨慚愧能
 為身心焦熱熾然。以是等譬及餘無量無邊
 譬喻。當知病苦是為大苦。迦葉。是名菩薩
 摩訶薩修行大乘大涅槃經觀於病苦

12a 典、觀於衆生、死壞苦惱。如火災起、能除一切、唯有寶臺、力所不至。善男子。災火起燒、
12b 滅除一切、唯有真人住於大乘海空寶藏、火不能及。亦如水災、一切*沒、唯除蓬萊、力不及故。善男子。水沒三界一切衆生、悉皆*沒、唯有真人住大乘船海空寶藏。

678
c 迦葉。云何菩薩修行大乘大涅槃經觀於死苦所謂死者。能燒滅故。迦葉。如火災起能燒一切。唯除二禪力不至故。善男子。死火亦爾能燒一切。唯除菩薩住於大乘大般涅槃。勢不及故。復次迦葉。如水災起一切漂沒。唯除三禪力不至故。善男子。死水亦爾漂沒一切。唯除菩薩住於大乘大般涅槃。復次迦葉。如風災起能吹一切悉令散滅。唯除四禪力不至故。善男子。死風亦爾悉能吹滅一切所有唯除菩薩住於大乘大般涅槃。迦葉菩薩白佛言。世尊。彼第四禪以何因緣。風不能吹水不能漂火不能燒。佛告迦葉。善男子。彼第四禪內外過患一切無故。善男子。初禪過患內有覺觀外有火災二禪過患內有歡喜外有水災。三禪過患內有喘息外有風災。善男子。彼第四禪內外過患一切悉無。是故諸災不能及之。善男子。菩薩摩訶薩亦復如是。安住大乘大般涅槃。內外過患一切皆盡。是故死王不能及之復次善男子。如金翅鳥能**能消一切龍魚金銀等寶。唯除金剛不能令消。善男

15b 爾時海空白天尊言、「如是說者、難可思議。微妙上法、輪轉周遍、乃作如是分別真性。譬喻甚深、智慧海空秘密寶藏、具足功德、利益衆生、度脫一切、猶如惠船、度生死海」

16a 爾時天尊答海空言、「善哉善哉、善男子。汝今何故於一乘中生種種想。善男子。海空智藏寶、是甚深微妙功德、不變不異、湛然常住、猶若虛空。善男子。若有衆生、計海空藏是我身者、我即常住、不壞不敢、我即海空、海空是我。我即是道、道即是我。我即天尊、天尊是我。我即一乘智慧海空秘密寶藏、能說妙法、令諸衆生聽受讚歎是我法輪。若有人言、我是常住、無有變易、云何說言轉大法輪。是故汝等應當說言、天尊上人乃能輪轉、說大法輪。善男子。

16b 譬如六根、因眼緣色、因色思惟、因緣和合、得生眼識。善男子。眼不念言、我能生識、因色思惟、終不念言、我生眼識。善男子。如是等法、因緣和合、是我法輪。善男子。天尊上人亦復如是。因於六情、觀了諸法、復因咽喉、

688 文殊師利白佛言。希有世尊。如來於今臨般涅槃。方更轉於無上法輪。乃作如是分別真諦。佛告文殊師利。汝今云何故於如來生涅槃想。善男子。如來實是常住不變
689 不般涅槃。善男子。若有計我是佛我成阿耨多羅三藐三菩提。我即是法法是我所。我即是道道是我所。我即世尊世尊即是我所。我即聲聞聲聞即是我所。我能說法令他聽受。我轉法輪餘人不能。如來終不作如是計。是故如來不轉法輪。善男子。若有人作如是妄計。我即是眼眼即是我所。耳鼻舌身意亦復如是。我即是色色是我所。乃至法亦如是。我即是地地即是我所。水火風等亦復如是。善男子若有人言。我即是信信是我所。我是多聞多聞即是我所。我是檀波羅蜜檀波羅蜜即是我所。我是尸波羅蜜尸波羅蜜即是我所。我是^作提波羅蜜^作提波羅蜜即是我所。我是^作毘梨耶波羅蜜^作毘梨耶波羅蜜即是我所。我是禪波羅蜜禪波羅蜜即是我所。我是般若波羅蜜般若波羅蜜即是我所。我是四念處四念處即是我所。四正勤四如意足五根五力七覺分八聖道分亦復如是。善男子。如來終不作如是計。是故如來不轉法輪。善男子。若言常住無有變易。云何說言佛轉法輪。是故汝今不應說言如來方便轉於法輪。善男子。譬如因眼緣色緣明緣思惟因緣和合得生眼識。善男子。眼不念言我能生識。色乃至思惟。終不念言我生眼識。眼識亦復不作念言我能自生。善男子。如是等法因緣和合得名爲見。善男子。如來亦爾。因六波羅蜜三十七助菩提之法。覺了諸法。復因咽喉舌齒唇口言語音聲。爲^憍陳如初始說法。名轉法。

16b 舌齒唇口、言語音聲、說大法輪。以是義故、終不念言、我轉法輪。善男子。譬如木火、因手因鑽而得生火。木火之生、終不念言、是手鑽生火、亦不言我能自生。善男子。天尊上人常轉法輪、亦不生念言我法輪。善男子。若不生念、是則名爲轉正法輪。是轉法輪、即名一乘海空寶藏。

689
b 輪。以是義故如來不名轉法輪也。善男子。若不轉者即名爲法。法即如來。善男子。譬如因燧因鑽因手因乾牛糞而得生火。燧亦不言我能生火。鑽手牛糞各不念言我能生火。火亦不言我能自生。如來亦爾。因六波羅蜜乃至**陳如。名轉法輪。如來亦復不生念言我轉法輪。善男子。若不生者是則名爲轉正法輪。是轉法輪即名如來。善男子。譬如因酪因水因攢因瓶因繩因人手捉而得出酥。酪不念言我能出酥乃至人手亦不念言我能出酥。酥亦不言我能自出。衆緣和合故得出酥。如來亦爾。終不念言我轉法輪。善男子。若不出者是則名爲轉正法輪。是轉法輪即是如來。善男子。譬如因子因地因水因火因風因糞因時因人作業而芽得生。善男子。子亦不言我能生牙。乃至作業亦不念言我能生牙。牙亦不言我能自生。如來亦爾。終不念言我轉法輪。善男子。若不作者是則名爲轉正法輪。是轉法輪即是如來。善男子。譬如因鼓因空因皮因人因桴和合出聲。鼓不念言我能出聲。乃至桴亦如是。聲亦不言我能自生。善男子。如來亦爾。終不念言我轉法輪。善男子。轉法輪者名爲不作。不作者即轉法輪。轉法輪者即是如來。善男子。轉法輪者乃是諸佛世尊境界。非諸聲聞緣覺所知善男子。虛空非生非出非作非造非有爲法。如來亦爾。非生非出非作非造非有爲法。如如來性佛性亦爾。非生非出非作非造非有爲法。善男子。諸佛世尊語有二種。一者世語。二出世語。善男子。如來爲諸聲聞緣覺說於世語。爲諸菩薩說出世語。善男子。是諸大衆復有二種。一者求小乘。二者求大乘。我於昔日波羅奈城爲諸聲聞轉于法輪。今始於此拘尸那城。爲諸菩薩轉大法輪。復次善男子。復有二人。中根上根。爲中根人。於波羅奈轉於法輪。爲上根人人中象王迦葉菩薩等。今於此間拘尸那城轉大法輪。善男子。極下根者如來終不

17a 復次善男子、吾昔於彼騫木樹下、
初說法輪。九萬天人、俱來觀聽、皆發信心、
樂於法所、不起于座。爾時天人即得無上微妙
正果。吾今於此七寶城內、初演一乘海空寶藏、
復有八百四萬天人、住於座所、信心不退。爾
時天人即得四天清淨道果。復次善男子、一切
天尊、凡有說法、皆悉名為轉法輪也。何以故。
譬如聖王所有奇珍、是名輪寶。是輪寶者、能
17b 令衆生得安穩城、上下迴轉、無有怨賊。善男
子。是法如是、能運衆生、到安樂處、無有煩
惱。善男子。汝等於今、應當讚言、一乘海空
智惠寶藏是正法輪、功德微妙、難可思議」
爾時海空白天尊言、「天尊上人演於比法、是大
法輪、非為不知。所以問者、為欲利益諸衆生
故、廣了一乘海空智藏秘密法輪、非是凡夫下
仙學士之所能知」
爾時天尊答海空言、「善哉、海空善男子。汝等
18a 已於住大乘地、所行正行、所問正問。善男子。

68⁹ 為轉法輪。極下根者即一闍提。復次善男子。
C 求佛道者復有二種。一中精進。二上精進。
於波羅奈為中精進轉於法輪。今於此
間拘尸那城為上精進轉大法輪。復次善
男子。我昔於彼波羅奈城初轉法輪。八萬
天人得須陀^淨果。今於此間拘尸那城。八
十萬億人不退轉於阿耨多羅三藐三菩提。
復次善男子。波羅奈城大梵天王稽首請我
轉於法輪。今於此間拘尸那城。迦葉菩薩
稽首請我轉大法輪。復次善男子。我昔於
彼波羅奈城轉法輪時。說無常苦空無我
今於此間拘尸那城轉法輪時說常樂
我淨
復次善男子。我昔於彼波羅奈城轉法輪
時。所出音聲聞于梵天。如來今於拘尸那
城轉法輪時。所出音聲遍於東方二十恒
河沙等諸佛世界。南西北方四維上下亦復
如是。復次善男子。諸佛世尊凡有所說。皆
悉名為轉法輪也。善男子。譬如聖王所有
69⁰ 輪寶未降伏者能令降伏已降伏者能令
安隱。善男子。諸佛世尊凡所說法亦復如是。
無量煩惱未調伏者能令調伏。已調伏者令
生善根。善男子。譬如聖王所有輪寶則能
消滅一切怨賊。如來演法亦復如是。能令一
切諸煩惱賊皆悉寂靜。復次善男子。譬如聖
王所有輪寶上下迴轉。如來說法亦復如是
能令下趣諸惡衆生上生人天乃至佛道。
善男子。是故汝今不應讚言如來於此更
轉法輪。爾時文殊師利白佛言。世尊。我於
此義非為不知。所以問者。為欲利益諸
衆生故。世尊。我已久知。轉法輪者實是諸佛
如來境界。非是聲聞緣覺所及。爾時世尊
告迦葉菩薩。善男子。是名菩薩住於大乘
大涅槃經所行聖行

18b 爾時天尊聞是語已、舉手撫几而答魔言、「善男子。一切凡夫不能善攝、六根造惡、則有煩惱、為惡所牽、至不善處。善男子。譬如惡馬、其性剛戾、能令乘者、至險惡處。不能善攝、六根造惡、亦復如是、令人遠離海空善道、至諸惡處。譬如惡象、心未調順、有人乘之、不隨意去、遠離城邑、至於林野。不能善攝、六根造惡、亦復如是、將人遠離海空寶城、至於生死林野之處。善男子。譬如佞臣、教王作惡。六根佞臣、亦復如是。常教衆生、造無量惡。

19a 善男子。譬如惡子、不受師長父母教誨、無惡不造。不調六根、亦復如是。不順師長善言教勅、無惡不造。善男子。凡夫之人、不攝六根、常為地獄畜生餓鬼之所賊害、亦如惡盜害及善人。善男子。凡夫衆生、不攝三毒、馳騁五塵。譬如牧牛、不善守護、犯人苗稼。凡夫之人、不攝三毒、常在諸有、多受苦惱。善男子。真人童子修大乘經、行大聖道、常能善調、守制三毒、怖畏貪欲、瞋恚愚癡、僞慢嫉妬、為得一切諸善法故。善男子。若人善守此三毒根、

19b 則能攝心。若能攝心、則攝三毒。善男子。譬如有人、擁護於身、則護國土。護國土者、則護於身。真人童子、亦復如是。若得聞見一乘海空微妙經典、則得智慧。得智慧故、則得專念。六根若散、念則能止。何以故。是念慧故。善男子。如善牧牛、設牛東西、*他苗稼、則便遮止、不令食苗。真人童子、亦復如是。念慧因緣、守攝六情、不令馳散。真人童子、有念專心、不見我相、不見所相、不見衆生、及所受用見一切法、同法性相、生於土石瓦礫之

20a 相。譬如屋舍、從衆緣生、無有定性。見諸衆生、四大五陰之所成立、推無定性、無定性故、輪轉生死。真人童子、於生死中、不生食著。見諸衆生、於煩惱中、生煩惱想。是故啓請一乘海空秘密寶藏、欲令衆生作種種法、作種種

739^b 善男子。凡夫不能善攝五根則有三漏。為惡所牽至不善處。善男子。譬如惡馬其性****能令乘者至險惡處。不能善攝此五根者亦復如是。令人遠離涅槃善道至諸惡處。譬如惡象心未調順。有人乘之不隨意去。遠離城邑至空曠處。不能善攝此五根者亦復如是。將人遠離涅槃城邑。至於生死曠野之處。善男子。譬如佞臣教王作惡。五根佞臣亦復如是。常教衆生造無量惡。善男子。譬如惡子不受師長父母教教則無惡不造。不調五根亦復如是。不受師長善言教教無惡不造。善男子。凡夫之人不攝五根。常為地獄畜生餓鬼之所賊害。亦如怨盜害及善人。善男子。凡夫之人不攝五根馳騁五塵。譬如牧牛不善守護犯人苗稼。凡夫之人不攝五根。常在諸有多受苦惱。善男子。菩薩摩訶薩修大涅槃行聖行時。常能善調守攝五根。怖畏貪欲瞋恚愚癡**慢嫉**。情妬為得一切諸善法故。善男子。若能善守此五根者則能攝心。若能攝心則攝五根。譬如有人擁護於王則護國土護國土者則護於王。菩薩摩訶薩亦復如是。若得聞是大涅槃經則得智慧。

739^c 得智慧故則得專念。五根若散念則能止。何以故。是念慧故。善男子。如善牧者設牛東西**他苗稼則便遮止不令犯暴。菩薩摩訶薩亦復如是。念慧因緣故守攝五根不令馳散。菩薩摩訶薩有念慧者。不見我相不見我所相。不見衆生及所受用。見一切法同法性相。生於土石瓦礫之相。譬如屋舍從衆緣生無有定性。見諸衆生四大五陰之所成立。推無定性。無定性故菩薩於中不生食著。一切凡夫見有衆生故起。煩惱。菩薩摩訶薩修大涅槃有念慧故。於諸衆生不生食著。復次菩薩摩訶薩修大涅槃經者。不著衆生相作種種法相。善男子。

20a 因、作大船舫、作大法橋。善男子。譬如畫師、以衆雜彩、畫作衆像、若男若女、若牛若馬。凡夫無知、見之則生男女等相、畫師了知無有男女。真人童子、亦復如是。於法異相、觀於一相、終不生衆生之相。何以故。有念慧故。

20b 真人童子、修行大乘海空寶經、於時既見端正女人、終不生於貪著之心。何以故。若觀相故。善男子。真人童子、知於欲想、無有歡樂、不得暫停、如犬嚙骨、如人逢火、逆風而行、如炭毒池、夢中所得、別邊藥樹、多人所擲、亦如*肉、衆鳥競逐、如水上泡、畫水之跡、如織經盡、如囚趣市、猶如假借、勢不得久。觀欲如是、多諸過惡。善男子。真人童子、見諸衆生、貪著香味、音聲之觸、從昔久遠、無數劫來、常受苦惱。一一衆生、一劫之中、所積身骨、如玉京山、所飲乳汁、如四海水。父母

21a 兄弟妻子眷屬、命終哭泣、所出目淚、多四大海。虛空星宿、以爲等數。父母兄弟、亦不能盡。無量劫來、或在地獄、畜生餓鬼、所受苦惱、生死無量、不可稱計。善男子。真人童子、深觀如是一切衆生受諾苦惱、是故慈念行生死苦不生。爾時、善男子、譬如世間有大衆*方圓三千里。爾時大王勅一賢臣、持一蜜瓶、經由中過、莫令傾覆。若失一滴、當斷汝命。復遣少剛、拔刀在後、隨而怖之。臣受王教、盡心堅持、往經爾所、於大衆中、雖見大衆五情

21b 欲等、心常念言、『我若施情、著彼衆欲、當失所持大王蜜瓶。若失王瓶、命豈全濟』。以是因緣、堅固齎持、不失一滴。善男子。真人童子、亦復如是。往於煩惱生死之中、不失智慧。以不失故、雖見五欲、心不貪著。若見淨色、不生色想、唯觀苦相。乃至識想、亦復如是。不作生相、不作滅相、不作因相、生和合相、生智慧相。真人童子、住於爾所、五根清淨、故護持禁戒。一切凡夫、五根不淨。以不淨故、不能護持具足之戒、不能善持眞性功德。是故

739 譬如畫師以衆雜彩畫作衆像若男若女若牛若馬。凡夫無知見之則生男女等相。畫師

740 了知無有男女。菩薩摩訶薩亦復如是。於法異相觀於一相。終不生於衆生之相。何以故。有念慧故。菩薩摩訶薩修大涅槃。或時睹見端正女人。終不生於貪著之心。何以故善觀相故。善男子。菩薩摩訶薩知五欲法無有歡樂不得暫停。如犬嚙枯骨。如人持火逆風而行。如篋毒蛇。夢中所得路邊果樹多人所擲。亦如段肉衆鳥競逐。如水上泡畫水之跡。如織經盡。如囚趣市。猶如假借勢不得久。觀欲如是多諸過惡。復次善男子。菩薩摩訶薩觀諸衆生。爲色香味觸因緣故。從昔無數無量劫來常受苦惱。一一衆生一劫之中。所積身骨如玉舍城毘富羅山。所飲乳汁如四海水。身所出血復多四海水。父母兄弟妻子眷屬。命終哭泣所出目淚多四大海。盡地草木斬以爲籌。以數父母亦不能盡。無量劫來或在地獄畜生餓鬼。所受行苦不可稱計。搏此大地猶如棗等易可窮極。生死無量不可得盡。菩薩摩訶薩如是深觀一切衆生欲因緣故受苦無量。菩薩觀是生死行苦故不失念慧。善男子。譬如世間有諸大衆滿二十五里。王敕一臣持一油鉢。經由中過莫令傾覆。若棄一滯當斷汝命。復遣一人拔刀在後隨而怖之。臣受王教盡心堅持。經歷爾所大衆之中。雖見可意五邪欲等。心常念言。我若放逸著彼邪欲。當棄所持命不全濟。是人以是怖因緣故。乃至不棄一滯之油。菩薩摩訶薩亦復如是。

740 於生死中不失念慧。以不失故雖見五欲心不貪著。若見淨色不生色相。唯觀苦相。乃至識相亦復如是。不作生相不作滅相。不作因相觀和合相。菩薩爾時五根清淨。根清淨故護根戒具。一切凡夫五根不淨不能善持。名曰根漏。菩薩永斷是故無漏。如來拔出永斷根本。是故非漏。復次善

22a 眞仙童子常斷、是故得無爲果、常樂自在、拔出有爲、永斷煩惱、具足功德。善男子。復有離欲。童子常行無上甘露法藏、故離於惡煩惱之業。云何爲離。善男子。若有衆生、善能修行一乘海空微密寶藏、書寫受持、讀誦講說、思惟義味、深越世間生死煩惱。以是之故、是名離惡。何以故。此經能辯三洞七部道化符圖太平等經。善男子。譬如明師導諸衆生。於衆生中、忽有一人、善能思惟、信受教勅、心不造惡、口不妄言、離於家愛、捨煩惱身。善男子。眞人童子、亦復如是。善能思惟明師教勅、

22b 一乘海空微密寶藏、亦復如是。心不造惡、口不妄言。善男子。譬如世間有善良藥、若有衆生、信心服之、盡其年命、不爲一切惡毒傷惱。猶復有一人、唱說良藥、乃至盡命、無有衆惡。善男子。一乘海空、亦復如是、是世良藥。若有一人、善能受持、讀誦講說、思惟義味、盡其年壽、不墮惡道。復有一人、唱說一乘海空智藏、即得人天、形相殊特。善男子。若有衆生、善能書寫、身手清淨、文字行次、如玉清簡、必得人天、智慧童子、立侍天尊、如彼明

23a 王、形相端嚴。善男子。一乘海空秘密寶藏、有如是等無量功德、難可思議。若有衆生、爲他敷演、思惟義味。當知是人眞我弟子、善能受持是我教旨、是我之所護念。如是人者、能了我相。我隨其所住之處、若在山林、曠野深遠、房舍田宅、樓閣宮殿、我亦在中、常住不動。我於是所、常作受施。或作道士、靜念思惟。或作賢人、善能講說一乘海空眞道之藏。或作貧士、詣門乞食。云何當令是人得知我於是所、受人襯施、常作變身、隨方顯現。善男

23b 子。如是人者、居在其中、夜中得夢、見諸神尊、寶臺說法、仙童玉女、侍立邊傍。或見天人道士眞像、國王聖主太子王像。復見大山小山。復見江河、或見日月、或見牛羊象馬車乘、或見父母兄弟伯叔、齎持七寶金銀琉璃眞珠等

740
b 男子。復有離漏。菩薩摩訶薩欲爲無上甘露佛果故離於惡漏。云何爲離。若能修行大涅槃經書寫受持讀誦解說思惟其義。是名爲離。何以故。善男子。我都不見十二部經能離惡漏如此方等大涅槃經。善男子。譬如良師教諸弟子。諸弟子中有受教者心不造惡。菩薩摩訶薩修大涅槃微妙經典。亦復如是心不造惡。善男子。譬如世間有善咒術。若有一闍卻後七年不爲一切毒藥所中。蛇不能螫。若有誦者乃至命盡無有衆惡。善男子。是大涅槃亦復如是。若有衆生一經耳者。卻後七劫不墮惡道。若有書寫讀誦解說思惟其義。必得阿耨多羅三藐三菩提。淨見佛性如彼聖王得甘露味。善男子。是大涅槃有如是等無量功德。善男子。若有人能書寫是經。讀誦解說爲他敷演思惟其義。當知是人眞我弟子善受我教。是我所見我之所念。是人諦知我不涅槃。隨如是人所住之處若城邑聚落山林曠野房舍田宅樓閣殿堂。我亦在中常住不移。我於是人常作受施。或作比丘比丘尼優婆塞優婆夷婆羅門梵志貧窮乞人。云何當令是人得知如來受其所施之物。善男子。是人或於夜臥夢中夢見佛像。或見天像沙門之像國主聖王師子王像蓮花形像優曇花像。或見大山或大海水。或見日月或見白象及白馬像。或見父母。得花得果金

23b 寶、詣於法所、信心布施。爾時當知、即是天尊受其所施。如是之寤、已歡喜故、尋得種種微妙之物。於是思惟、心不念惡、普行慈愛、樂修善法。善男子。一乘海空、亦復如是。悉能成就如是無量。諸天仙人、受其功德、不可思議。善男子。汝今應當信受我語。若有衆生善男善女、欲得海空、欲見實相、欲得修習秘密之藏、常樂道場、除於四魔、離煩惱城、中得人天、樂修持一乘海空寶藏微妙經典、書寫誦誦、爲他演說、思惟義味。汝當親近、依附諮受、供養恭敬、尊重讚歎、洗其手足、布置床席、諸事供給、令無所乏。若從遠來、汝等應當路次奉迎。爲是經故、所重之物、應以奉獻。何以故。如是經典、難見難聞、汝當一心諦聽受持。善男子。我念過去未來見在無量無邊諸天尊等、各共集會。

爾時衆中、有一天尊、名曰無形。爲諸大衆、宣說如是一乘海空秘密寶藏。我於爾時、從善友聞、了其義味。我當爲衆、說一乘經海空寶藏。

爾時大衆、得聞是經、心大歡喜、設大齋會。我於家中、化作貧士、周行賣身、無緣得售、即欲還家。路逢一人、我復語言、『吾欲賣身、君能買不』。其人答言、『我正須買、恐君不從』。吾復語言、『君何所使疑我情耶』。其人答

25a 言、『我家惡病、大醫處藥、應服人眼。卿若與之、日給其服、便當與卿金錢七枚』。我時聞已、心大踴躍、歡喜無量。即於是時、以雙慧眼、明月瞳珠、珠現於輪。我復語言、『汝與我錢、今以雙眼、隨汝所服』。於是其人即與金錢、我當得之。便還本座、建大齋會、供養尊奉、然後誠心聽受是經。我時聞鈍、雖得聞經、唯能受持一句一字一乘寶藏。受持竟已、即便迴還、至於病家、雖復日日與其惠明、常念一乘海空智藏。我身不痛、日日不廢、足滿月旬。以是

740
b 銀琉璃頗梨等寶五種牛味。爾時當知即是如來受其所施。寤已喜樂尋得種種所須之物。心不念惡樂修善法。善男子。是大涅槃悉能成就如是無量阿僧祇等不可思議無邊功德。善男子。汝今應當信受我語。若有善男子善女人。欲見我者欲恭敬我。欲同法性而見於我。欲得空定。欲見實相。欲得修習首楞嚴定師子王定。欲破八魔。八魔者。所謂四魔無常無樂無我無淨。欲得

740
c 人中天上樂者。見有受持大涅槃經書寫讀誦爲他解說思惟義者。當往親近依附諮受供養恭敬尊重讚歎。爲洗手足布置床席四事供給令無所乏。若從遠來應十由延路次奉迎。爲是經故所重之物應以奉獻。如其無者應自賣身。何以故。是經難遇過優曇花。善男子。我念過去無量無邊那由他劫。爾時世界名曰娑婆。有佛世尊號釋迦牟尼如來應供正遍知明行足善逝世間解無上士調御丈夫天人師佛世尊。爲諸大衆宣說如是大涅槃經。我於爾時從善友所。轉聞彼佛當爲大衆說大涅槃。我聞是已其心歡喜。欲設供養居貧無物。欲自賣身薄福不售。即欲還家路見一人。而便語言。吾欲賣身君能買不。其人答曰我家作業人無堪者。汝設能爲我當買汝。我即問言。有何作業人無堪能。其人答言。吾有惡病良醫處藥。應當日服人肉三兩。卿若能以身肉三兩日日見給。便當與汝金錢五枚。我時聞已心中歡喜。我復語言。汝與我錢假我七日。須我事訖便還相就。其人答言。七日不可。審能爾者當許一日。善男子。我於爾時即取其錢。還至佛所頭面禮足。盡其所有而以奉獻。然後誠心聽受是經。我時聞鈍雖得聞經。唯能受持一偈文句

如來證涅槃 永斷於生死

若有至心聽 常得無量樂

受是偈已。即便還至彼病人家。善男子。我

741
a 時雖復日日與三兩肉。以念偈因緣故不以爲痛。日日不廢足滿一月。善男子。以是

- 25b 因緣、其病得差、我身平復、無有瘡痕。我於是時、即見我身具足端正微妙之相。我當思念一乘海空秘密寶藏、一句之力、尚能如是。何況具足受持講說讀誦思惟一乘義味。我見此經、有如是力、如發善心、願於當來一切衆生得成仙道、學一乘藏微妙經典具足之相。善男子。以是一句因緣力故、令我今日於大衆中、爲諸天人、說一乘藏。善男子。海空智藏不可思議、利益一切無量無邊功德之相、如是甚深秘密之義。善男子。若有衆生、善能受持、斷離惡根。
- 26a 云何爲惡。惡心惡意、惡病惡念、如是等惡、悉能遠離、即得增長住於善根。善根善思、智慧方便。以是因緣、是名遠離。善男子。真人童子、住煩惱城、自觀其身、如病如瘡、如惡毒箭入其身體。如是身體、是大苦聚、善惡根本。以是因緣、瞻視於身、非爲貪身。若將養身、是餓鬼身、是地獄身、是生死身。善男子。譬如猛火燒焚枯木、亦如芭蕉逢於霜雹、如電石光、如炎如化。善男子。真人童子、住煩惱城、觀身具相、亦復如是。若能遠離生死之身、
- 26b 住於海空一乘寶藏、即得具足七十二相八十一好、微妙之身、成就功德、爲法輪王、常當護身。何以故。若不護身、命則不全。命若不全、則不能得書寫是經、受持讀誦、廣說義味。是故應當護持身命。以是義故、真人童子、遠離諸惡、護持身命。善男子。譬如衆生欲度海水、善護船舫、得到彼岸。真人童子、亦復如是。

- 741
0 因緣其病得差。我身平復亦無瘡痕。我時見身具足完具即發阿耨多羅三藐三菩提心。一偈之力尚能如是。何況具足受持讀誦。我見此經有如是利。復倍發心。願於未來成得佛道。字釋迦牟尼。善男子。以是一偈因緣力故。令我今日於大衆中爲諸天人具足宣說。善男子。以是因緣是大涅槃不可思議。成就無量無邊功德。乃是諸佛如來甚深祕密。之藏。以是義故。能受持者斷離惡漏。所謂惡者惡象惡馬惡牛惡狗毒蛇住處。惡刺土地懸崖峻岸暴雨洄復惡人惡國惡城惡舍惡知識等。如是等輩。若作漏因。菩薩即離。若不能作則不遠離。若增有漏則便離之。若不增長則不遠離。若作惡法則便離之。若能作善則不遠離。云何爲離。不持刀杖常以正慧方便而遠離之。是故名爲正慧遠離爲生善法則離惡法。菩薩摩訶薩自觀其身。如病如瘡如癰。如怨。如箭入體。是大苦聚。悉是一切善惡根本。是身雖復不淨如是。菩薩猶故瞻視將養。何以故。非爲貪身爲善法故。爲於涅槃不爲生死。爲常樂我淨不爲無常無樂我淨。爲菩提道不爲有道。爲於一乘不爲三乘。爲三十二相八十種好微妙之身。不爲乃至非有想非無想身。爲法輪王不爲轉輪王。善男子。菩薩摩訶薩常當護身。何以故。若不護身命則不全。命若不全則不能得書寫是經受持讀誦爲他廣說思惟其義。是故菩薩應善護身以是義故。菩薩得離一切惡漏。善男子。如欲渡水善護船筏。臨路之人善護良馬。田夫種植善護糞穢。如爲差毒善護毒蛇。如人爲財護旃陀羅。爲壞賊故善護健將。亦如寒人愛護於火。如癩病者求於毒藥。菩薩摩訶薩亦復如是。雖見是身無量不淨具足充滿。爲欲受持大涅槃經故。猶好將護不令

平等品

- 1a 爾時海空智藏白天尊言、「是我今日以知小見。若諸真人、無量童子、行道心時、修慈悲喜、得真法地、修捨心時、修智慧時、行此功德、無量劫中、復得何法。真人童子、行此功德、能如是知、得何等利。天尊今者如是之說、秘要言語、若不取著、則不知法、則是取著。若不取著、則無所知。云何天尊、說言如法而不取著。我今衆中、不識宗本、不了空相、不了
- 1b 爾時天尊答海空智藏言、「善男子、汝善知時、知我欲說、汝則諮問。真人童子、修捨心時、修智慧時、則得無爲、常住安樂、住於真空平等法地、不可思議微妙之處。如無上道、難可譬喻、猶如大海、如彼虛空。善男子。真人童子、住空平等難勝之地、則不見有父母兄弟親族知識姊妹兒息怨憎中人。譬如虛空、無有父母兄弟、乃至無有衆生壽命。一切諸法、亦復如是。其心平等、多所利益、如彼虛空。何以
- 2a 故。爲行功德、善能修集諸空法故。是內法空、常樂我淨、得無所畏。是內法中、雖有道性而是道性非外非內、非無非有、等無二正。所以者何。眞性常住、無變易故。是名真人、是名童子、觀於內空。內法空故、觀一切法、本性皆空、無常苦樂、淨不淨者、是名法空。以法空故、故名空空。善男子。十方真人、一切童子、常於是中、通達少分、猶如微塵。何況餘人。善男子。真人童子、觀是空門、是空非空、

703
c 迦葉菩薩白佛言。世尊。若諸菩薩修慈悲喜得一子地者。修捨心時復得何地。佛言。善哉善哉。善男子。汝善知時知我欲說汝則諮問。菩薩摩訶薩修捨心時。則得住於空平等地如須菩提。善男子。菩薩摩訶薩住空平等地。則不見有父母兄弟姊妹兒息親族知識怨憎中人。乃至不見陰界諸入衆生壽命。善男子。譬如虛空無有父母兄弟妻子。乃至無有衆生壽命。一切諸法亦復如是。無有父母乃至壽命。菩薩摩訶薩見一切法亦復如是。其心平等如彼虛空。何以故。善能修習諸空法故。迦葉菩薩白佛言。世尊。云何名空。善男子。空者所謂內空外空內外空有爲空無爲空無始空性空無所有空第一義空空空大空。菩薩摩訶薩云何觀於內空。是菩薩摩訶薩觀內法空。是內法空。謂無父母怨親中人衆生壽命常樂我淨如來法僧所有財物。是內法中雖有佛性。而是佛性非內非外。所以者何。佛性常住無變易故。是名菩薩摩訶薩觀於內空。外空者亦復如是。無有內法。內外空者亦復如是。善男子。唯有如來法僧佛性不在二空。何以故。如是四法常樂我淨。是故四法不名爲空。是名內外俱空。善男子。有爲空者有爲之法悉皆是空。所謂內空外空內外空。常樂我淨空。衆生壽命如來法僧第一義空。是中佛性非有爲法。是故佛性非有爲法空。是名有爲空。善男子。云何菩薩摩訶薩觀無爲空。是無爲法悉皆是空。所謂無無常苦不淨無我陰界入衆生壽命相有爲有漏內法外法。無爲法中佛等四法。非有爲非無爲。性是善故非無爲。性常住故非有爲。是名菩薩觀無爲空。云何菩薩摩訶薩觀無始空。是菩薩摩訶薩見生死無始皆悉空寂。所謂空者常樂我淨。皆悉空寂無有變易。衆生壽命三寶佛性及無爲法。是名菩薩觀無始空。云何菩薩觀於性空。是菩薩摩訶薩觀一切法本性皆空。謂陰界入常無常苦樂淨不淨我無我。觀如是等一切諸法不見本性。是名菩薩摩訶薩觀於性空。云何菩薩摩訶薩觀無所有空。如人無子言舍宅空。畢竟觀空無有親愛。愚癡之人言諸方空。貧窮之人

704
a

2b 則得住於虛空法地。善男子。我今於大眾中、說如是等諸空義時、有百千萬真人童子、即得住於虛空法地。善男子。真人童子、住是地已、於一切法中、無有滯礙繫縛拘執、心無迷悶、常得自在清淨解脫。以是因緣、是名虛空清淨法地。善男子。海空智藏、譬如虛空、於可愛色、不生貪著、不愛色中、不生瞋恚。真人童子、住是地中、亦復如是。於一切法中、示見知行若是。若是因緣、若果非緣、若因若果、若是根性、若果精思、若是大乘、若善知識、若持淨戒、若多所施。如是等法、一切知見、無上解脫、甚深所行、智慧第一。見諸衆生、

704
a 言一切空。如是所計或空或非空。菩薩觀時如貧窮人一切皆空。是名菩薩摩訶薩觀無所有空。云何菩薩摩訶薩觀第一義空。善男子。菩薩摩訶薩觀第一義時。是眼生時無所從來。及其滅時去無所至。本無今有已有還無。推其實性無眼無主。如眼一切諸法亦復如是。何等名爲第一義空。有業有報不見作者。如是空法名第一義空。是名菩薩摩訶薩觀第一義空。云何菩薩摩訶薩觀於空空。是空空中乃是聲聞辟支佛等所迷沒處。善男子。是有是無是名空空。是是非是是名空空。善男子。十住菩薩尚於是中通達少分猶如微塵。況復餘人。善男子。如是空空亦不同於聲聞所得空空三昧。是名菩薩觀於空空。善男子。云何菩薩摩訶薩觀於大空。善男子。言大空者謂般若波羅蜜。是名大空。善男子。菩薩摩訶薩得如是空門。則得住於虛空等地。善男子。我今於是大眾之中。說如是等諸空義時。有十恒河沙等菩薩摩訶薩。即得住於虛空等地。善男子。菩薩摩訶薩住是地已。於一切法中無有滯礙繫縛拘執心。無迷悶。以是義故名虛空等地。善男子。譬如虛空於可愛色不生貪著不愛色中不生瞋恚。菩薩摩訶薩住是地中亦復如是。於好惡色心無貪恚。善男子。譬如虛空廣大無對悉能容受一切諸法。菩薩摩訶薩住是地中亦復如是。廣大無對悉能容受一切諸法。以是義故。復得名爲虛空等地。善男子。菩薩摩訶薩住是地中。於一切法亦見亦知。若行若緣若性若相若因若緣若衆生心若根若禪定若乘若善知識若持禁戒若所施。如是等法一切知見。復次善男子。菩薩摩訶薩住是地中。知而不見。云何爲知。知自餓法。投淵赴火自墜高巖常翹一脚五熟炙身。常臥灰土棘刺編椽樹葉惡草牛糞之上。衣^鹿麻衣塚間所棄糞掃^鹿褐^鹿欽婆羅衣^鹿鹿皮革芻草衣裳。茹菜^鹿食藕根油滓牛糞根果。若行乞食限從一家。主若言無即便捨去。設復還喚終不迴顧。不食鹽肉五種牛味。常所飲服糠汁沸湯。受持牛戒狗鷄雉戒。以灰塗身長髮爲相。以

3a 行諸非法、必墮地獄、無量苦惱。如諸衆生、從地獄出、生於人中、若能行施、乃至具足是諸所施、是人必得入正解脫、是名爲知。海空智藏。真人童子、復有亦見亦知。云何爲見。見常無常、見淨不淨、見我無我。知諸神尊、定不畢竟入於生死。知神尊身、金剛不壞、非是煩惱所成就身、又非臭穢腐敗之身。亦復能知一切衆生悉有道性。善男子。知是衆生心信成就。知是衆生求於大乘、是人從流、此人非流、是人正住。知是生時、已到彼岸、住於大乘、得法深味、得法宗本、得正解脫、修梵行心。以淨天眼、見諸衆生、造身口意、姦淫盜取、三業不善、墮於地獄畜生餓鬼、塗炭難忍、風刀往還。見諸衆生、修善業行、勇猛精進、命中當生天上人中。見諸衆生、從闇入闇、昏塞迷悶。有諸衆生、從闇入明、體識知見。有諸衆生、從明入闇、捨真入偽。有諸衆生、從明入明。善男子。若惡業成就、或因貪欲瞋恚愚癡、是業必應地獄受報。如是之人、直以修戒、行此事時、不墮地獄、懺悔發露、所有諸惡。既悔之後、更不敢作、慙愧成就。故以一心、供養三寶。以是因緣、不墮地獄。罪交報者、所謂頭痛腹痛、目痛背痛、橫羅死殃、呵責罵辱、鞭杖閉擊、饑餓困苦、所求不能、所作不成、種種愁惱、非是一端。受如是等無量

704 羊祠時先咒後殺。四月事火七日服風。百千億花供養諸天。諸所欲願因此成就。如是等法能爲無上解脫因者。無有是處。是名爲知。云何不見。菩薩摩訶薩不見一人行如是法得正解脫。是名不見。復次善男子。菩薩摩訶薩亦見亦知。何等爲見。見諸衆生行是邪法必墮地獄。是名爲見。云何爲知。知諸衆生從地獄出生於人中。若能修行檀波羅蜜。乃至具足諸波羅蜜。是人必得入正解脫。是名爲知。復次善男子。菩薩摩訶薩復有亦見亦知。云何爲見。見常無常苦樂淨不淨。我無我。是名爲見。云何爲知。知諸如來定不畢竟入於涅槃。知如來身金剛無壞非是煩惱所成就身。又非臭穢腐敗之身。亦復能知一切衆生悉有佛性。是名爲知。復次善男子。菩薩摩訶薩復有亦知亦見。云何爲知。知是衆生信心成就。知是衆生求於大乘是人順流是人逆流是人正住。知是衆生已到彼岸。順流者謂凡夫人。逆流者從須陀^道乃至緣覺。正住者謂菩薩等。到彼岸者所謂如來應正遍知。是名爲知。云何爲見。菩薩摩訶薩住於大乘大涅槃典修梵行心。以淨天眼。見諸衆生造身口意三業不善墮於地獄畜生餓鬼。見諸衆生修善業者命終當生天上人中。見諸衆生從闇入闇。有諸衆生從闇入明。有諸衆生從明入闇。有諸衆生從明入明。是名爲見。復次善男子。菩薩摩訶薩復有亦知亦見。菩薩摩訶薩知諸衆生修身修戒修心修慧。是人今世惡業成就。或因貪欲瞋恚愚癡。是業必應地獄受報。是人直以修身修戒修心修慧。現世輕受不墮地獄。云何是業能得現報。懺悔發露所有諸惡。既悔之後更不敢作。慙愧成就故。供養三寶故。常自呵責故。是人以是善業因緣。不墮地獄現世受報。所謂頭痛目痛腹痛背痛橫羅死殃。呵責罵辱鞭杖閉擊飢餓困苦。受如是等現世輕報。是名爲知。云何爲見。菩薩摩訶薩見如是人不能修習身戒心慧。造少惡

705
a

4a 苦惱、見在交報。真人童子、金光童子、乃見是人不知因緣、不能懺悔、不自思惟、不自珂責、不生慙愧、無有怖懼、是罪增長、地獄受報、解脫何期、長夜冥冥、辛苦還往。見諸衆生、皆有道性、爲諸煩惱之所覆蔽、不能得見、猶如闇夜、所見不了。所謂世間文字言語、或
4b 男或女、車輿瓶器、宅舍城邑、衣裳飲食、山海林木、衆生壽命、是名所見。聖人所有微妙之說、無男無女、乃至林木、知所惠施、供養平等、知於精進、知於受者、因果報者。真人童子、知有八衆、法本功德、即是天尊、五德所知是形、如之明了。善男子善女人。真人童子、能得如是、四無礙法、能隨諸法、所立名字、所謂真人童子、凡所演說、無有障礙、不可動轉、無所畏者、難可摧伏。善男子。是名真人、於一法中、作種種名、經無量劫、說終

705
a 業。此業因緣應現受報。是人少惡不能懺悔不自呵責。不生慙愧無有怖懼。是業增長地獄受報。是名爲見。復有知而不見。云何知而不見。知諸衆生皆有佛性爲諸煩惱之所覆蔽不能得見。是名知而不見。復有知而少見。十住菩薩摩訶薩等知諸衆生皆有佛性見不明了。猶如闇夜所見不了。復有亦見亦知。所謂諸佛如來亦見亦知。復有亦見亦知不見不知。亦見亦知者。所謂世間。文字言語男女。車乘瓶盆舍宅城邑衣裳飲食。山河園林衆生壽命。是名亦知亦見。云何不見不知。聖人所有微密之語。無有男女乃至園林。是名不見不知。復有知而不見。知所惠施知所供處。知於受者知因果報。是名爲知。云何不見。不見所施供處受者及以果報。是名不見。菩薩摩訶薩知有八種。即是如來五眼所知
迦葉菩薩白佛言。世尊。菩薩摩訶薩能如是知得何等利。佛言。善男子。菩薩摩訶薩能如是知得四無礙。法無礙義無礙。辭無礙樂說無礙。法無礙者。知一切法及法名字。義無礙者。知一切法所有諸義。能隨諸法所立名字而爲作義。辭無礙者。隨字論正音論闡陀
705
b 論世辯論。樂說無礙者。所謂菩薩摩訶薩凡所演說無有障礙。不可動轉無所畏省難可摧伏。善男子。是名菩薩能如是見知即得如是四無礙智。復次善男子。法無礙者。菩薩摩訶薩遍知聲聞緣覺菩薩諸佛之法。義無礙者。乘雖有三知其歸一。終不謂有差別之相。辭無礙者。菩薩摩訶薩於一法中作種種名。經無量劫說不可盡聲聞緣覺能作是說。無有是處。樂說無礙者。菩薩摩訶薩於無量劫。爲諸衆生演說諸法。若名若義種種異說不可窮盡。復次善男子。法無礙者。菩薩摩訶薩雖知諸法而不取著。義無礙者。菩薩摩訶薩雖知諸義而亦不著辭。無礙者。菩薩摩訶薩雖知名字亦不取著。樂說無礙者。菩薩摩訶薩雖知樂說如是最上而亦不著。何以故。善男子。若取著者不名菩薩

5a 不盡。善男子。一切凡夫、取著於色、乃至著識。以著色故、則生貪心、故爲色繫縛。乃至爲識之所繫縛。故不得免生老病死、憂悲愁苦、一切煩惱。善男子。以是因緣、我爲弟子、因緣中說繫著者、名爲魔鬼。纏繞其身、直畢一身、終不能脫。若不戀著、則脫魔鬼、亦如世間行罪之人、爲官枷械、無罪之人、官不枷械。真人童子、亦得如是。有爲著者、魔自繞身、爲之無者、魔鬼遠之、常生自在。真人童子而無所著。

705 迦葉菩薩復白佛言。世尊。若不取著則不知法。若知法者則是取著。若知不著則無所知。云何如來說言知法而不取著。佛言。善男子。夫取著者不名無礙。無所取著乃名無礙。善男子。是故一切諸菩薩等。有取著者則無無礙。若無無礙。不名菩薩。當知是人名爲凡夫。何故取著名爲凡夫。一切凡夫取著於色乃至著識。以著色故則生貪心。生貪心故爲色繫縛。乃至爲識之所繫縛。以繫縛故則不得免生老病死憂悲大苦一切煩惱。是故取著名爲凡夫。以是義故。一切凡夫無四無礙。善男子。菩薩摩訶薩已於無量阿僧祇劫知見法相。以知見故則知其義。以見法相及知義故。而於色中不生繫著。乃至識中亦復如是。以不著故菩薩於色不生貪心。乃至識中亦不生貪。以無貪故則不爲色之所繫縛。乃至不爲識之所縛。以不縛故則得脫於生老病死憂悲大苦一切煩惱。以是義故。一切菩薩得四無礙。善男子。以是因緣我爲弟子。十二部中說繫著者名爲魔縛。若不著者則脫魔縛。譬如世間有罪之人爲王所縛無罪之人王不能縛。菩薩摩訶薩亦復如是。有繫著者爲魔所縛。無繫著者魔不能縛。以是義故。菩薩摩訶薩而無所著

24b 所謂行者、如地如山、
如眼如雲、如父如母、
一切諸法、亦復如是、
令無傾動、是名解行、
真人童子、種種演說、
25a 亦無有足、樂說無礙、
無量百千、無數劫中、
說辭說義、終不能盡、
男女之子、千世劫中、
修行世法、以修行故、
如法無礙、復於無量、
百千萬劫、修集論說、
故得樂說、真人童子、
爲度衆生、故修如是、
四無礙法、無礙之智、
中士之人、修寂靜法、
志樂獨處、若化衆生、
但見神通、終日默然、
無所演說、究竟清淨、

705_c 復次善男子。法無礙者。菩薩摩訶薩善知字
持而不忘失。所謂持者。如地如山如眼如
雲如人如母。一切諸法亦復如是。義無礙
者。菩薩雖知諸法名字而不知義。得義
無礙則知於義。云何知義。謂地持者。如
地普持一切衆生及非衆生。以是義故名爲
地持。善男子。謂山持者。菩薩摩訶薩作是
思惟。何故名山而爲持耶。山能持地令
無傾動。是故名持。何故復名眼爲持耶。
眼能持光故名爲持。何故復名雲爲持
耶。雲名龍氣。龍氣持水故名雲持。何故
復名人爲持耶。人能持法及以非法故
名人持。何故復名母爲持耶。母能持
子故名母持。菩薩摩訶薩知一切法名字
706_a 句義亦復如是。辭無礙者。菩薩摩訶薩以
種種辭演說一義。亦無有義。猶如男女舍
宅車乘衆生等名。何故無義。善男子。夫義者
乃是菩薩諸佛境界。辭者凡夫境界。以知義
故得辭無礙。樂說無礙者。菩薩摩訶薩知辭
知義。故於無量阿僧祇劫。說辭說義而不
可盡。是名樂說無礙。善男子。菩薩摩訶薩
於無量無邊阿僧祇劫修行世諦。以修行
故知法無礙。復於無量阿僧祇劫修第一
義諦故。得義無礙。亦於無量阿僧祇劫習
毘伽羅那論故。得辭無礙。亦於無量阿僧
祇劫修習說世諦論故。得樂說無礙。善男
子。聲聞緣覺若有得是四無礙者。無有是
處。善男子。九部經中我說聲聞緣覺之人有
四無礙。聲聞緣覺真實無有。何以故。菩薩
摩訶薩爲度衆生故修如是四無礙智。緣
覺之人修寂滅法志樂獨處。若化衆生但
現神通。終日默然無所宣說。云何當有四
無礙智。何故默然而無所說。緣覺不能說
法度人使得煖法頂法忍法世第一法須
陀_道斯陀含阿那含阿羅漢辟支佛菩薩摩訶
薩。不能令人發阿耨多羅三藐三菩提心。
何以故。善男子。緣覺出世世間無有九部經
典。是故緣覺無辭無礙樂說無礙。善男子。緣
覺之人雖知諸法無法無礙。何以故。法無
礙者名爲知字。緣覺之人雖知文字無字
無礙。何以故。不知常住二字法故。是故緣
覺不得法無礙。雖知於義無義無礙。眞知
義者。知諸衆生悉有佛性。佛性義者。名爲

25a 海空智藏、智慧第一、
 25b 仙卿童子、神通第一、
 如此之事、其亦不等、
 本有今無、本無今有、
 古今有法、是則云然、
 今當爲汝、重敷演之、
 廣分別說、善男女人、
 現在具有、諸煩惱結、
 本有父母、和合之身、
 是故現在、無有金剛、
 微妙法身、我昔本有、
 無常無我、無樂無淨、
 以有無常、無我無樂、
 無淨諸樂、故見在無、
 無上道心、以不見故、
 無常樂淨、若有道士、

706^b 阿耨多羅三藐三菩提。以是義故。緣覺之人
 不得義無礙。是故緣覺一切無有四無礙
 智。云何聲聞無四無礙。聲聞之人無有三
 種善巧方便。何等爲三。一者必須軟語然
 後受法。二者必須**語然後受化。三者不
 軟不**然後受化。聲聞之人無此三故。無
 四無礙。復次聲聞緣覺不能畢竟知辭知
 義。無自在智知於境界。無有十力四無所
 畏。不能畢竟渡於十二因緣大河。不能
 善知衆生諸根利鈍差別未能永斷二諦
 疑心。不知衆生種種諸心所緣境界。不能
 善說第一義空。是故二乘無四無礙。迦葉菩
 薩白佛言。世尊。若諸聲聞緣覺之人一切無
 有四無礙者。云何世尊。說舍利弗智慧第
 一大目**連神通第一摩訶拘**羅四無礙
 第一。如其無者如來何故作如是說。爾時
 世尊讚迦葉言。善哉善哉。善男子。譬如恒

(中略)

707^a 本有今無 本無今有 三世有法
 無有是處

世尊。是義云何。佛言。善男子。我爲化度諸
 衆生故而作是說。亦爲聲聞辟支佛故而
 作是說。亦爲文殊師利法王子故而作是
 說。不但正爲純陀一人說是偈也。時文殊
 師利將欲問我。我知其心而爲說之。我既
 說已。文殊師利即得解了。迦葉菩薩。言世
 尊如文殊等**有幾人能了是義。惟願如
 來更爲大衆廣分別說善男子。諦聽諦聽。今
 707^b 當爲汝重敷演之。言本有者。我昔本有無
 量煩惱。以煩惱故現在無有大般涅槃。言
 本無者。本無般若波羅蜜。以無般若波羅
 蜜故。現在具有諸煩惱結。若有沙門若婆
 羅門若天若魔若梵若人。說言如來去來現
 在有煩惱者。無有是處。復次善男子。言本
 有者。我本有父母和合之身。是故現在無
 有金剛微妙法身。言本無者。我身本無
 三十二相八十種好。以本無有三十二相八
 十種好故。現在具有四百四病。若有沙門
 若婆羅門若天若魔若梵若人。說言如來去
 來現在有病苦者。無有是處。復次善男子。
 言本有者。我昔本有無常無我無樂無淨。
 以有無常無我無樂無淨故。現在無有阿
 耨多羅三藐三菩提。言本無者。本不見佛

26a 若其說言、若其不說、
 若男若女、若人說言、
 天尊上道、去來自在、
 無常妙樂、是我淨者、
 無有是處、以是事故、
 見在不能、破壞四魔、
 見在無有、畢竟空定、
 於一切法、則有著心、
 若我弟子、以有鈍根、
 不能演說、一乘之法、
 本無利根、人中王象、
 妙行真人、以無我根、
 真人等也、隨宜方便、
 開示三乘、一切學人、
 說言上道、去來見在、
 26b 畢竟演說、無爲是處、
 隨時方便、則爲說之、
 若使衆生、不得如是、
 第一緣者、神尊妙道、
 終無有說、無所得耶、

707
 b 性。以不見故無常樂我淨。若有沙門若婆
 羅門若天若魔若梵若人。說言如來去來現
 在無常樂我淨者。無有是處。復次善男子。
 言本有者。本有凡夫修苦行心。謂得阿
 耨多羅三藐三菩提。以是事故現在不能
 破壞四魔。言本無者。我本無有六波羅
 蜜。以本無有六波羅蜜故。修行凡夫苦
 行之心謂得阿耨多羅三藐三菩提。若有
 沙門若婆羅門若天若魔若梵若人。說言如
 來去來現在有苦行者。無有是處。復次善
 男子。言本有者。我昔本有雜食之身。以
 食身故現在無有無邊之身。言本無者。本
 無三十七助道法。以無三十七助道法故。
 707
 c 現在具有雜食之身。若有沙門若婆羅門若
 天若魔若梵若人。說言如來去來現在有
 雜食身者。無有是處。復次善男子。言本
 有者。我昔本有一切法中取著之心。以是
 事故現在無有畢竟空定。言本無者。我本
 無有中道實義。以無中道真實義故。於一
 切法則有著心。若有沙門若婆羅門若天若
 魔若梵若人。說言如來去來現在說一切法
 是有相者。無有是處。復次善男子。言本有
 者。我初得阿耨多羅三藐三菩提時。有諸
 鈍根聲聞弟子。以有鈍根聲聞弟子故。不
 得演說一乘之實。言本無者。本無利根人
 中象王迦葉菩薩等。以無利根迦葉等故。
 隨宜方便開示三乘。若有沙門若婆羅門若
 天若魔若梵若人。說言如來去來現在畢竟
 演說三乘法者。無有是處。復次善男子。言
 本有者。我本說言卻後三月於娑羅雙樹
 當般涅槃。是故現在不得演說大方等典
 大般涅槃。言本無者。本昔無有文殊師利
 大菩薩等。以無有故現在說言如來無常。
 若有沙門若婆羅門若天若魔若梵若人。說
 言如來去來現在是無常者。無有是處
 善男子。如來普爲諸衆生故。雖知諸法說
 言不知。雖見諸法說言不見。有相之法
 說言無相。無相之法說言有相。實有無常
 說言有常。實有有常說言無常。我樂淨等
 亦復如是。三乘之法說言一乘一乘之法隨

(中略)

26b 爾時海空智藏得斯妙事、心開意解、悉皆了了、身得廣大、七十二相八十一好、無有根底、亦無有智藏、甚深微妙、無爲上力。不勝歡喜而說偈曰、

太慈愍衆生、故今我歸依、
 善拔衆毒箭、故稱大醫王、
 世醫所療治、雖差還復生、
 27a 天尊所治者、畢竟不復生、
 天尊甘露藥、以施於衆生、
 衆生既服已、不生亦不死、
 天尊今爲我、演說大智慧、
 衆生聞秘藏、即得不生滅、
 身心俱安穩、了見海空城、
 海空智藏說是偈已、重白道言、「天尊今者所說、一切世間、不知不覺。見真人悉能知見覺者、若使真人是世間者、不得說言、世間不知、不知不覺、如是真人、能知見覺。若非世間、有何異相」「復次善男子、言真人者、亦是世間、亦非世間。汝言真人有異何者。汝且消息。我當爲汝當更演說。且待須臾別說其意、非是今日究責窮言、能盡其志、即告於汝、當一一分別甚深道本、汝當解悟等一因緣」

於是海空智藏及諸衆會、各禮一齊、奉辭而退。

709^a 間不名非世間。爾時迦葉聞是事已。即以偈頌而讚歎佛

大慈愍衆生	故今我歸依
善拔衆毒箭	故稱大醫王
世醫所療治	雖差還復生
如來所治者	畢竟不復發
世尊甘露藥	以施諸衆生
衆生既服已	不死亦不生
如來今爲我	演說大涅槃
衆生聞秘藏	即得不生滅

迦葉菩薩說是偈已。即白佛言。世尊。如佛所說。一切世間不知見覺。菩薩悉能知見覺者。若使菩薩是世間者。不得說言世間不知不見不覺。而是菩薩能知見覺。若非世間有何異相。佛言。善男子。言菩薩者亦是世間亦非世間。不知見覺者名爲世間。知見覺者不名世間。汝言有何異者我今當說。

供獻品

- 1a 爾時天尊住大寶城、爲諸衆生、演說法要。時有長者、居在城西、善信供養。其字名曰善種大王、與其同類三十三人、俱爲世間、立大橋梁、捨身棄財。從座而起、稽首作禮、長跪瞻仰、悲感流淚、頭面著地、白天尊言、「唯願天尊及諸道士、哀受我等貧窮供養、爲度無量諸天衆生。大哀天尊。我等今者、無主無親、無救無護、無歸無趣、貧窮饑困、欲於天尊求將來食。唯願哀受我等微供、令諸一切若人非人、受我供獻、即得安樂。然後天尊、返神無爲、當還寂滅不動之地。我今供養、猶如諸國勤力農作、得大耕牛、良田平正、無諸丘墟、惡蕪荒穢、荊棘毒草。於是良田、唯希天雨。大哀天尊。是我身者、亦復如是。唯希一乘甘露法雨、雨我身田。我今貧窮、希於天尊大慈悲父。唯願哀愍、除斷我等貧窮困苦、拯及無量苦惱衆生。我今供養、唯願大慈、平等一切若人非人、悉得充足、及諸天仙、一切大衆、得大利益、安穩常樂」
- 2a 爾時天尊以大慈心、發種種智、告善種言、「善哉善哉、善男子、大王長者。我今爲汝、斷除貧窮饑渴困乏之想。大慈法雨、雨汝身田、得生法芽。汝於我所、欲求壽命、身心安樂、才辯無量。我當施汝壽命安樂、悉達無礙。何以故。善種長者、具淨供養、平等一切。如是之施、果報無差。何等爲平、無有差別。一者受已、住一乘藏。二者受已、當還反神寂滅之地。我今受汝殷勤供養、令汝具足一乘海空秘密寶藏」
- 2b 爾時善種長者大王、即前長跪、稽首白言、「如尊所說、平等果報、無差別想。是我等輩、發自思惟、是義不然。何以故。若有衆生、前受施者、煩惱未盡、未成就一切種智、亦未能令衆生具足一乘寶藏。次受施者、煩惱普盡、已得成就一乘海空秘密寶藏、能令衆生普得具足

純陀品第二

- 611 爾時會中有優婆塞。是拘尸那城工巧之子名曰純陀。與其同類十五人俱。爲令世間得善果故。捨身威儀從座而起。偏袒右肩右膝著地。合掌向佛悲感流淚。頂禮佛足而白佛言。唯願世尊及比丘僧。哀受我等最後供養。爲度無量諸衆生故。世尊。我等從今無主無親無救無護無歸無趣貧窮飢困。欲從如來求將來食。唯願哀受我等微供然後涅槃。世尊。譬如利利若婆羅門毘舍首陀。以貧窮故遠至他國役力農作得好調牛。良田平正無諸沙鹵惡草荒穢。唯^佛天雨。言調牛者喻身口七。良田平正喻於智慧。除去沙鹵惡草荒穢喻除煩惱。世尊。我今身有調牛良田耘除衆穢。唯^佛如來甘露法雨。貧四姓者即我身是。貧於無^佛上法之財寶。唯願哀愍除斷我等貧窮困苦。拯及無量苦惱衆生。我今所供雖復微少。冀得充足如來大衆。我今無主無親無歸。願垂矜愍如羅[目*侯]羅爾時世尊一切種智無上調御告純陀曰。善哉善哉。我今爲汝除斷貧窮。無上法雨雨汝身田令生法芽。汝今於我欲求壽命色力安樂無礙辯才。我當施汝常命色力。安無礙辯。何以故。純陀。施食有二果報無差。何等爲二。一者受已得阿耨多羅三藐三菩提。二者受已入於涅槃。我今受汝最後供養。令汝具足檀波羅蜜。爾時純陀即白佛言。如佛所說二施果報無差別者。是義不然。何以故。先受施者煩惱未盡。未得成就一切種智。亦未能令衆生具足檀波羅蜜。後受施者煩惱已盡。已得成就一切種智。能令衆生普得具足檀波羅蜜。先

平等一乘、常樂清淨。前受施者、是不淨食、煩惱之身、是生死身、是無常身、是餓鬼身。次受施者、是智慧身、是金剛身、真身法身、常樂之身。如是差別、云何而言、平等一乘、果報無差、如今哀尊。前受施者、受已食之、
 3a 入腹消化、常命增色、常恒安樂、才辯無量。次受施者、不淨雜食、無諸上果。云何而言、果報無差」

爾時天尊告善種言、「長者大王、善男子。如我食者、已於無量無邊劫來、無有食身、生死之身、煩惱之身、貪毒之身、我身之身、常身汝身、金剛之身。於諸衆生、後當受者、未見我身、是煩惱身、是貪雜身、是生死身、是餓鬼身。於是四衆、若人非人、同我受食、食竟平等、此食消已、即見我相、住一乘藏。是故我

3b 言、果報無差。若衆生破壞世法、普除四魔、得入一乘海空寶藏。以是之故、我言果報無有差別。若有善人、雖不廣說一切經典、於今已了一乘海空秘密寶藏、廣爲衆生、分別演說、功德無量。是故我言、果報無別。善男子。如我身者、已於無量無邊劫來、不受諸世間雜食雜形雜相。爲衆生故、說言受供。如彼上眞所奉瓔珞、然後乃得還寂滅地。我今亦爾、受汝供獻、然後當還一乘海空秘密法地、亦復如是。我今受供、實不受供。我今受身、實不受身。我今讚歎、實不讚歎。我今演說、實不演說。

4a 我今普爲此會大衆、是故受汝平等供獻、實亦不受」

爾時四衆得聞天尊說如是言、「普爲我等、哀受長者善種大王貧窮供養」

於是四衆、頂禮著地、歡喜踴躍、同聲讚言、「善哉善哉。大哀天尊、憐愍我故、爲受供養。希有希有、善哉善哉。種汝立字名不虛也。言善種者、名解妙義。汝今建立如是善法、三界種流。是故依實從善、立名汝名善種。汝今現在、得大利益、功德願充、具足甚深。善種大

611 受施者猶是衆生。後受施者是天中天。先受施者。是雜食身煩惱之身是後邊身是無常身。後受施者。無煩惱身金剛之身法身常身無邊之身。云何而言二施果報等無差別。先受施者。未能具足檀波羅蜜乃至般若波羅蜜。唯得肉眼未得佛眼乃至慧眼。後受施者。已得具足檀波羅蜜乃至般若波羅蜜。具足佛眼乃至慧眼。云何而言二施果報等無差別。世尊。先受施者。受已食之入腹消化。得命得色得力得安得無礙辯。後受施者。不食不消無五事果。云何而言二施果報等無差別

佛言。善男子。如來已於無量無邊阿僧祇劫。無有食身煩惱之身。無後邊身常身法身金剛之身。善男子。未見佛性者。名煩惱身雜食之身。是後邊身菩薩。爾時受飲食已入金剛三昧。此食消已即見佛性。得阿耨多羅三藐三菩提。是故我言二施果報等無差別。菩薩爾時破壞四魔。今入涅槃亦破四魔。是故我言二施果報等無差別。菩薩爾時雖不廣說十二部經。先已通達。今入涅槃廣爲衆生分別演說。是故我言二施果報等無差別。

612 善男子。如來之身已於無量阿僧祇劫不受飲食。爲諸聲聞。說言先受難陀難陀波羅二牧牛女所奉乳糜。然後乃得阿耨多羅三藐三菩提。我實不食。我今普爲此會大衆。是故受汝最後所奉。實亦不食。爾時大衆聞佛世尊普爲大會哀受純陀最後供養。歡喜踴躍同聲讚言。善哉善哉。希有純陀。汝今立字名不虛稱。言純陀者名解妙義。汝今建立如是大義。是故依實從義立名。故名純陀。汝今現世得大名利德願

4b 王、汝今生在人天中天、希有希有。善哉善種不可思議。我今現世、隨大哀尊、遍遊餘處、亦復甚難、值遇信法。是善因緣、信心供養、能辦甘果、此事復難」

於是大眾、一心頂禮、稽首長跪、謂善種言、「汝今智慧猶如圓月、無諸雲翳、國土衆生、無不瞻仰。汝亦如是、我等四輩之所瞻仰、亦復如是。大哀天尊已受供獻。今汝得大具足功德一乘海空秘密寶藏。是故說汝如月圓光、國土衆生、或大或小、或老或少、無不瞻仰。汝

5a 雖受身、是金剛身、是金剛心。善種大王。汝是三寶、智慧種子、弘護法流」

爾時四眾歡喜踴躍而說偈曰、

善哉善種王、爲世之慈父、
雖生人道中、以超三界有、
我及一切衆、今故稽首請、
三界大哀尊、今當還本住、
種應愍我等、唯願速請住、
久留於世間、利益於衆生、
演說智藏城、遍灑甘露雨、

爾時善種長者大王得聞說已、歡喜踴躍、「善哉善哉、我今聞說、猶如有人、父母病死、忽然得活、平復如本。我今歡喜、亦復如是。我今聞說、猶如貧人、遇一金瓶。我今歡喜、亦復如是。猶如弱喪、失於本鄉、彷徨他國、父母離別、恩愛久遠。於後忽遇、普見本鄉父母兄弟、甚大歡喜。我今歡喜、亦復如是」

於是善種從座而起、即說偈曰、

善哉獲大利、普益於人身、
斷除三毒患、永離於三塗、
遇得大法利、悉護金剛身、
值遇元始尊、不懼墮畜生、
如海空寶城、難見亦難聞、
見已種善根、永離餓鬼身、

612^a 滿足。甚奇純陀。生在人中復得難得無上之利。善哉純陀。如優曇花世間希有。佛出於世亦復甚難。值佛生信聞法復難。佛臨涅槃最後供養。能辦此事復難於是。南無純陀南無純。陀汝今已具檀波羅蜜。猶如秋月十五日夜清淨圓滿無諸雲翳一切衆生無不瞻仰。汝亦如是。而爲我等之所瞻仰。佛已受汝最後供養。令汝具足檀波羅蜜。南無純陀。是故說汝如月盛滿一切衆生無不瞻仰。南無純陀。雖受人身心如佛心。汝今純陀。真是佛子如羅[目+侯]羅等無有異。爾時大眾即說偈言

汝雖生人道	已超第六天
我及一切衆	今故稽首請
人中最勝尊	今當入涅槃
汝應愍我等	唯願速請佛
久住於世間	利益無量衆
演說智所讚	無上甘露法
汝若不請佛	我命將不全
是故應見爲	稽請調御師

612^b

爾時純陀歡喜踴躍。譬如有人父母卒喪忽然還活。純陀歡喜亦復如是。復起禮佛而說偈言

快哉獲己利	善得於人身
**除貪恚等	永離三惡道
快哉獲己利	遇得金寶聚
值遇調御師	不懼墮畜生
佛如優曇花	值遇生信難
遇已種善根	永滅餓鬼苦

6a 得入登四民、同受慈光明、
 希有復希有、應世大哀尊、
 身心圓智故、度脫人非人、
 希有復希有、應世大哀尊、
 出身如蓮花、微妙功德相、
 善斷有病子、永度於死日、
 生世值遇難、爲人遇亦難、
 猶如大海水、漂墮反更難、
 我今奉供獻、願得無上果、
 一切煩惱結、摧破無堅固、
 我今於此國、不求天中天、
 方便獲大利、心亦不懷憐、
 哀尊受我獻、踴躍永無量、
 猶如大師子、出處天寶林、
 我身如師子、哀尊受我獻、
 6b 出處天寶林、是故我歡喜、
 心如蓮中蓮、清淨微妙花、
 諸天童子等、共來侍供我、
 國土世間人、悉生大苦惱、
 己知大哀尊、即當還本住、
 不死不生界、絕世之慈父、
 玄聲同唱言、世間無慈父、
 衆生莫恃怙、孤露失依止、
 拭淚禮請住、唯願大哀尊、
 久住於世間、普爲諸道士、
 演說無上方、如彼七寶城、
 安住於海中、善智能善斷、
 我等明無闇、猶如大明光、
 普照瑠璃珠、以此善妙光、
 普除一切惱、永各並消融、
 7a 大哀大慈尊、云何還本位、
 我等諸衆生、戀慕增悲慟、
 瞻仰哀淚雨、漂漂成水流、
 唯願大慈尊、久住令我信、
 爲斷煩惱惑、善說法橋梁、
 爾時天尊聞說偈已、即告善種長者大王、「善哉
 善哉、善男子。如是如是、如汝所說。我今出
 世、甚難甚難。何以故。海空藏城、難見難入。

612
 b 亦復能損減 阿修羅種類
 芥子投針鋒 佛出難於是
 我以具足檀 度人天生死
 佛不染世法 如蓮花處水
 善斷水頂種 永度生死流
 生世爲人難 值佛世亦難
 猶如大海中 盲龜遇浮孔
 我今所奉食 願得無上報
 一切煩惱結 摧破無堅固
 我今於此處 不求天人身
 設使得之者 心亦不甘樂
 如來受我供 歡喜無有量
 猶如伊蘭花 出於梅檀香
 我身如伊蘭 如來受我供
 如出栴檀香 是故我歡喜
 我今得現報 最勝上妙處
 釋梵諸天等 悉來供養我
 一切諸世間 悉生大苦惱
 612
 c 以知佛世尊 今欲入涅槃
 高聲唱是言 世間無調御
 不應捨衆生 應視如一子
 如來在僧中 演說無上法
 如須彌寶山 安處于大海
 佛智能善斷 我等無明闇
 猶如虛空中 雲起得清涼
 如來能善除 一切諸煩惱
 猶如日出時 除雲光普照
 是諸衆生等 戀慕增悲慟
 悉皆爲生死 苦水之所漂
 以是故世尊 應長衆生信
 爲斷生死苦 久住於世間

佛告純陀。如是如是。如汝所說。佛出世
 難如優曇花。值佛生信亦復甚難。佛臨涅槃

7a 值者生信、亦復甚難。我今當還、反彼無爲。
 汝能橋梁、施食衆生、具足功德、微妙之相、
 亦復甚難。汝今善種、莫大愁煎、安心歡喜、
 7b 深自慶幸、得大法利。汝今供獻、成就功德、
 具足一乘海空寶藏、不應請我久住世間。汝今
 當知、三清境界、念念無常。諸法性相、亦復
 如是。罔兩從影、向有今無。云何汝等、請我
 住世、我觀於我、於我亦空。以我空故、於他
 亦空。以他空故、是名空空」
 於是天尊發大慈心、說偈歎曰、
 諸法世間生、生者皆歸化、
 壽命如虛空、必當有終盡、
 盛衰皆有期、合會有別離、
 少壯不停住、念念速運來、
 命爲死所因、四魔四病惱、
 常無常豈存、親不親亦離、
 8a 衆苦轉無際、流轉無休息、
 三界皆無常、諸有悉非住、
 有道亦空無、一切並皆空、
 可懷法流轉、常有憂惱患、
 恐怖諸罪惡、老疾死衰惱、
 是諸煩惱中、亦懷怨所侵、
 煩惱所侵縛、猶如蠶處繭、
 何有智慧者、而當樂是處、
 此身苦所集、是法皆不淨、
 諸欲皆無常、故我不貪著、
 離欲善思惟、而澄海空藏、
 畢竟明清淨、了了永無殃、
 我乘海空船、必度於彼岸、
 爾時長者善種大王聞說偈已、即起作禮、白天
 8b 尊言、「如是、誠如所說。我今愚訥智慧淺薄、
 猶如盲蛾。何能思於一乘寶藏深奧之義。我今
 已與諸天上聖真仙童子、天龍大王、以爲眷屬、
 同離煩惱、俱得出家。雖未具足一乘空戒、即
 墮仙位。我亦如是。未具大智、即入王位。大
 哀天尊。威神力故、通達無礙、是大聖數。是
 故我今請大哀天尊、久住於世、勿令反神還乎
 無爲。是我等輩、猶如渴人、終無變吐甘露之
 味。唯願天尊、安住爲說、亦復如是。常住於
 世、吐於甘露一乘法味、並令我等聞所未聞、

612 槃最後施食。能具足檀倍復甚難。汝今純
 陀。莫大愁苦。應當歡喜深自慶幸得值最
 後供養如來。成就具足檀波羅蜜。不應請
 佛久住於世。汝今當觀諸佛境界悉皆無
 常。諸行性相亦復如是。即爲純陀而說偈
 言

一切諸世間	生者皆歸死
壽命雖無量	要必有終盡
夫盛必有衰	合會有別離
壯年不久停	盛色病所侵
命爲死所吞	無有法常住
諸王得自在	勢力無等雙
一切皆遷滅	壽命亦如是
衆苦輪無際	流轉無休息
613 三界皆無常	諸有悉非樂
有道本性相	一切皆空無
可壞法流轉	常有憂患等
恐怖諸過惡	老病死衰惱
是諸無有邊	易壞怨所侵
煩惱所纏裹	猶如蠶處繭
何有智慧者	而當樂是處
此身苦所集	一切皆不淨
扼縛癱瘓等	根本無義利
上至諸天身	皆亦復如是
諸欲皆無常	故我不貪著
離欲善思惟	而證眞實法
究竟斷有者	今日當涅槃
我度有彼岸	出過一切苦
是故於今者	惟受上妙樂

爾時純陀白佛言。世尊。如是如是。誠如
 聖教。我今所有智慧微淺猶如蚊蚋。何能
 思議如來涅槃深奧之義。世尊。我今已與諸
 大龍象菩薩摩訶薩斷諸結漏文殊師利法
 王子等。世尊。譬如幼年初得出家雖未具
 戒即墮僧數。我亦如是。以佛菩薩神通力
 故。得在如是大菩薩數是故我今欲令如
 來久住於世不入涅槃。譬如飢人終無變
 吐唯願世尊。亦復如是。常住於世不入
 涅槃

9a 見所未見、成就海空秘密寶藏」

爾時衆中有一真人、名曰法喜、告善種言、「善哉、善種長者大王。汝今不應發如是言、求請天尊常住於世。何以故。汝今當知諸行無常、空無我相、空無住相、性相空空、觀於三界、三世皆空。汝等當知、欲求住世、當知是學」於是善種含笑問言、「法喜智士。汝言哀尊、諸行無常、空無我相、性相空空、觀於三界、三世皆空。汝等當知、云何大哀天尊、天上世間、最尊最勝。如是之相、豈非有耶。若有者、

9b 是生滅耶、非生滅耶。若是生滅、如泡電光、速有速無、去來流轉、猶如車輪。當知諸行亦復如是。我聞、天尊壽命長遠、安樂自在、常住清淨。是天中天、是仙中仙。云何而言、大哀天尊壽命更促、不滿百年。如彼明王、得自在勢、以自在故、能制他人。是富人者、後當貪賤人所棄薄、爲他驅使。所以者何。失勢力故。大哀天尊、亦復如是。同於諸行、則不得稱爲天中天、爲仙中仙。何以故。是諸行者、即是生滅、是生死故。法喜智士、勿觀哀尊同於諸有而言無常」

10a 又復問言、「法喜智士。爲知天尊發如是言、不知天尊而發是言。大哀天尊、同於諸有、有則不壞、云何反神。若使天尊同諸有者、則不得言大哀天尊是天中天是仙中仙。譬如下方三界法王、有大兵士、力能戰敵、外國怨敵。是戰敵時、兵士衆中、忽有一人、力能當千。是故外國無不迴伏。以是之故、稱此大王、力能當千。如是力士、大王愛念、賜諸寶祿、封位當償、自然之食、常樂安心、無畏之處。以是之故、得稱當千。是人未必力敵於千。但以種種

10b 作彼巧妙、方便所能、能勝千力、故稱當千。今大哀天尊、亦復如是。善能滅除一切衆生、是煩惱魔、天魔、是生死魔。以是之故、大哀天尊、是天中天、是三界尊。如彼力士、一人當千。以是因緣、成就具足種種無量真實功德一乘海空秘密寶藏。法喜智士。汝今不應憶想

613 a 爾時文殊師利法王子告純陀言。純陀。汝今不應發如是言。欲使如來常住於世不般涅槃。如彼飢人無有變吐。汝今當觀諸行性相。如是觀行具空三昧。欲求正法。應如是學。純陀問言。文殊師利。夫如來者天上人中最尊最勝。如是如來豈是行耶。若是行者爲生滅法。譬如水泡速起速滅往來流轉。猶如車輪。一切諸行亦復如是。我聞諸天壽命極長。云何世尊是天中天。壽命更促不滿百年。如聚落主勢得自在。以自在力能制他人。是人福盡其後貧賤人所輕蔑爲他策使。所以者何。失勢力故。世尊亦爾。同於諸行。同諸行者。則不得稱爲天中天。何以故。諸行即是生死法故。是故文殊。勿觀如來同於諸行復次文殊。爲知而說不知而說而言如來同於諸行。設使如來同諸行者。則不得言於三界中爲天中天自在法王。譬如人王有大力士。其力當千更無有能降伏之者。故稱此士一人當千。如是力士王所愛念。偏賜爵祿封賞自然。所以得稱當千人者。是人未必力敵於千但以種種伎藝所能能勝千故。故稱當千。如來亦爾。降煩惱魔陰魔。天魔死魔。是故如來名三界尊。如彼力士一人當千。以是因緣成就具足種種無量真實功德。故稱如來應正遍知。文殊

10b 分別、大哀天尊同於諸有。猶如大富國王長者、生得一了時、善相師共來、占視有短壽相。父母聞已、知其不任紹繼家嗣、不復加愛、視如草芥、若知壽者、不復得爲十方王土一切衆生之所宗重。若使天尊同諸行者、亦復不爲一切世間三界衆生之所崇奉。所說法相、不變不異、真實微妙究竟之法。法喜智士。若有衆生、一心受持、守護此法、不絕心胸、日夜存念。譬如窮女、無有父母本住之處、救護之者、忽遇病苦饑渴所逼、遊行乞食、隨他屋宅、寄生一子。是住家主、驅逐令去。爾時窮女携抱兒子、欲至他國、於時路中、遇惡風雨、寒苦備經。抱兒而度、其水深潭、漂流急疾而不放捨。於是母子一時俱沒。如是女人、得慈功德、即生 11b 上方安樂之處。法喜智士。若有一人、善男善女、受持一乘海空寶藏、慎令守護、勿復說言同於諸行、不同諸行。唯當自責、我今愚癡、未有慧眼、得見哀尊一乘正法不可思議、是故不應宣傳演說、大哀天尊、果是有爲、果是無爲。若有一人、得正見心、則應說言、大哀天尊、定是正果、常樂無爲。何以故。能爲衆生、生善法故、生愛念故。譬如女人、在惡風雨、爲愛念子而捨身命、一時沒死。今我等輩、亦復如是。寧捨身命、不說哀尊同於有爲。常當 12a 想念、大哀天尊同於無爲、得證一乘海空智藏。如彼女人得生上方安樂之處。何以故。以愛子故。我今愛法、亦復如是。云何愛法。所謂說言、大哀天尊同於無爲、不求安樂、不求解脫、不求常住、不求反神、但以安樂解脫常住自在自來。如彼女人不求上方安樂之處、上天自來。我今哀尊、亦復如是。法喜真人。如人遠遊、於路疲困、寄止他舍。臥寐之中、於其舍宅、忽然大火四方起然。即時驚悟、尋自思惟、我於今者、定死不疑、生慙愧心、以衣纏身。於 12b 是命終、託生上方。即於其方、滿八十年、及生仙王。滿百千年、生於人中、化爲輪王。是人 人不復生三惡場、轉輪常生安樂之處。以是因

613 師利。汝今不應憶想分別以如來法同於諸行。譬如巨富長者生子。相師占之有短壽相。父母聞已知其不任紹繼家嗣。不復愛重視之如草。夫短壽者不爲沙門婆羅門等男女大小。之所敬念。若使如來同諸行者。亦復不爲一切世間人天衆生之所奉敬如來所說不變不異。真實之法亦無受者。是故文殊。不應說言如來同於一切諸行 613 復次文殊。譬如貧女無有居家救護之者。加復病苦飢渴所逼。遊行乞丐止他客舍寄生一子。是客舍主驅逐令去。攜抱是兒欲至他國於其中路遇惡風雨寒苦並至。多爲蚊虻蜂螫毒蟲之所^口食。經由恒河抱兒而渡。其水漂疾而不放捨。於是母子遂共俱沒。如是女人慈念功德命終之後生於梵天。文殊師利。若有善男子欲護正法。勿說如來同於諸行。不同諸行。唯當自責我今愚癡未有慧眼。如來正法不可思議。是故不應宣說如來定是有爲定是無爲。若正見者應說如來定是無爲。何以故。能爲衆生生善法故。生憐愍故。如彼貧女在於恒河爲愛念子而捨身命。善男子。護法菩薩亦應如是。寧捨身命不說如來同於有爲。當言如來同於無爲。以說如來同無爲故。得阿耨多羅三藐三菩提。如彼女人得生梵天。何以故。以護法故。云何護法。所謂說言如來同於無爲。善男子。如是之人雖不求解脫解脫自至。如彼貧女不求梵天梵天自應。文殊師利。如人遠行中路疲極寄止他舍。臥寐之中其室忽然大火卒起即時驚寤尋自思惟。我於今者定死不疑。具慙愧故以衣纏身。即便命終生^切利天。從是已後滿八十返作大梵王。滿百千世生於人中爲轉輪王。是人 人不復生三惡趣。展轉常生安樂之處。以是緣故。文殊師利

12b 緣、有慙愧者、當得不應觀大哀尊同於諸行。
法喜真人。小乘外道、邪見之師、說大哀天尊
同於世間、有為煩惱。今真士、不應如是、於
大哀天尊生煩惱我想。若有外道諸邪見師、即
以妄語種種惡言、當知是人死入地獄、萬劫幽
*、長淪三塗五苦之中。法喜真人。當知、哀
尊是真實相、不應今日捨身反神、亡於諸子。

13a 是故我等瞻仰涕泣、唯願安住為我演說一乘海
空秘密智藏、普令我等捨於無知、求正真果」
於是法善同聲讚言、「善哉善種。汝今已得安樂
之處、善知哀尊是常是樂、不變不異、證無為
法。汝今復能善供之食、請作有為世間說法、
作有之相。如被火人、生慙愧想、以衣纏身、
隨火而死、以善心故、託生上方安樂之處、清
淨國土。復下化生轉輪聖王、常離惡趣、住海
空城。汝亦如是。善護哀尊、請住供設、我等
下仙、利益甚深、不久當得一乘法藏」

13b 爾時天尊復告善種長者大王、「善男子。汝今善
能分別法相、與我無異。汝可隨時、速施供食。
是我眾中、或有飛仙、諸天上聖、真人童子、
地仙道士、若男若女、隨我遊行、遍履地土、
神心疲極。所須之物、汝等應當以清淨物、隨
時結與。如是施者、即是具足一乘海空平等之
城」

又告善種長者大王、「若有平等一心施者、或貴
或賤、若多若少、若足不足、宜得及時。我今
即當反神還乎無為之理、安住不動寂滅之地」

14a 爾時善種及此眾中、聞說語已、各各歛手、仰
天長*、悲鳴哀號、舉手彈指、聲遍十方。
爾時諸天諸地、一切林木、山河丘谷、若人非
人、或禽或獸、各共哀鳴、悲泣淚流、不能已
矣。於是眾中有一仙人、從座而起、稽首作禮、
拭淚稽首、白天尊言、「云何一旦棄捨本誓。世
間孤露、莫知所止、而是最後、國中大王善種
供養。云何反神、還乎無為。天尊往昔、苦勤
數年、隨劫輪轉、一死一生、一成一敗、尚復
支持妙*之味、作平等施、若人非人、一時飽

14b 滿。況於今日、善種供獻、而云反神」

614 若善男子有慙愧者。不應觀佛同於諸行。
a 文殊師利。外道邪見可說如來同於有為。
持戒比丘不應如是於如來所生有為想。
若言如來是有為者。即是妄語。當知是人
死入地獄。如人自處於己舍宅。文殊師利。
如來真實是無為法。不應復言是有為也。
汝從今日於生死中。應捨無知求於正
智。當知如來即是無為。若能如是觀如來
者。具足當得三十二相疾成阿耨多羅三
藐三菩提。爾時文殊師利法王子讚純陀言。
善哉善哉。善男子。汝今已作長壽因緣。能
知如來是常住法不變異法無為之法。汝今
如是善覆如來有為之相。如被火人為慙
愧故以衣覆身。以是善心生**利天。復
為梵王轉輪聖王。不至惡趣常受安樂。
汝亦如是。善覆如來有為相故。於未來世
必定當得三十二相八十種好具足十八不
共之法。無量壽命不在生死常受安樂。不
久得成應正遍知。純陀。如來次後自當廣
說。我之與汝俱亦當覆如來有為。有為無
為且共置之。汝可隨時速施飯食。如是施
者諸施中最。若比丘比丘尼優婆塞優婆夷。
遠行疲極所須之物。應當清淨隨時給與。
如是速施即是具足檀波羅蜜根本種子。純
陀。若有最後施佛及僧。若多若少若足不足
宜速及時。如來正爾。當般涅槃。純陀答
言。文殊師利。汝今何故貪食此食。而言多
少足與不足令我時施。文殊師利。如來昔
日苦行六年尚自支持。況於今日須與聞耶。

14b 復謂善種、「汝今實謂大慈天尊受此供獻、定是受耶、受非受耶、定是身耶、爲非身耶。我今思惟、大慈天尊、受此食者、定非受食、受此身者、定非受身。如是之身、是身非身、是食非食。云何汝等、各共涕泣、哀之無已」

爾時天尊告仙人言、「如是如是、如汝所說。是身非身、是食非食。共止哀慟、我今當還、實無所還。汝已善知一乘海空微妙智藏、無有無無、無愛念想。常以平等大慈之念、念於衆生、

15a 如母念子、隨方有處、應當受持一乘海空、自得顯了。我身之身、悉無有身、猶如大海、水性光明、映照水底、得見魚龜蛟龍水物。如是大海、水性無魚、以水見魚。我今無身、以我見身、亦復如是」

天尊以大慈故、即放光明、徒口中出種種光明。其光照曜、四座衆中、過此光已、即知是事、謂善種言、「大哀天尊、以慈悲故、現是瑞相、種種光明。希有希有、如是之事。必當不久反神無爲。汝設供獻、供養一切若人非人。以是

15b 當知、大哀天尊放大光明、照乎三塗地獄衆生、普及光處、悉開光已、悲塞默然、同共啼泣、稽首叩頭」

爾時天尊復告善種長者大王、「善男子。汝所來施、我及四衆、若人非人、今正是時。我今正爾、當還反神無爲之理、過去身形、非子所見、非子得求」

爾時長者善種大王聞是說已、舉聲號哭、哽咽哀歎、「苦哉苦哉、我今孤露、三界皆空」

(以下、錯簡也。24b l10にづく)

614 文殊師利。汝今實謂如來正覺受斯食耶。然

b 我定知。如來身者即是法身非爲食身。爾時佛告文殊師利。如是如是。如純陀言。善哉純陀。汝已成就微妙大智。善入甚深大乘經典。文殊師利語純陀言。汝謂如來是無爲者如來之身即是長壽。若作是知佛所悅可。純陀答言。如來非獨悅可於我。亦復悅可一切衆生。文殊師利言。如來於汝及以我等一切衆生。皆悉悅可。純陀答言。汝不應言如來悅可。夫悅可者。則是倒想。若有倒想則是生死。有生死者即有爲法。是故文殊。勿謂如來是有爲也。若言如來是有爲者。我與仁者俱行顛倒。文殊師利。如來無有愛念之想。夫愛念者。如彼乳牛愛念其子。雖復飢渴行求水草若足不足忽然還。歸諸佛世尊無有是念。等視一切如羅[目*侯]羅。如是念者即是諸佛智慧境界。文殊師利。譬如國王調御駕馭。欲馳驢乘令及之者。無有是處。我與仁者亦復如是。欲盡如來微密深奧。亦無是處。文殊師利。如金翅鳥飛昇虛空。無量由旬下觀大海。悉見水性魚鱗鱗鱗鱗龜龍之屬。及見己影如於明鏡見諸色像。凡夫少智不能籌量如是所見。我與仁者亦復如是。不能籌量如來智慧。文殊師利語純陀言。如是如是。如汝所說。我於此事非爲不達。直欲試汝諸菩薩事。爾時世尊從其面門出種種光。其光明曜照文殊身。文殊師利遇斯光已。即知是事。尋告純陀。如來今者現是瑞相。不久必當入於涅槃。汝先所設最後供養。宜時奉獻佛及大衆。純陀。當知。如來放是種種光明非無因緣。純陀聞已悲塞默然。佛告純陀。汝所奉施佛及大衆。今正是時。如來正爾當般涅槃。第二第三亦復如是。爾時純陀聞佛語已。舉聲啼哭悲咽而言。苦哉苦※

17a 於彼雲中、亦如臺上見諸衆生、令得悟解。復
17b 歎、「善種、汝今復能思惟法相、如幻如化、以
方便力、無所染著。何以故。法性清淨、以清
淨故、無我無憂。善男子。我今受汝平等供獻、
欲令汝等一切衆生、脫生死難、諸有煩惱、令
住一乘不動之地、常受安樂、微妙具足、作世
良田」

爾時長者善種大王得聞說已、頂禮白言、「善哉
哀尊。我若堪住爲福田時、則能了知一切諸法。
我等今者及諸四衆、猶如螻蛄、實不能量常理
云何。以爲是世福田、我等眷屬、憂愁泣哭、
圍繞燒香、一心恭敬、謹奉大獻供食之具。唯
18a 願天尊、慈悲我等」

於是四衆而說偈言、

我等稽首無上師、四衆四緣共勸請、
一切上眞諸童子、永絕有無常救護、
得見一乘大寶城、我等諸子沒苦中、
心情悲戀懷憂惱、猶如犢子失慈母、
貧窮無法無救護、亦如病子病心人、
無醫無藥随心惱、所食所求悉尅應、
雖服世間小乘醫、諸見諸疑莫能了、
願請大慈大哀尊、爲我爲緣橫演說、

615
a 皆至是處。純陀。汝今不應思惟諸佛長壽
短壽。一切諸法皆如幻相。如來在中以方便
力無所染著。何以故。諸佛法爾。純陀。我今
受汝所獻供養。爲欲令汝度脫生死諸有
漏故。若諸人天於此最後供養我者。悉
皆當得不動果報常受安樂。何以故。我是
衆生良福田故。汝若復欲爲諸衆生作福
田者。速辦所施不宜久停。爾時純陀爲諸
衆生得度脫故。低頭飲淚而白佛言。善哉
世尊。我若堪任爲福田時。則能了知如來
涅槃及非涅槃。我等今者及諸聲聞緣覺智
慧猶如蚊蚋。實不能量如來涅槃及非涅
槃。爾時純陀及其眷屬。愁憂啼泣圍遶如來。
燒香散華盡心敬奉。尋與文殊從座而去
供辦食具

大般涅槃經哀歎品第三

純陀去已未久之頃。是時此地六種震動。乃
至梵世亦復如是。地動有二。或有地動或
大地動。小動者名爲地動。大動者名大地
動。有小聲者名曰地動。有大聲者名大地
動。獨地動者名曰地動。山林河海一切動者
名大地動。一向動者名曰地動。周迴旋轉
名大地動。動名地動。動時能令衆生心動
名大地動。菩薩初從兜率天下閻浮提時。
名大地動。從初生出家成阿耨多羅三藐
三菩提轉於法輪及般涅槃。名大地動。今
日如來將入涅槃。是故此地如是大動。時
諸天龍乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩[目+侯]羅

615
b 伽人及非人聞是語已。身毛皆豎同聲哀泣。
而說偈言

稽首調御師	我等今勸請
遠離於人仙	永無有救護
今見佛涅槃	我等沒苦海
悲戀懷憂惱	如犢失其母
貧窮無救護	猶如困病人
無醫隨自心	食所不應食
衆生煩惱病	常爲諸見害
遠離法醫王	服食邪毒藥
是故佛世尊	不應見遺捨

18a 我今無主國無君、四土衆生皆饑饉、
 18b 我等四衆亦如是、天尊付囑反神身、
 善寂常住不生死、我等孤露猶哀子、
 失法失尊如枯涸、我等啼哭定當死、
 唯願不捨大慈心、普演一乘智藏城、
 爾時海空得聞偈已、即起自言、「大哀天尊。譬
 喻言辭、猶如國王生育諸子、形貌端正、心弘
 愛念、教道經典、悉令通達、然後大王、分付
 別國、統乘教化。我今亦爾、猶如王子、蒙大
 哀天尊教誨具足、當還反神。我等稽首大哀天
 尊、唯願莫捨二道衆生。若大哀天尊久住於世、
 19a 說甘露藏、充滿一切、如是衆生、不生畏想、
 墮於地獄。譬如有人、初作術學、爲官所收、
 禁於獄中、徒伴問言、『汝受何事、來入此獄』。
 此人答言、『我大憂惱、若其得脫、計當安樂、
 得大法力』。大哀天尊、亦復如是。爲諸衆生、
 住於苦城、示未免苦、隨衆生意、權應現身。
 大哀天尊教示善種、猶如藥師善解藥分、復以
 妙藥、教授其子。諸餘外學、受業之人、悉不
 得見。今我天尊、亦復如是。獨以甚深微妙寶
 藏、教授善種。我今云何不見顧愍、平等妙法、
 19b 應無秘吝、如彼藥師、獨授其子、不授外學。
 當知、大師情有勝負、法寶秘吝、大慈之心、
 終無勝負。何以故。我今四衆、不見教誨、唯

615 如國無君主 人民皆飢饉
 b 我等亦如是 失蔭及法味
 今聞佛涅槃 我等心迷亂
 如彼大地動 迷失於諸方
 大仙入涅槃 佛日墜於地
 法水悉枯涸 我等定當死
 如來般涅槃 衆生極苦惱
 譬如長者子 新喪於父母
 如來入涅槃 如其不還者
 我等及衆生 悉無有救護
 如來入涅槃 乃至諸畜生
 一切皆愁怖 苦惱焦其心
 我等於今日 云何不愁惱
 如來見放捨 猶如棄涕唾
 譬如日初出 光明甚暉炎
 既能還自照 亦滅一切闇
 如來神通光 能除我苦惱
 處在大衆中 譬如須彌山

615 世尊。譬如國王生育諸子。形貌端正心常愛
 c 念。先教伎藝悉令通利。然後棄之付旃陀
 羅。世尊。我等今日爲法王子。蒙佛教誨以
 具正見。願莫放捨。如其放捨則同王子。唯
 願久住不入涅槃。世尊。譬如有人善學諸
 論復於此論而生怖畏。如來亦爾。通達諸
 法而於諸法復生怖畏。若使如來久住於
 世說甘露味充足一切。如是衆生則不復
 畏墮於地獄。世尊。譬如有人初學作務。爲
 官所收閉之囹圄。有人問之汝受何事。答
 曰我今受大憂苦。若其得脫則得安樂。世
 尊亦爾。爲我等故修諸苦行。我等今者猶
 未得免生死苦惱。云何如來得受安樂。
 世尊。譬如醫王善解方藥偏以祕方教授。
 其子不教其餘外受學者。如來亦爾。獨以
 甚深祕密之藏偏教文殊。遺棄我等不見。
 顧愍。如來於法應無祕吝。如彼醫王偏
 教其子不教外來諸受學者。彼醫所以不
 能普教。情存勝負故有祕吝。如來之心終
 無勝負。何故如是不見教誨。唯願久住

19b 願久住、爲我演說。譬如衆生、身有病苦、捨遠夷塗而行險道。險道多難、備受衆苦。忽有異人、見愍念之、即便教以平坦之路。我等四衆、亦復如是。大哀天尊。爲大慈故、指示於我一乘寶藏。以是之故、得曉空有平等之相」爾時天尊告海空言、「汝等勿作如凡夫心、說有勝負。汝等當以各共止愁、勿復憂惱。當勤精進、存心正念。若有所疑、恣汝問決、我空不空、我常不常、我苦不苦、我依不依、我住不住、我去不去、我歸不歸、忽有忽無、非常非非常、非樂非非樂、非斷非非斷、非眞非非眞、非滅非非滅。如是種種、法中無量、隨汝所問、隨汝所疑、我當隨汝分別說之。亦當爲汝說平等味。吾過去後、應世甚難。智慧身難、信汝身難。如是難者、難見難聞。汝等久已成就大戒、具足功德、行無缺故、得見我身。希有希有、難可思議。善男子海空智藏。汝已久離生死八難、得金剛身。是故遇我、不應空過。善男子。我於往昔過去劫時、種種勤苦、今得如是無上道果、方便之號。爲汝等故、權應捨身、當還反神無爲一乘海空法城、具足種種功德珍寶、隨汝所取。是故汝能莊嚴正法、解了空義。汝能一心、種種積聚包含、若海具足功德智慧心藏。以是之故、汝今名爲一乘海空智藏之號。善男子。譬如商賈、遇得寶城、身自採取而得還家、成大富貴。汝亦如是。值遇我身、得一乘深了法藏、成就法身、亦復如是」

20a 爾時天尊告諸地仙、「勿以下心而生足想。汝今學者、雖得出家、於此大乘、不生貪慕。諸地仙等、汝今四衆、身雖得服大慈悲衣、黃褐玄巾、心猶未染一乘法藏。四衆地仙、雖行柔弱、

615
c 莫般涅槃。世尊。譬如老少病苦之人。捨遠夷塗而行險道。險道多難備受衆苦。更有異人見而愍之。即便示以平坦好路。世尊。我亦如是。所言少者喻未增長法身之人。所言老者喻重煩惱。所言病者譬未脫生死。所言險道者喻二十五有。唯願如來。示導我等甘露正道。久住於世勿入涅槃。爾時世尊告諸比丘。汝等比丘。莫如凡夫諸天人等愁憂啼哭。當勤精進繫心正念。時諸天人阿修羅等。聞佛所說止不啼哭。猶如有人喪其愛子殯送已訖抑止不哭。爾時世尊爲諸大衆說是偈言

汝等當開意 不應大愁苦
諸佛法皆爾 是故當默然
樂不放逸行 守心正憶念
遠離諸非法 自慰受歡樂

復次比丘。若有疑惑今皆當問。若空不空。若常無常。若苦不苦。若依非依。若去不去。若歸非歸。若恒非恒。若斷若常。若衆生非衆生。若有若無。若實不實。若眞不眞。若滅不滅。若密不密。若二不二。如是等種種法中有所疑者今應諮問。我當隨順爲汝斷之。亦當爲汝先說甘露。然後乃當入於涅槃。諸比丘。佛出世難人身難得。值佛生信是事亦難。能忍難忍是亦復難。成就禁戒具足無缺。得阿羅漢果是事亦難。如求金沙優曇鉢花。汝諸比丘。離於八難得人身難。汝等遇我不應空過。我於往昔種種苦行。今得如是無上方便。爲汝等故無量劫中捨身手足頭目髓腦。是故汝等不應放逸。汝等比丘。云何莊嚴正法寶城具足種種功德珍寶。戒定智慧以爲牆塹。汝今遇是佛法寶城。不應取此虛偽之物。譬如商主遇眞寶城取諸瓦礫而便還家。汝亦如是。值遇寶城取虛偽物。汝諸比丘。勿以下心而生知足。汝等今者雖得出家。於此大乘不生貪慕。汝諸比丘。身雖得服袈裟染衣。心猶未

20b 經履名山、心未曾求大乘法藏、雖得出家、未爲正法、雖服五英、諸結未除。我今大慈、爲海空藏、演說一乘真實教勅。汝等四衆、我今現在、於大衆中、和合要決、一乘法性、真實不倒。以是之故、汝等四衆、應當攝心、勇猛精進、摧諸結惱、得法明淨」

21b 爾時地仙、聞大哀天尊說是甚深、深有愧想、生大憂苦、身毛寒豎、涕泣交流、頭面稽首、作禮尊足、長跪白言、「大哀天尊。快說無上空無我相、止海空愁、猶如衆獸、象王爲上。大哀天尊、亦復如是。十方國土、於諸天中、最爲第一。若有衆生、生大精進、能除一切三結煩惱、三界無明。如田農夫、於秋月時、勤耕深地、能除穢草。我等四衆、若有一人、生大精進、亦復如是。雖三界難、常無常苦。以是之故、大哀天尊、雖常無常、反神爲最、猶

22a 如國王、知命欲終、恩赦天下、囚繫幽繫、悉令得脫、然後捨命。大哀天尊、亦復如是。教諸我等一切衆生、令得悟解一乘海空、亦復如是」

於是四衆、得法利益、便大精進、俱起作禮、奉辭而退。

616^a 染大乘淨法。汝諸比丘。雖行乞食經歷多處。初未曾求大乘法食。汝諸比丘。雖除鬚髮未爲正法除諸結使。汝諸比丘。今當真實教勅汝等。我今現在大衆和合。如來法性真實不倒。是故汝等。應當精進攝心勇猛摧諸結使十力慧日既潛沒已。汝等當爲無明所覆。諸比丘。譬如大地諸山藥草爲衆生用。我法亦爾。出生妙善甘露法味。而爲衆生種種煩惱病之良藥。我今當令一切衆生及我諸子四部之衆悉皆安住祕密藏中。我亦復當安住是中入於涅槃。何等名爲祕密之藏。猶如伊字三點若並則不成伊縱亦不成。如摩醯首羅面上三目。乃得成伊。三點若別亦不得成。我亦如是。解脫之法亦非涅槃。如來之身亦非涅槃。摩訶般若亦非涅槃。三法各異亦非涅槃。我今安住如是三法爲衆生故名入涅槃如世伊字

爾時諸比丘聞佛世尊定當涅槃。皆悉憂愁身毛爲豎。涕淚交流稽首佛足遶無量匝白佛言。世尊。快說無常苦空無我。世尊。譬如一切衆生跡中象跡爲上。是無常想亦復如是。於諸想中最爲第一。若有精勤修習之者。能除一切欲界貪愛色無色愛無明情慢及無常想。世尊如來若離無常想者。今則不應入於涅槃。若不離者。云何說言修無常想離三界愛無明情慢及無常想。世尊。譬如農夫於秋月時深耕其地能除穢草。是無常想亦復如是。能除一切欲界貪愛色無色愛無明情慢及無常想。世尊。譬如耕田秋耕爲上。如諸跡中象跡爲勝於諸想中無常爲最。世尊。譬如帝王知命將終。恩赦天下獄囚繫閉悉令得脫。然後捨命。如來今者。亦應如是度諸衆生一切無知無明繫閉皆令解脫然後涅槃。我等今者皆未得度。云何如來便欲放捨入於涅槃。世尊。譬如

616^c

24b 白衆、「我等諸子、大哀天尊、過去身形、捨離
25a 世間。我等各共、勸請天尊」

於是諸子、當各自起、五體投地、和聲請言、「
唯願天尊、哀愍我等、常住世間、勿云過去」
爾時天尊告善種言、「善哉諸子、莫大啼泣、自
散其心。汝等當知、自觀是身、如大火身、如
大風身、如谷中響、如水中影、無暫安時、如
絲經盡、無可尋續。當觀、諸行猶如毒食、多
諸過患」

於是善種即自念言、「大哀天尊、不欲住世、且
止我等勿令啼哭。譬喻言辭、莫之能疑。我當
云何而不啼哭。苦哉苦哉、世間虛空、唯願天
25b 尊、哀愍諸子、久住於世、勿令反神」

爾時天尊復告長者善種大王、「善男子。汝今不
應作如是言、請我久住、爲汝演說一乘海空。
善男子。我以大哀、愍念汝故留待。今時爲說
思微一乘空藏、我常無我、云何有我。何以故。
一切諸法、苦空無我、亦無無我。以無我故、
故名我還。善種、汝等當觀、一切諸行、雜法
無我、無常不住。此身多無過患、猶如水泡、
如炎如化。以是之故、汝等四衆、不應啼泣。
當依次第、安慰其心、勿復驚疑我及大衆」

26a 於是長者善種大王頂禮白言、「如是、實如教
旨。諸有無常、無我無身、方便示現、身無所
身。而是我等、不得不能不懷憂苦。我自思惟、
念憂苦者、實無憂苦。復生悅想、我今啼泣、
實無啼泣、復生歡喜」

爾時天尊歡喜讚言、「善哉善哉、善男子。汝
能知我示同衆生、方便之力、生無所生、我無
所我。汝今歡樂、憂無所憂、得了法相。若春
登臺、觀望四方、悉共來集、遙望臺上。我今
亦爾。

(以下 17a 29=22<)

614 哉世間虛空。復白大衆。我等今者一切當共
c 五體投地同聲勸佛莫般涅槃。爾時世尊復
告純陀。莫大啼哭自亂其心。當觀是身猶
如芭蕉熱時之炎水泡幻化乾闥婆城坏器
電光。亦如晝水臨死之囚熟果段肉。如織
經盡。如碓上下。當觀諸行猶雜毒食。有爲
之法多諸過患。於是純陀復白佛言。如來
不欲久住於世。我當云何而不啼泣。苦哉
苦哉世間虛空。唯願世尊。憐愍我等及
諸衆生。久住於世勿般涅槃。佛告純陀。汝
今不應發如是言。哀愍我故久住於世。
我以哀愍汝及一切。是故今日欲入涅槃。
何以故。諸佛法爾有爲亦然。是故諸佛而說
是偈

有爲之法 其性無常 生已不住
寂滅爲樂

純陀。汝今當觀一切行雜。諸法無我無常不
住。此身多有無量過患。猶如水泡。是故汝
今不應啼泣。爾時純陀復白佛言。如是如
是。誠如尊教。雖知如來方便示現入於涅
槃。而我不能不懷憂惱。覆自思惟復生
慶悅。佛讚純陀。善哉善哉。能知如來示同
衆生方便涅槃。純陀。汝今當聽。如娑羅娑

615 鳥春陽之月皆共集彼阿耨達池。諸佛亦爾
a

拾受品

- 1a 爾時天尊告善種王、「善男子、大王長者。汝捨智財、從遠方來、請我演說一乘海空智慧寶藏、安住國土七寶城中眞士之座。善男子。汝等大王、得聞眞士海空智藏、問病云何」
- 於是善種大王長者聞大哀天尊說此語已、從座而起、頂禮尊足、白天尊言、「彼方眞士、智慧甚深、難爲酬對、了達法相、才辯無礙。一切仙士、悉解一乘海空智藏、無不得入智慧之門。
- 1b 又能降伏外道衆魔、顯現神通。其力方便、皆已得度、智慧難思、奇特微妙、希有希有。大哀天尊、爲衆生故、教導眞士、住寶城中、演說一乘海空智藏。當爾之時、諸弟子等、天下人民大王長者、俱發善心、捨身智財、屋宅僮僕、悉皆施散。今彼眞士、演說法時、座中信士、八千餘眞士、七百仙士、三百大王、億千天人、若男若女、悉皆隨從、聞聽一乘海空法要、作大橋梁、作法梯磴。於時眞士、與諸弟子、即以神力、七寶城中、左右宮殿、悉皆空虛。
- 2a 爾時眞士、坐於空城、除諸所有、唯有寶牀、以疾而息。是諸弟子、若人非人、各共圍繞、瞻仰涕泣、雨淚百行、同聲歎言、『大哀眞士、捨我等輩、孤露莫止。苦哉眞士、捨我等故、託疾而息。我今思惟、大師疾者、疾從何來、可治療不。若可醫治、是我弟子、寧捨身命、療治大師、令得爲我成就一乘海空智藏、安慰我等、住大寶城、彼說我聽』。當爾之時、海空智藏即唱說言、『今我疾者、隨衆生故。是不疾相而爲之疾。是不見相而爲之見。是不空相而爲之空。是不說相而爲之說』。我等衆中、
- 2b 心疑未了。於是云何。唯願大哀、爲我等故、分別說之」

文殊師利問疾品第五

544
a

爾時佛告文殊師利。汝行詣維摩詰問疾。文殊師利白佛言。世尊。彼上人者難為對。深達實相善法要。辯才無滯智慧無礙。一切菩薩悉知。諸佛祕藏無不得

544
b

入降伏。魔遊戲神通。其慧方便皆已得度。雖然當承佛聖旨詣彼問疾。於是中諸菩薩大弟子釋梵四天王等咸作是念。今二大士文殊師利維摩詰共談。必妙法。即時八千菩薩五百聲聞。百千天人皆欲隨從

於是文殊師利與諸菩薩大弟子及諸天人恭敬圍繞入毘耶離大城

爾時長者維摩詰心念。今文殊師利與大來。即以神力空其室。除去所有及諸侍者。唯置一床以疾而臥。文殊師利既入其舍。見其室空無諸所有獨寢一床。時維摩詰言。善來文殊師利。不來相而來。不見相而見

文殊師利言。如是居士。若來已更不來。若去已更不去。所以者何。來者無所從來去者無所至所可見者更不可見。且置是事。居士。是疾寧可忍不。療治有損不至增

2b 爾時天尊以大慈心答善種王、「善男子、大王長者。如汝所說。海空眞士、了此疾相、更無法疾。了此住相、更無法住。了此空相、更無法空。了此說相、更無法說。了此安相、更無法安。了此去相、更無法去。所以者何。疾無所從、住無所安、空無有著。若有法者、視之不見。若空法者、隨之則有。以是之故、住者無所置、去者無所至。今所疾者、更無可疾。今所住者、更無可住。今所空者、更無可空。今所置者、更無可置。汝等大王、善心受持、自當得解」

於是衆中善種大王、聞說是已、心大歡喜、頂禮尊足、白天尊言、「如是說者、今海空疾、寧可醫治、療之有損、不增病不。大哀天尊。衆中無量眞仙童子、地仙道士、殷勤致問。海空眞士而今疾者、何所因起。云何當滅、盡其疾因、令衆歡喜、同發善心、好樂觀聽一乘海空智慧寶藏」

爾時天尊答善種王、「善男子。汝等問者、言海空疾、從何因起。善男子。海空疾者、從衆緣起、是故有病。若諸衆生得不病者、海空眞士亦復不病。何以故。海空智藏、爲衆生故、入生死身。有生死身、則有病因。若諸衆生、得離病者、是則海空、無復有病。善男子。譬如慈母、唯有一子、其子得病、父母亦病、其子病愈、父母亦愈。海空眞士、亦復如是。今海空者、於諸衆生、愛之若子。以是因緣、衆生有病、海空亦病。善男子。言海空病、何所因起。汝等大王、我今思惟、海空疾者、從大慈起」

4a 於是衆中、善種大王聞此語已、白天尊言、「大哀天尊。云何海空智藏眞士住寶城中、城空無有牀座之坐。我今思惟、甚大惶怖」
於是天尊答善種王、「善哉善哉、善男子。言城空者、三清玉京、長樂國土、亦復空虛」
善種大王又復白言、「如是所說、以何爲空而云空虛」

544 乎。世尊慇懃致問無量。居士。是疾何所因起。其生久如。當云何滅。維摩詰言。從癡有愛則我病生。以一切·生病是故我病。若一切·生病滅則我病滅。所以者何。菩薩為·生故入生死。有生死則有病。若·生得離病者。則菩薩無復病。譬如長者唯有一子其子得病父母亦病。若子病愈父母亦愈。菩薩如是。於諸·生愛之若子。·生病則菩薩病。·生病愈菩薩亦愈。又言。是疾何所因起。菩薩病者以大悲起。文殊師利言。居士。此室何以空無侍者。維摩詰言。諸佛國544 土亦復皆空。又問。以何為空。答曰。以空空。

4a 天尊答言、「以空爲空」
 又復問言、「空何以空」
 天尊答言、「空無分別。何以故。分別亦空、故言空空」
 善種又言、「空分別不」
 天尊答言、「分別亦空」
 又問、「空無分別、空於何法」
 4b 答言、「空於法相、空於六塵。六塵既空、法相亦空」
 善種又問、「法相云何」
 答言、「即法相者、即是解脫。是解脫者、即是法相。以是之故、法相既空、解脫亦空」
 又言、「云何解脫」
 答言、「是煩惱者、即是解脫。是解脫者、即是煩惱。解脫既空、煩惱亦空」
 善種又言、「是煩惱者、即是病者而非病耶。若是病者、病從何來。爲從身來、爲非身來。若從身者、身法既有、煩惱云何而云爲空」
 天尊答言、「我說病者即是煩惱。煩惱既空、病法亦空。病法既空、身法亦空。何以故。煩惱身者、如幻如夢。以是因緣、以空爲空」
 善種又言、「地水火風、四大之中、何大是身」
 答言、「煩惱身者、非地大生、不離地大。水火風大、亦復如是。一切衆生、煩惱身者、從四大起、以之爲病。是故眞士、隨之爲病」
 於是善種得聞說已、即起作禮、讚歎一乘海空智藏、「是我大師、爲我輩說、言有病諸行無常、身法無我、不說海空、厭離於身、說身有苦、不說常樂、玄都玉京、教導三乘、爲諸衆生、
 5b 作大橋梁、度生死海、於空城中、託身有疾、哀彼衆生、令識宿世億劫中苦、當念饒益一切衆生、修弘福田、念於衆生、勿令憂惱、勸助衆生、勤行精進、作大醫王、療治衆生一切病根、慰喻衆生、以疾而臥」

544
 C 又問。空何用空。答曰。以無分別空故空。又問。空可分別耶。答曰。分別亦空。又問。空當於何求。答曰。當於六十二見中求。又問。六十二見當於何求。答曰。當於諸佛解_中求。又問。諸佛解_中當於何求。答曰。當於一切_衆生心行中求。又仁所問何無侍者。一切_衆魔及諸外道皆吾侍也。所以者何。魔者樂生死。菩薩於生死而不捨。外道者樂諸見。菩薩於諸見而不動。文殊師利言。居士所疾。為何等相。維摩詰言。我病無形不可見。又問。此病身合耶心合耶。答曰。非身合身相離故。亦非心合心如幻故。又問。地大水大火大風大。於此四大何大之病。答曰。是病非地大亦不離地大。水火風大亦復如是。而_生生病從四大起。以其有病是故我病。爾時文殊師利問維摩詰言。菩薩應云何慰_{有疾}菩薩。維摩詰言。身無常不_厭離於身。身有苦不_樂於涅槃。身無我而_{教導}生。身空寂不_{畢竟}寂滅。悔先罪而不_入。於過去。以己之疾愍於彼疾。當識宿世無數劫苦。當念饒益一切_生憶所修福。念於淨命。勿生憂惱常起精進。當作醫王療治_病。菩薩應如是慰_{有疾}菩薩令其_喻

5b 爾時海空智藏告善種王、「汝等勿疑我身疾者而言無疾。今我疾者、皆前世因、妄想顛倒、諸煩惱生、無有實法、惟之為疾。所以者何。四大合故、假名為身。四大無主、身亦無著。今我疾者、皆由著身。是故於身不應生著。善種王既知病本、即除我想、及煩惱想、當滅法想。汝等大王、應作是念。但以眾法、合成此身。我身之身、起唯法起、滅唯法滅。此法身者、各不相知、起時不言、我起汝滅。滅時不言、我滅汝起。我念眾生、亦復如是。善種大王。汝等當知、應作是念。此法身者、亦是顛倒。是我身者、即是大患。汝等應當厭離此身。云何為離我所。離我所者、即離二法。離二法者、不念內外、諸法平等。云何平等。我等常樂、常樂清淨、內外無我、我亦清淨。此二等者、悉皆空空。以何為空。但以名字、名字故空。

6b 如此二法、無決定性、得是平等、無有餘病。唯有空病、空病亦空、了空病故、是我有疾。今我病者、無受而受、說身無常、法相不滅而取證信、故設有身、普念眾生、發大慈心、說一乘藏、調伏我身、亦當調伏一切眾生、除種種病。今我說病、為斷眾生攀緣病本。斷病本故、則無所得。若無所得、則斷攀緣。諸根若盡、是我無病」

善種大王得聞說已、稽首作禮、長跪讚言、「善哉善哉、大哀真士。為斷我故、作如是說。調伏我身、亦當調伏一切眾生老病死苦。若不如此、我等眾生、生無惠利、煩惱所縛。海空真士、為我說者、譬如法勝、乃可為勇、亦復能除老病死苦、得住城中、彼說我聽。海空真士、亦復如是。為我有疾而云有病。我身病者、非真非有。海空智藏、亦復如是、非真非有。若有眾生、觀此病者、時不起愛見、如是人者、是海空藏、久已離於生死病身。何以故。海空智藏久已斷除微塵煩惱而起大慈。為愛悲者、則於生死者、疲厭心、託疾而臥。若有眾生、

544_c 歡喜。文殊師利言。居士。有疾菩薩云何調伏其心。維摩詰言。有疾菩薩應作是念。今我此病皆從前世妄想顛倒諸煩惱生。無有實法誰受病者。所以者何。四大合故假名為身。四大無主身亦無我。又此病起皆由著我。是故於我不應生著。既知病本即除我想及生想。當起法想。應作是念。但以法合成此身。起唯法起滅唯法滅。又此法者各不相知。起時不言我起。滅時不言我滅。彼有疾菩薩為滅法想。當作是念。此法想者亦是顛倒。顛倒者是即大患。我應離之。云何為離。離我我所。云何離我我所。謂離二法。云何離二法。謂不念外諸法行於平等。云何平等。為我等涅槃等。所以者何。我及涅槃此二皆空。以何為空。但以名字故空。如此二法無決定性。得是平等無有餘病。唯有空病空病亦空。是有疾菩薩以無所受而受諸受。未具佛法亦不滅受而取證也。設身有苦念惡趣生起大悲心。我既調伏亦當調伏一切生。但除其病而不除法。為斷病本而教導之。何謂病本。謂有攀緣。從有攀緣則為病本。何所攀緣。謂之三界。云何斷攀緣。以無所得。若無所得則無攀緣。何謂無所得。謂離二見。何謂二見。謂內見外見是無所得。文殊師利。是為有疾菩薩調伏其心。為斷老病死苦是菩薩菩提。若不如此已所修治為無慧利。譬如勝怨乃可為勇。如是兼除老病死者菩薩之謂也。彼有疾菩薩應復作是念。如我此病非真非有。生病亦非真非有。作是觀時。於諸生若起愛見大悲。即應捨離。所以者何。菩薩斷除客塵煩惱而起大悲。愛見悲者則於生死有疲厭

7b 能厭離心、随有所愛、如是之人、在在所生、不為愛見之所覆也。得了法相、所生無繫、復能智慧、為諸衆生、說法解繫、亦如海空所說。一乘有繫、皆解脫。身有繫、能解他繫。自他之繫、悉皆清淨。若有衆生、貪愛著善味、是海空繫。於繫中想、煩惱無主、身亦無我。如是念者、是方便生、是海空解」

善種大王說是語已、瞻仰尊顏、作禮而退。於是海空聞善種說、心大歡喜、告善種王、「善哉善哉、善男子。汝等上士、是我眞子。智慧甚深、才辯無礙、能了法相。是我大師、智慧難思、過於我說。我今思惟、善種大王、名不虛耶。善能建立三界種留、故名善種。善男子。汝當諦聽、分別為說。善男子。云何方便而為繫者。以著見心、小乘小見、裝^光三寶、七寶宮殿、成就其身、而自調伏、化諸衆生、俱行有法、於空無相、作法中種種裝^光。如是人者、是方便繫。云何而為方便解者。不以愛見而作愛身、莊嚴微妙、成就衆生、俱了一乘海空智藏、安住不動、證空非空、說有非有、以方便力、於空無相、化作法中、亦導衆生、令其調伏、厭離其身、不受諸愛。如是人者、是方便解。善種大王。若有一人、有疾而臥。汝等應當作如是念。諸法無我、我身無常、苦空非我。雖身有疾、在生死中、化度一切而不厭倦。是名方便。汝等又復念於我身、身不離病、病不離身、是病是身、非新非故。是惠方便。設身有疾而寂寞故。是智方便。善種大王。若有衆生、有疾而臥而作是念、不調伏心、不厭離身而貪求愛。如是人者、是愚人法。當知是人不離生死地獄苦中。若有一人、有疾而臥、念想

54⁵_b 心。若能離此無有疲厭。在在所生不為愛見之所覆也。所生無縛能為^生法解縛。如佛所^說。若自有縛能解彼縛無有是處。若自無縛。能解彼縛斯有是處。是故菩薩不應起縛。何謂縛何謂解。貪著禪味是菩薩縛。以方便生是菩薩解。又無方便慧縛。有方便慧解。無慧方便縛。有慧方便解。何謂無方便慧縛。謂菩薩以愛見心。莊嚴佛土成就^生。於空無相無作法中而自調伏。是名無方便慧縛。何謂有方便慧解。謂不以愛見心莊嚴佛土成就^生。於空無相無作法中。以自調伏而不疲厭。是名有方便慧解。何謂無慧方便縛。謂菩薩住貪欲瞋恚邪見等諸煩惱。而植^德本。是名無慧方便縛。何謂有慧方便解。謂離諸貪欲瞋恚邪見等諸煩惱。而植^德本。迴向阿耨多羅三藐三菩提。是名有慧方便解。文殊師利。彼有疾菩薩應如是觀諸法。又復觀身無常苦空非我。是名為慧。雖身有疾常在生死。饒益一切而不厭倦。是名方便。又復觀身身不離病病不離身。是病是身非新非故。是名為慧。設身有疾而不永滅。是名方便。文殊師利。有疾菩薩應如是調伏其心不住其中。亦復不住不調伏心。

9a 諸法、苦空無我、是我身疾、在生死中而不生死。無生死故。生死無我、我於生死、亦無污行、住於常樂、亦不常樂。不寂淨故。是海空行。如是之人、永離生死煩惱城中、雖有我身、不依身心、雖在三界、不懷法性、雖行於空、亦無空想」

又告善種長者大王、「我身雖病、為諸衆生、有疾而臥。雖行無相、為彼衆生而度一切。雖行無作、為彼衆生而現受身。雖行無動、為彼衆生而作動相、種種演說。雖行一乘海空智藏、

9b 為彼衆生而遍現身、微塵之身。雖行智慧、轉大法輪、為彼衆生、無明闇室、現大寶光、照彼煩惱、俱發善心、行一乘行」

說是語已、善種大王及諸羣臣、八千餘人、皆發善心、歡喜作禮、奉辭而退、各還本位、復聽決言。

545 所以者何。若住不調伏心是愚人法。若住調伏心是聲聞法。是故菩薩不當住於調伏不調伏心。離此二法是菩薩行。在於生死不為行。住於涅槃不永滅度。是菩薩行。非凡夫行非賢聖行。是菩薩行。非垢行非淨行。是菩薩行。雖過魔行。而現降魔。是菩薩行。求一切智無非時求。是菩薩行。雖觀諸法不生而不入正位。是菩薩行。雖觀十二起而入諸邪見。是菩薩行。雖攝一切生而不愛著。是菩薩行。雖樂遠離而不依身心盡。是菩薩行。雖行三界而不壞法性。是菩薩行。雖行於空而植德本。是菩薩行。雖行無相而度生。是菩薩行。雖行無作而現受身。是菩薩行。雖行無起而起一切善行。是菩薩行。雖行六波羅蜜而遍知生心心數法。是菩薩行。雖行六通而不盡漏。是菩薩行。雖行四無量心而不貪著生於梵世。是菩薩行。雖行禪定解三昧而不隨禪生。是菩薩行。雖行四念處而不永離身受心法。是菩薩行。雖行四正勤而不捨身心精進。是菩薩行。雖行四如意足而得自在神通。是菩薩行。雖行五根而分別生諸根利鈍。是菩薩行。雖行五力而樂求佛十力。是菩薩行。雖行七覺分而分別佛之智慧。是菩薩行。雖行八聖道而樂行無量佛道。是菩薩行。雖行止觀助道之法而不畢竟墮於寂滅。是菩薩行。雖行諸法不生不滅而以相好莊嚴其身。是菩薩行。雖現聲聞辟支佛威儀而不捨佛法。是菩薩行。雖隨諸法究竟淨相而隨所應為現其身。是菩薩行。雖觀諸佛國土永寂如空而現種種清淨佛土。是菩薩行。雖得佛道轉于法輪入於涅槃而不捨於菩薩之道。是菩薩行。是語時文殊師利所將大。其中八千天子皆發阿耨多羅三藐三菩提心

9b 爾時衆中、有一童子、名曰妙思。即從座起、手執蓮花、正對天尊、安庠雅步、前進作禮、白天尊言、「大哀天尊。云何海空住於空城七寶牀中、以疾而臥。如是城中、悉空無有。是我等輩、及諸天王、天下人民、共來聞聽一乘海空秘密寶藏。如是人者、常坐何座」

是時天尊答妙思言、「善哉善哉、善男子。大德仁者、於意云何而作是問。汝等衆中、爲法而來、爲座而來。善男子。我於往昔、大浮黎國、坐寶珠中、大如^米、爲諸衆生、演說法要。當爾之時、四衆同來。若人非人、俱入寶珠、亦無鞅數、寶中牀座、亦無逼窄。汝今云何城空無座」

爾時妙思聞是說已、長跪答言、「大哀天尊。我今來者、聞此城中說一乘藏。不謂海空以疾而臥、城空無座」

10b 於是天尊答妙思言、「善男子。夫爲求法、不惜身命、不緣有想、不見有相、不有色欲。今汝師者、無疾而臥、無牀而坐、非無而有。城空無寶、唯有海空、不求而求、心求法也。不見身求、不見色求、不見說求、不見有求、不見無求、不見有無求、不見非有無求、不見非非有無求、不見非不有無求。夫求法者、無見苦求、無見樂求、無斷集求、無修道求。所以者何。法無戲論、言之爲有。以是之故、大師求法、隨種種求、隨種種有。若有人言、海空眞士因疾而臥、如是人者、是名戲論、非求法也。

11a 妙思童子、善男子。汝等當知、法名海空、海空非法。若有衆生、身行海空、如是人者、是求海空、非求法也。善男子。法名一乘、一乘非法。若有衆生、身行一乘、如是人者、是求一乘、非求法也。善男子。法無處著、處者非法。若有衆生、身行處著、如是人者、是求處著、非求法也。善男子。法名無相、無相非法。若有衆生、隨相而識、當知求相、非求法也。善男子。法無可住、可住非法。若有衆生、住於法中、當知是人、身行住法、非求法也」

546
a

維摩詰所：經不思議品第六

爾時舍利弗。見此室中無有床座。作是念。斯諸菩薩大弟子、當於何坐。長者維摩詰知其意。語舍利弗言。云何仁者。爲法來耶求床座耶。舍利弗言。我爲法來非爲床座。維摩詰言。唯舍利弗。夫求法者不貪^命。何況床座。夫求法者。非有色受想行識之求。非有界入之求。非有欲色無色之求。唯舍利弗。夫求法者。不著佛求不著法求不著^衆求。夫求法者。無見苦求無斷集求。無造盡證修道之求。所以者何。法無戲論。若言我當見苦斷集證滅修道。是則戲論非求法也。唯舍利弗。法名寂滅。若行生滅是求生滅非求法也。法名無染。若染於法乃至涅槃。是則染著非求法也。法無行處。若行於法是則行處非求法也。法無取捨。若取捨法是則取捨非求法也。法無處所。若著處所。是則著處非求法也。法名無相。若隨相識是則求相非求法也。法不可住。若住於法是則住法非求法也。法不可見聞覺知。若行見聞覺知。是則見聞覺知非求法也。法名無為。若行有為是求有為非求法也。是故舍利弗。若求法者。於一切法應無所求。^說是語時。五百天子

11b 是時四衆聞是說已、七十天王、八千億衆、若人非人、得法利益、於諸法中、了了明淨、苦空無我、諸行無常、生滅無我、我於法中、悉皆清淨。

爾時海空聞如是說、舉體而坐、放微妙光。一一毛髮、各各放光、種種希有、上妙功德。師子寶座、光照東方、三十六國、國中化作大王及長者子。又照南方西方北方、光所及處、悉皆得見海空之身。身長丈六、坐師子座、莊嚴第一、微妙希有、於諸國人、昔所未見而今得見、昔所未聞而今得聞、昔所未了而今得了。

12a 此城寶牀、廣博包容三萬二千師子之座、三十六國、亦無妨礙。於諸來衆、亦無逼*、安徐而坐。

妙思童子白天尊言、「云何城中、莊飾希有、是海空耶、非海空耶。城中諸物、種種奇特、師子寶座、亦無缺數。大王小王、悉皆端嚴、同坐師子之座。衆中疑惑、未曾有也。此城室中、乃容無量師子寶座、亦無妨礙。於意云何、願爲分別解說法言」

於是天尊答妙思言、「善哉善哉、善男子。此城

12b 空者、非無而有。以是因緣、有海空眞士、是名解脫不可思議。是諸王者、大王小王、亦是解脫不可思議。善男子。譬如天人、入寶珠中、無所增減。如是天民、安常如故。不覺不知、己入所入、唯應度者、見之分明。得見天人、人寶珠中不可思議師子寶座。入海空城、亦復如是。善男子。譬如海水、入一微塵、是海水中、蛟龍魚鼈、安常如故。亦無迫*、水性之屬、亦如海水、本相如故。海空之身、化作諸王大王小王、亦復如是。

54b 於諸法中得法眼淨

爾時長者維摩詰問文殊師利。仁者。遊於無量千萬億阿僧祇國。何等佛土有好上妙功德成就師子之座。文殊師利言。居士。東方

54b 度三十六恒河沙國有世界。名須彌相。其佛號須彌燈王。今現在。彼佛身長八萬四千由旬。其師子座高八萬四千由旬嚴飾第一。於是長者維摩詰。現神通力。即時彼佛遣三萬二千師子座高廣嚴淨。來入維摩詰室。諸菩薩大弟子釋梵四天王等昔所未見。其室廣博悉皆包容三萬二千師子座。無所妨礙。於毘耶離城及閻浮提四天下。亦不迫

悉見如故

爾時維摩詰語文殊師利。就師子座。與諸菩薩上人坐。當自立身如彼座像。其得神通菩薩即自變形。為四萬二千由旬坐師子座。諸新發意菩薩及大弟子皆不能昇

爾時維摩詰語舍利弗。就師子座。舍利弗言。居士。此座高廣吾不能昇。維摩詰言。唯舍利弗。為須彌燈王如來作禮乃可得坐。於是新發意菩薩及大弟子。即為須彌燈王如來作禮。便得坐師子座。舍利弗言。居士未曾有也。如是小室乃容受此高廣之座。於毘耶離城無所妨礙。又於閻浮提聚落城邑及四天下諸天龍王鬼神宮殿。亦不迫

維摩詰言。唯舍利弗。諸佛菩薩有解脫名不可思議。若菩薩住是解脫者。以須彌之高廣。芥子中無所增減。須彌山王本相如故。而四天王利諸天。不覺不知己之所入。唯應度者乃見須彌入芥子中。是名住不思議解脫法門。又以四大海水入

54b 一毛孔。不魚水性之屬。而彼大海本相如故。諸龍鬼神阿修羅等不覺不知己之所入。於此生亦無所。又舍利弗。住不可思議解脫菩薩。斷取三千大千世界。如陶家輪著右掌中。擲過恒河沙世界之外。其中生不覺不知己之所往。又復還置本處。都不使人有往來想。而此世界

13a 又告妙思、「一切衆生、供養海空一乘藏者、於一微塵、皆令得見三世天尊。又復於諸十方國土、所有日月星宿、於一微妙、普皆得見。若有大風、傷動草木、一切摧折、即念海空、方便之力、吸著口中而身無損、安穩如故。若有猛火、焚燒劫盡、存念海空、火內腹中、安常如故、亦復不熱。火常如故、亦不為害」

又告妙思、「我住海空城中、種種方便不可思議、或以神力、現作海空微妙之身、或作眞身、或作老容、或作王身、或作法王身、或作貧病身、

13b 或作金身、或作凡身、或作獸身、種種化身、種種說法、演說無常苦空無我。一切衆生於其說中、普令得解、俱發善心、捨身智財、求無上果。或此骸骨而為灰塵、於一塵中、復作大德、見海空城中說法、彼說我聽、具足一乘甚深智慧。思惟我身從何方來、云何不絕生死惡根、得入玄門解脫之方不可思議。或復有衆生、聞我海空不可思議方便一乘法門、皆應號泣、聲動十方無極世界、一切國土、大王小王、臣民長者、若男若女、隨類而解、俱發信心、受此大法、日夜讀誦、永無休息。如是等人、同得平等海空智門」

546^c 本相如故。又舍利弗。或有生樂久住世而可度者。菩薩即延七日以為一劫。令彼生謂之一劫。或有生不樂久住而可度者。菩薩即促一劫以為七日。令彼生謂之七日。又舍利弗。住不可思議解脫菩薩。以一切佛土嚴飾之事。集在一國示於生。又菩薩以一佛土生置之右掌。飛到十方遍示一切。而不動本處。又舍利弗十方生供養諸佛之具。菩薩於一毛孔皆令得見。又十方國土所有日月星宿。於一毛孔普使見之。又舍利弗。十方世界所有諸風。菩薩悉能吸著口中而身無損。外諸樹木亦不摧折。又十方世界劫盡燒時。以一切火於腹中。火事如故而不為害。又於下方過恒河沙等諸佛世界。取一佛土舉著上方。過恒河沙無數世界。如持鍼鋒舉一棗葉而無所礙。又舍利弗。住不可思議解脫菩薩。能以神通現作佛身。或現辟支佛身。或現聲聞身。或現帝釋身。或現梵王身。或現世主身。或現轉輪王身。又十方世界所有聲。上中下音皆能變之令作佛聲。演出無常苦空無我之音。及十方諸佛所種種之法。皆於其中。普令得聞。舍利弗。我今略說菩薩不可思議解脫之力。若廣者窮劫不盡。是時大迦葉。聞菩薩不可思議解脫法門。歎未曾有。謂舍利弗。譬如有人於盲者前現色像非彼所見。一切聲聞聞是不可思議解脫法門。不能解了為若此也。智者聞是。其誰不發阿耨多羅三藐三菩提心。我等何為永其根。於此大乘已如敗種。一切聲聞聞是不可思議解脫法門。皆應號泣聲震三千大千世界。一切菩薩應大欣慶頂受此法。若有菩薩信解不可思議解脫法門者。一切魔無如之何。大迦葉是語時。三萬二千天子皆發阿耨多羅三藐三菩提心

14a 於是說時、衆中無量、有一大王、名曰方城、
 即從座起、擊拳號泣、發心大願、「願捨我身、
 施諸乞士、隨意而取、或取我身、手足頭目、
 耳鼻髓腦、血肉皮骨、悉皆布施、或施屋宅、
 宮殿牀帳、妻子奴婢、象馬車乘、金銀瑠璃、
 * * 瑪瑙、珊瑚琥珀、眞珠等寶、衣服飲食、
 亦悉施散。願我身者、捨身受身、得住海空智
 慧之門、解脫法地、同聽一乘微妙經典」

說此語已、彼說我聽、永無疲厭。爾時天尊得

14b 聞方城王說是語已、心大歡喜告方城王、「善哉
 善哉、善男子。汝能慈故、發大誓願、爲說衆
 生、作法橋梁、作法梯磴。方城大王、今汝身
 者、是海空船、度諸衆生、離煩惱城。今汝眼
 者、是海空燈、爲諸衆生、照煩惱方。今汝手
 者、是海空力、爲諸衆生、斷煩惱城。今汝足
 者、是海空車、爲諸衆生、運度三界。今汝意
 者、是海空藏、爲諸衆生、種種演說智藏經典。

今汝耳者、是海空音、爲諸衆生、彼說我聽。

今汝鼻者、是海空風、爲諸衆生、扇動法教、

15a 普令衆生、得了海空一乘法門」

於是天尊又告方城大王長者、「汝今得入一乘法
 門不可思議地、觀察衆生、住煩惱城、如電石
 光、忽有忽無。以是因緣、汝能布施身手頭目、
 象馬車乘、金銀等寶、悉皆施散、難施能施、
 難捨能捨。汝能橋梁一切衆生、離生死城。汝
 之功德、不可思議」

又告方城大王長者、「善男子。汝行慈悲、爲衆
 生故。汝行捨身、無煩惱故。汝行布施、無貧
 窮故。汝行清淨、無貪瞋故。汝行聽法、無愚
 癡故。汝捨王位、無貴賤故。汝捨妻子、無親
 愛故。汝行大慈、顯一乘故。汝行精進、度衆
 生故。汝行智慧、了衆生故。汝行方便、示現

15b 癡故。汝捨王位、無貴賤故。汝捨妻子、無親
 愛故。汝行大慈、顯一乘故。汝行精進、度衆
 生故。汝行智慧、了衆生故。汝行方便、示現

547 a 爾時維摩詰語大迦葉。仁者。十方無量阿僧
 祇世界中作魔王者。多是住不可思議解脫
 菩薩。以方便力教化、生現作魔王。又
 迦葉。十方無量菩薩。或有人從乞手足耳鼻
 頭目髓腦血肉皮骨聚落城邑妻子奴婢象
 馬車乘金銀瑠璃車、馬瑠璃珊瑚琥珀眞珠
 珂貝衣服飲食。如此乞者多是住不可思議
 解脫菩薩。以方便力而往試之令其堅固。
 所以者何。住不可思議解脫菩薩。有威德
 力故現行逼迫。示諸生如是難事。凡
 夫下劣無有力勢。不能如是逼迫菩薩。譬
 如龍象蹴踏非驢所堪。是名住不可思議
 解脫菩薩智慧方便之門

維摩詰所經觀生品第七

爾時文殊師利問維摩詰言。菩薩云何觀於

547 b 生。維摩詰言。譬如幻師見所幻人。菩薩
 觀生為若此。如智者見水中月。如鏡
 中見其面像。如熱時。如呼聲響。如空
 中雲。如水聚沫。如水上泡。如芭蕉堅。如電
 久住。如第五大。如第六陰。如第七情。如十
 三入。如十九界。菩薩觀生為若此。如無
 色界色。如焦穀牙。如須陀身見。如阿那
 含入胎。如阿羅漢三毒。如得忍菩薩貪恚毀
 禁。如佛煩惱習。如盲者見色。如入滅盡
 定出入息。如空中鳥跡。如石女兒。如化人
 起煩惱。如夢所見已寤。如滅度者受身。
 如無煙之火。菩薩觀生為若此

文殊師利言。若菩薩作是觀者。云何行慈。
 維摩詰言。菩薩作是觀已自念。我當為
 生。如斯法。是即真實慈也。行寂滅慈
 無所生故。行不熱慈無煩惱故。行等之
 慈等三世故。行無諍慈無所起故。行不
 二慈。外不合故行不壞慈畢竟盡故。行
 堅固慈心無毀故。行清淨慈諸法性淨故。
 行無邊慈如空故。行阿羅漢慈破結
 賊故。行菩薩慈安生故。行如來慈得
 如相故。行佛之慈覺生故。行自然慈
 無因得故。行菩提慈等一味故。行無等慈
 斷諸愛故。行大悲慈導以大乘故。行無

547 厭慈觀空無我故。行法施慈無遺惜故。
 行持戒慈化毀禁故。行忍辱慈護彼我
 故。行精進慈荷負_衆生故。行禪定慈不
 受味故。行智慧慈無不知時故。行方便
 慈一切示現故。行無隱慈直心清淨故。行
 547 深心慈無雜行故。行無誑慈不_虛假故。
 行安樂慈令得佛樂故。菩薩之慈為若此
 也

文殊師利又問。何謂為悲。答曰。菩薩所作功
 德。皆與一切_衆生共之。何謂為喜。答曰。有
 所饒益歡喜無悔。何謂為捨。答曰。所作福
 祐無所_悔望。文殊師利又問。生死有畏菩
 薩當何所依。維摩詰言。菩薩於生死畏中。
 當依如來功德之力。文殊師利又問。菩薩欲
 依如來功德之力。當於何住。答曰。菩薩欲
 依如來功德力者。當住_脫一切_衆生。又
 問。欲_衆度_衆生當何所除。答曰。欲_衆度_衆生
 除其煩惱。又問。欲除煩惱當何所行。答
 曰。當行正念。又問。云何行於正念。答曰。當
 行不生不滅。又問。何法不生何法不滅。答
 曰。不善不生善法不滅。又問。善不善孰為
 本。答曰身為本。又問。身孰為本。答曰。欲貪
 為本。又問。欲貪孰為本。答曰。妄分別為
 本。又問。妄分別孰為本。答曰。顛倒想為
 本。又問。顛倒想孰為本。答曰。無住為本。又
 問。無住孰為本。答曰。無住則無本。文殊師
 利。從無住本立一切法

時維摩詰室有一天女。見諸大人聞所_說
 法便現其身。即以天華散諸菩薩大弟子
 上。華至諸菩薩即皆墮落。至大弟子便著
 不墮。一切弟子神力去華不能令去。爾時
 天女問舍利弗。何故去華。答曰。此華不如
 法是以去之天曰。勿謂此華為不如法。所
 以者何。是華無所分別。仁者自生分別想
 548 耳。若於佛法出家有所分別為不如法。若
 無所分別是則如法。觀諸菩薩華不著
 者已斷一切分別想故。譬如人畏時非人
 得其便。如是弟子畏生死故。色聲香味觸
 得其便也。已離畏者一切五欲無能為也。
 結習未盡華著身耳。結習盡者華不著也。

15b 法故。汝行功德、拔衆生故。汝行持戒、滅三
 毒故。汝行海空、畏生死故。汝行正念、除惡
 因故。汝行建造、生福德故」

說是語已、城中四座、忽有諸天仙童王女三十
 三人、聞大哀天尊為王說法、即便現身、從空
 中來、手執蓮花、以散座所、紛紜雜沓、如大
 雪雨、滿於座所。復有妙音香花、箏筑箜篌、
 鏗鏘和雅、隱隱軫軫、遍於座所。復有鳳凰孔

16a 雀鸚鵡、飛翔行列、遍於座所。

方城大王及諸羣臣、心大惶怖、白天尊言、「大
 哀天尊。云何天人仙童玉女、散此妙花。如此
 花香、為從天來、為自然來、為樹而生、為空
 而有」

16a 爾時天尊聞是語已、即便答言、「不也、大王。如此花者、皆是清淨不可思議華。所以者何。言清淨者、不內不外、不從天生、不自然生、亦不樹生、亦不空生、亦不有生、不空有生。離空有故、說此花生。何以故。一切說法、皆

16b 是清淨。是清淨者、即是妙花。以是因緣、不從天生、不自然生、不空有生、亦不樹生。何以故。若有生生、則有證信。有識信者、則誹謗生。知是說者、毀滅一乘大慈經典」

又告方城大王長者、「今此城中、常有此花。復有他方天人玉女、來曾不絕、常有鳳凰、孔雀鸚鵡、箏筑箜篌、希有之事。汝等勿疑、清淨之花、不可思議華、希有之花、難思難說」

方城大王聞是說已、心大歡喜、即便問言、「云何哀尊、說言天花、即是清淨、無煩惱生。若

17a 如是者、一切衆生、以此天花、供養哀尊。即得通達、無煩惱生。若得通達、唯花而得。云何說言、修業海空而得通達」

於是天尊答大王曰、「善男子。言通達者、若有一人、以此天花、供養海空。所以而言得通達者、即是海空、海空通達、即是此花。若有人、行海空通達、即無煩惱、至於地獄、亦無煩惱、示行地獄、亦無地獄、無受罪身。示餓鬼形、亦無餓鬼、無饑渴想。具足功德、無餓鬼身。示行貪慾、無貪慾想、常住光明、照煩惱身。示行瞋恚、無瞋恚想、清淨思微、無瞋恚本。

548 舍利弗言。天止此室其已久如。答曰。我止此室如耆年解。舍利弗言。止此久耶。天曰。耆年解亦何如久。舍利弗默然不答。天曰。如何耆舊大智而默。答曰。解者無所言。故吾於是不知所云。天曰。言文字皆解相。所以者何。解者不。不外不在兩間。文字亦不。不外不在兩間。是故舍利弗。無離文字。解也。所以者何。一切諸法是解相。舍利弗言。不復以離婬怒癡為解乎。天曰。佛為增上慢人。離婬怒癡為解耳。若無增上慢者。佛。婬怒癡性即是解。舍利弗言。善哉善哉。天女。汝何所得以何為證辯乃如是。天曰。我無得無證故辯如是。所以者何。若有得有證者即於佛法為增上慢

舍利弗問天。汝於三乘為何志求。天曰。以聲聞法化生故我為聲聞。以因法化生故我為辟支佛。以大悲法化生故我為大乘。舍利弗。如人入瞻蔔林唯嗅瞻蔔不嗅餘香。如是若入此室。但聞佛功德之香。不樂聞聲聞辟支佛功德香也。舍利弗。其有釋梵四天王諸天龍鬼神等入此室者。聞斯上人講正法。皆樂佛功德之香

(中略)

548 爾時維摩詰。語舍利弗。是天女已曾供養九十二億佛已。能遊戲菩薩神通。所願具足得無生忍住不退轉。以本願故隨意能現教化生

維摩詰所經佛道品第八

爾時文殊師利問維摩詰言。菩薩云何通達佛道。維摩詰言。若菩薩行於非道。是為通達佛道。又問。云何菩薩行於非道。答曰。若菩薩行五無間而無惱恚。至于地獄無諸罪垢。至于畜生無有無明。慢等過。至于餓鬼而具足功德。行色無色界道不以為勝。示行貪欲離諸染著。示行瞋恚於諸生無有恚。示行愚癡而以智慧調伏其心。示行慳貪而捨外所有不惜身命。示行毀禁而安住淨戒。乃至小罪猶懷大懼。示行瞋恚而常慈忍。示行懈怠而

17b 示行慳貪、無慳貪想、弘喜大慈、捨身布施、無慳貪想。示行懈怠、無懈怠想、示入魔界而無魔想。示行說法、無說法想。示住寶城、無寶城想。示身有疾而無疾想。如是行者、是海空達。汝等應當供養此花、即是供養一乘海空常樂之道、示行方便、入海空城、安住不動」

說是語已、方城大王俱起作禮、長跪稽首、白天尊言、「云何海空眞士、大德是我大師、爲我等輩、說大妙法、種種譬喻、不可思議。海空

18a 身者、父母妻子、宗親眷屬、朋友知識、弟兄姊妹、悉誰是者。奴婢僮僕、象馬車乘、城邑舍宅、在何方所。國主人民、后妃太子、是誰爲宗。唯願哀尊、爲我等輩、分別解說」

爾時天尊聞是說已、含笑隱几、答大王曰、「善哉善哉、善男子。汝等大王、善能問決海空身者。我當爲汝分別解說、令衆得明海空經典」於是天尊而偈答曰、

汝等方城王、一心諦聽受、我當爲汝故、聞見直亦難、焉能證空城、智慧海空藏、

18b 解脫以爲母、善能說法相、皆是海空憐、道德以爲妻、慈悲爲大女、弘孝慈慧男、虛空城舍所、善信奴婢朋、修道知識友、寂滅是宗親、通達善良嚮、雲龍象馬馳、

549^a 勸修功德。示行亂意而常念定。示行愚癡而通達世間出世間慧。示行諂偽而善方便隨諸經義。示行慢而於生猶如橋梁。示行諸煩惱而心常清淨。示入於魔而順佛智慧不隨他教。示入聲聞而爲生未聞法。示入辟支佛而成就大悲教化生。示入貧窮而有寶手功德無盡。示入刑殘而具諸相好以自莊嚴。示入下賤而生佛種姓中具諸功德。示入羸劣醜陋而得那羅延身。一切生之所樂見。示入老病而永斷病根超越死畏。示有資生而恒觀無常實無所食。示有妻妾采女而常遠離五欲淤泥。現於訥鈍而成就辯才總持無失。示入邪濟而以正濟度諸生。現遍入諸道而斷其因。現於涅槃而不斷生死。文殊師利。菩薩能如是行於非道。是爲通達佛道

(略)

549^b 爾時會中有菩薩名普現色身。問維摩詰言。居士。父母妻子親戚眷屬吏民知識悉爲是誰。奴婢僮僕象馬車乘皆何所在。於是維

549^c 摩詰以偈答曰

智度菩薩母	方便以爲父
一切導師	無不由是生
法喜以爲妻	慈悲心爲女
善心誠實男	畢竟空寂舍
弟子塵勞	隨意之所轉
道品善知識	由是成正覺
諸度法等侶	四攝爲伎女
歌詠誦法言	以此爲音樂
總持之園苑	無漏法林樹
覺意淨妙華	解智慧果
八解之浴池	定水湛然滿
布以七淨華	浴此無垢人
象馬五通馳	大乘以爲車

18b 星宿是僮僕、日月爲車乘、
 六度爲隣侶、四等是子孫、
 歌詠爲眷屬、長樂依方所、
 七寶之園苑、玄都是山林、
 珊瑚微妙花、方便之甘果、
 八鍊沐浴池、六通爲大露、
 一乘以爲身、具足資容相、
 教授爲大恩、吞精爲法食、
 咽液是法漿、懺悔以爲服、
 19a 滅度以喪主、天地棺槨根、
 寶臺塚墓所、智慧日月明、
 露霞喪服輿、金銀*_地基、
 慙愧慈悲孝、說法報恩許、
 松柏爲大富、黃精清零渚、
 靜心牀坐門、多聞慧根髓、
 淨心是沐浴、思惟海空眠、
 持戒防慧人、無形宗君主、
 仙童國人民、聖真羣臣輩、
 玉京金城所、汝等方城王、
 善心自能侶、但滅煩惱賊、
 勇猛自知方、消除四種魔、
 勝造萬道基、海空無起滅、
 示彼有生時、普現諸國土、
 如日無所明、說法度十方、
 19b 無量衆生脫、慈他及己身、
 無有分別想、雖知長樂尊、
 國土衆生空、而常行清淨、
 教化於羣生、以善方便力、
 隨意悉能成、或示老病死、
 成就衆生身、了知法如幻、
 天人仙玉女、侍從散香花、
 王子羣臣輩、見花並驚疑、
 安慰諸衆生、供養天花餌、
 衆生有常想、了今無常時、
 一切衆生集、俱入坐空城、
 圍繞海空牀、問疾哀悲泣、

549
c

調御以一心
 相具以嚴容
 慚愧之上服
 富有七財寶
 如所修行
 四禪爲床座
 多聞增智慧
 甘露法之食
 淨心以澡浴
 摧滅煩惱賊
 降伏四種魔
 雖知無起滅
 悉現諸國土
 供養於十方
 諸佛及己身
 雖知諸佛國
 而常修淨土
 諸有生類
 無畏力菩薩
 覺知魔事
 以善方便智
 或示老病死
 了知如幻化
 或現劫盡燒
 人有常想
 無數億生
 一時到其舍
 經書禁咒術
 盡現行此事
 世間道法
 因以解人惑
 或作日月天
 或時作地水
 劫中有疾疫
 若有服之者
 劫中有飢饉
 先救彼飢
 劫中有刀兵
 化彼諸生
 若有大戰陣

550
a

遊於八正路
 好飾其姿
 深心爲華鬘
 教授以滋息
 迴向爲大利
 從於淨命生
 以爲自覺音
 解味爲漿
 戒品爲塗香
 勇健無能踰
 勝幡建道場
 示彼故有生
 如日無不見
 無量億如來
 無有分別想
 及與生空
 教化於羣生
 形聲及威儀
 一時能盡現
 而示隨其行
 隨意皆能現
 成就諸群生
 通達無有礙
 天地皆洞然
 照令知無常
 來請菩薩
 化令向佛道
 工巧諸伎藝
 饒益諸群生
 悉於中出家
 而不墮邪見
 梵王世界主
 或復作風火
 現作諸藥草
 除病消毒
 現身作飲食
 卻以法語人
 爲之起慈心
 令住無諍地
 立之以等力

19b 慰喻衆生故、演說海空*、
 經書及呪術、利益於衆生、
 世間外道法、於時悉出家、
 200a 因以解正慧、邪見並不奢、
 或作日月光、遍照三界家、
 或以風水火、樹木枯不花、
 世間有疾疫、現作良藥醫、
 有人能服者、消病三毒除、
 衆生餓饑饉、現身作食飼、
 枯骨更能生、復能濟渴時、
 大王人民輩、歡喜悉恭敬、
 安住海空城、聽法無定時、

550 a	菩薩現威勢 一切國土中 輒往到于彼 一切國土中 皆現生於彼 示受於五欲 令魔心 <small>亂</small> 火中生蓮華 在欲而行禪 或現作姪女 先以欲鉤牽 或為邑中主 國師及大臣 諸有貧窮者 因以勸導之 我心 <small>慢</small> 者 消伏諸貢高 其有恐懼 <small>畏</small> 先施以無畏 或現離姪欲 開導諸群生 見須供事者 既悅可其意 隨彼之所須 以善方便力 如是道無量 智慧無邊際 假令一切佛 讚歎其功德 誰聞如是法 除彼不肖人	降伏使和安 諸有地獄處 勉濟其苦惱 畜生相食 <small>噉</small> 為之作利益 亦復現行禪 不能得其便 是可謂希有 希有亦如是 引諸好色者 後令入佛道 或作商人導 以祐利 <small>生</small> 現作無盡藏 令發菩提心 為現大力士 令住無上道 居前而慰安 後令發道心 為五通仙人 令住戒忍慈 現為作僮僕 乃發以道心 得入於佛道 皆能給足之 所行無有涯 度 <small>無數</small> 於無量億劫 猶尚不能盡 不發菩提心 癡冥無智者
550 b		

普記品

1b 爾時天尊欲隱神光、還於玉京長樂舍中不動之地、告海空言、「若有疑者、正欲及時可速問決無上法寶、不久入定。汝等衆中有疑議決、勿懷憂悔」。爾時座中有一道士名曰寶光、聞大哀尊說此語已、悲泣流淚、不能自止。「苦哉哀尊。云何返還不動之地。我等下仙、孤露莫止」

2a 爾時衆中、復有神觀不可思議上眞童子、從座而起、稽首作禮、長跪再拜、白天尊言、「欲有所問、將不及耶。唯願哀尊、不爲罪咎」。於是天尊歎童子曰、「善哉童子。汝之功德不可思議、人神智源、化導衆生、悉爲備矣」

於是童子白大哀尊、「大慈天尊過去滅後、一切衆生不復親見哀尊色身、亦不得聞海空眞法。何以故。未來世中、人民澆薄、善法漸衰、惡法熾盛。當爾之時、教諸衆生、作福德果、最爲殊勝而得度脫煩惱城中。唯願慈尊、特垂

2b 憐愍、

(錯簡あり。4a&1にづく)

2b 用財甚多、功果分少、不及其一。善男子。若有衆生、如是施養十方三界天尊、并諸大聖三天眞人、地仙道士。如是施者、不如有人慈心、一切布施畜生一口飲食、令濟彼命、全得安穩。如是功德最勝、彼福百千萬倍。如是施心甚大、功德無量無邊。善男子。我於處處眞法經典、說布施者、欲令新學地仙道士、出家在家善男善女、發海空心、修慈悲行、布施貧窮、孤獨老病、憂厄牢獄、飢寒切肌、窮餓之屬、普令飽足。如是施者、是名橋梁、濟度生死。

3a 善男子。未來衆生、不解我法、專施敬田、不施悲田。善男子。云何敬田。若有衆生、禮拜十方三界天尊、供養三寶。以是因緣。是名敬田。云何悲田。善男子。若有衆生、慈悲供養、不擇畜生。以是因緣、是名悲田。善男子。此二田者、悲田最勝。若有一人、施悲田者、如是之人、功德甚大、虛空不容。善男子。若有衆生、多饒財物、獨行布施、從生至老、無有休息。如是之人、不如有人、不問貧富貴賤賢愚。若道若俗、共相勸化、各出錢財、聚集一處、隨宜布施、貧窮孤

1335
c 佛說像法決疑經
聞如是。一時佛在跋提河邊沙羅雙樹間度須跋陀羅竟。諸大菩薩聲聞弟子譜大梵王天龍鬼神諸國王等。一切大衆儼然不散爾時世尊告諸大衆。大般涅槃已廣說竟。我向已爲普廣菩薩說十方諸佛刹土。汝等大衆若有疑者可速問之。無上法寶不久磨滅。時諸大衆聞佛此語悲泣哽噎不能自止唯有證解脫者不能生悲戀

爾時衆中有一菩薩名曰常施承佛威神從座而起。合掌向佛而作是言。欲有所問恐傷聖心。唯願如來不以爲咎。佛告常施。如來已度世間入法。何須疑也。常施菩薩自佛言。世尊如來去世後。一切衆生不復親見如來色身。不聞眞法。於未來世中像法之時。善

1336
a 法漸衰惡轉熾然。當爾之時教諸衆生作何福德。最爲殊勝

1336
a 用財甚多。獲福甚少。善男子。我於一時告諸大衆。若人於阿僧祇身供養十方諸佛諸菩薩及聲聞衆。不如有人施畜生一口飲食。其福勝彼。百千萬倍無量無邊善男子。我於處處經中說布施者。

欲令出
家在家人修慈悲心布施貧窮孤老乃至餓狗。我諸弟子不解我意。專施敬田不施悲田。

1336
b 敬田者即是佛佛僧寶。悲田者貧窮孤老乃至蟻子。此二種田。悲田最勝。善男子。若復有人多饒財物獨布施。從生至老。不如復有衆多入衆。不問貧富貴賤。若道若俗。共相勸他各出少財集一處。隨宜布施貧窮

3b 老、惡疾重病、厄因之人、悉皆平等。如是功德、最大無量。設使不施、念念之中、施功常生、亦無窮盡。善男子。未來世中、我諸弟子、新學道士、好樂衣服、貪嗜美味、貪求利養、慳貪積聚、不行慈心、專行瞋恚、見他作善、心懷嫉妬、伴共譏笑。咸言、『此人求覓名利、非我道士』。若見布施貧窮乞人、復生瞋恚。如是之念、非出家心。依我法門而行慳貪、執心染著、便求見効、以自給活、見我真法、種種惡言、生不信心、領戶化民、但修小乘有爲之業、何用紛紛、動亂

4a 人衆、

(金音簡ニニニ)

4a 別令見明。爾時

天尊告童子曰、「汝能諮問、作法橋梁、作法梯磴。善哉善男子。來世衆生、甚可憐愍。何以故。一切衆生、縱有信心、勤身苦行、不會正理、作福彌積、獲報甚微。善男子。未來世中、三界道士、男官女官、國王大臣、富貴長老、若男若女、若人非人、輕賤我法、薄淡三寶、無有實故。雖作衆善、求名求利、求勝他故。無有一人、作一念心、作出世心。善男子。譬如伎兒、種種巧妙、令衆歡喜。如是伎兒、非歡喜心。善男子。三界

4b 道士、修學末法、亦復如是。我過去後、眞法隱滅、惡魔顯現、邪心甚興、姦巧互攻、災毒競起。善男子。云何是邪。一切道俗、不識法軌、學人作善、舍中設會、恩愛請師、列名別請、遣人防門、遮障外師、不聽入會。或貧或病、欲入乞食、復障不聽。如此設會、徒喪飲食、了無善分。復有一人、專欲獨善、不化衆生、見他作善、不能隨喜助其少分。如此人輩、其福微劣。復有一人、見他治舍、形像經書、破落毀壞、不肯修治、便作惡言、非我先宗基業所造、如是破毀、何

5a 用治爲、我寧自造起立新者。終不更治、故立形像及以經典。善男子。如是人者、是名自見、非見我也。是名自功、非功我也。何以故。一切衆生、造立新者、不如修故、功德甚多、得見我相、得入法藏海空眞地。善男子。復有衆生、見他聚集、作功德業、但求名聞、傾家財物、以用布施。及見貧窮孤獨、呵罵驅出、不施一毫。如此人者、名爲顛倒。作善癡狂、妄學施心、實無慈想、實無施相。如是施者、不正淨施、不正淨福、集地獄因、拓三塗果。如是衆生、甚可哀憫。

1336 孤老惡疾重病困厄之人。其福甚大。假使不施。念念之中施功常生無有窮盡。獨行布施其福甚少。善男子。未來世中我諸弟子。樂好衣服食嗜美味。貪求利益慳貪積聚。不修慈心。專行恚怒。見他作善靜共譏嫌。咸言。此人邪命詭曲求覓名利。若見布施貧窮乞人。復生瞋恚作如是念。出家之人何用布施。但修禪定智慧之業。何用紛紛

1336 爾時世尊告常施菩薩。善哉。來世衆生甚可憐愍。何以故。一切衆生艱苦修行不會正理。作福糊積獲報甚微。善男子未來世中比丘比丘尼優婆塞優婆夷國王大臣長者居士婆羅門等。輕賤我法薄淡三寶有眞實。雖作衆善求名求利求勝他。故無有一念作出世心。善男子。未來世中像法之時。無量災戀惡事何者是也。一切道俗不識法軌檀越設會請僧。遣人防門守戶。遮障比丘不聽入會。若貧窮乞人欲入乞食。復障不聽。如此設會徒飲飲食了無善分。復有衆生專欲獨善不化衆。見他作善不能隨喜助少多。如此人輩其福微劣。復有衆生見他旧寺塔廟形像及以經典破落毀壞不肯修治。便作是言。非我先宗所造。何用治爲。我寧更自造立新者。善男子一切衆生造立新者。不如修故其福甚多。復有衆生見他聚集作諸福業但求名聞。傾家財以用布施。及見貧窮孤獨。呵罵驅出不濟一毫。如此衆生名爲顛倒作善。癡狂修福。名爲不正作福。如此人等甚可憐愍。

(4a 21 2) 續<

- 5b 無益之事、虛喪失功。不如我今守化民物、甚大功德。善男子。作是念者、非出家人。是魔眷屬、是外道心、非我弟子。其人命終、墮大地獄、經歷受苦、從地獄出、入餓鬼中、受大苦惱。從餓鬼出、受五百身、牛馬豬羊、或作狗身、從狗出已、五百世中、受生貧賤、飢渴困乏、種種苦惱、無有一念適意之時。何以故。見他施時、不隨喜故。善男子。我今成道、皆由過去恒沙劫時、行慈布施、救濟貧窮困厄衆生。十方天尊、得成真道、皆由布施而得常樂不動之地。以
- 6a 是因緣、我爲衆生、種種演說、行平等心、慈悲喜捨、以爲初學。善男子。譬如有人、兩足俱折、意欲遠涉、不能進前、頓墮一處、種種方便、亦不能得。善男子。慳貪道士、亦復如是。雖行道士、著大法衣、經恒沙劫、不行布施、亦不能得當到海空眞實法地。善男子。若有道士、不行布施、則法不全。法若不全、則無慈悲心。無慈悲心、則無忍辱心。無忍辱心、則無精進心。無精進心、則無方便心。無方便心、則無智慧心。無智慧心、常受煩惱。牛馬之身、隨人所使、亦
- 6b 不能言、四足而行、無有人心、常受苦切。善男子。若有一人、布施法門、十方天尊皆來讚歎、恭敬尊重、爲說一乘法藏眞實。以是之故、功德福中、財施最勝。善男子。我又方便、種種教化、或入火中、鍊身受法、或入大海、化諸龍王、或作病身而合醫藥、或作貧人而共迴向、或說符圖以誅姦兇、或勸受戒護我法門、或勸忍辱鍊心精進、或讚智慧、能爲衆生、種種巧說、能令衆生離煩惱城。善男子。未來道士、未識我意、種種方便、各執是非、說已所能、誑惑
- 7a 百姓、更相嫉妬。如是人者、是惡道士、不可親近。滅眞法門、毀我空性、聚會若說法時、不達深意、自是自說、誹謗一乘海空智藏、作諸說言、隨文取著、違背實相無上眞法、口常自歎、我所說言、應著正理。善男子。諸惡道士、作如是說、是魔眷屬、外道之師、習學小乘、領戶化民。如是之者、永淪三塗、風刀往還、日生日死、金槌亂拷、食息無閑。飢則食炭、渴飲火精、萬劫當得生於人中、瞽盲^{瘖瘡}、有人之形、無人之情。善男子。諸惡道士、復作是言、『此人愚癡、

1336
b

無益之事

務。作是念者是魔眷屬。其人命終墮大地獄經歷受苦。從地獄出墮餓鬼中受大苦惱。從餓鬼出五百生身墮在狗中。從狗出已五官世中常生貧賤。常患飢窮種種諸苦。無有一念適意之時。何以故。見他施時不隨喜故。善男子。我念成佛皆因曠劫行檀布施救濟貧窮困厄衆生。十方諸佛亦從布施而得成佛。是故我於處處經中說。六波羅蜜皆從布施以爲初首善男子。喻如有人雙足俱折。意欲遠步不能得去。比丘亦爾。雖行五波羅蜜經恒沙劫。若不布施不能得到渦射涅槃彼岸。善男子。不行施者則戒不淳。戒不淳故則無悲心。無慈悲者則不能忍。無忍辱故則無精進。無精進故則無禪定。無禪定則無智慧。無智慧故常爲無量客塵煩惱之所得便。善男子。此布施法門。三世諸佛所共敬重。是故

- 1336
c 四攝法中財攝最勝。善男子。我又一時讚歎持戒。我又一時讚歎忍辱。或復一時讚歎禪定。或復一時讚歎智慧。或復一時讚歎頭陀。或復一時讚歎少欲。或復一時讚歎聲聞。或復一時讚歎菩薩。如是種種隨機不同。未來世中諸惡比丘不解我意各執己見迭相是非破滅我法。諸惡比丘亦復在座演說經法。不達我深意。隨文取義違背實相無上眞法。口常自歎我所說義應著佛意。其餘師誑惑道俗。作是語者永沈苦海。諸惡比丘見他

- 7b 猶如株兀。汝求名譽、道在心中。汝學經論、何所修業。』。作是語者、是惡知識、不可親近。異道邪魔、以爲眷屬。善男子。諸惡道士、爲名利故、遍相毀*、不存經法、自尊己見、以非爲是、不能分別是邪是正、遍向道俗而作是言、『我能知是、我當知非』。如是說者、毀滅我法、是惡知識、不可親近。善男子。諸惡道士、於經法中、不達深意、便作是言、『大乘法中、聽我食肉』。如是說者、是惡知識、是邪見師、不可親近。善男子。若有道士、了我真相、空無食相、空無異相、封治衆生、種種方便。應以淫身而得度者、則現淫身。應以凡身而得度者、則現凡身。應以病身而得度者、則現病身。應以國王身而得度者則、現國王身。應以道士身而得度者、則現道士身。應得度者、則現其相、常恒說法、不動其心而作動相。不作現身而作現相。不作眞身而作眞相。不化衆生而作化相。如是說者、名大法師、常住海空七寶城中、爲他說法、度脫衆生、令入一乘眞空法藏。善男子。今日座中、童子無量、各見不同。或見我身、在玄都山、
- 8a 湛然不動。或見我身、住世說法。或見我身、身長丈六、端正第一。或見小身、或見大身、或見我身、坐寶蓮花。或見我身、度脫衆生、令入寶藏。或見海空不可思議。善男子。我當教化、隨身無常、遊行止住、一切所爲、皆悉遠離世間之相、亦復不離世間、示現演說法相、或說一偈一行一句。海空法者、若有一人能唱善言、心大歡喜。如是功德、隨衆生根、種種利益、合門興隆、子孫昌熾、不可思議。善男子。諸惡道士、不解我義、宣說三洞三十六部經、隨文取
- 9a 義、作決定心、是有是無。當知此人毀滅我法。善男子。新學道士、自稱我能、稱是法師、稱是度師、稱是經師、如我法門相說過相毀*。此

1336 修定復作是言。此人愚癡猶如株兀。不覺經論何研修行。作是語者殃咎累劫。諸惡比丘爲名利故迭相毀訾。諸惡此丘或有修福不依經論。自遂己見以非爲是。不能分別是邪是正。遍向道俗作如是言。我能知是我能見是。當知此人速滅我法。諸惡比丘亦復持律。於毘尼藏不達深義便作是言。毘尼藏中佛聽食肉。善男子。我若解說食肉義者。聲聞緣覺及下地菩薩之所迷悶。凡夫比丘聞之誹謗故。毘尼藏聽食肉者皆是不可思議。善男子。我從初成道乃至今日。所有弟子處處受肉食者。凡夫之人實見食肉。復有衆生見諸比丘示現食肉。復有衆生知諸比丘食肉之時深入無量諸對治門。無量比丘斷上煩惱。無量比丘斷中煩惱。無量比丘斷下煩惱。無量比丘度脫衆生令入佛道。如來教化不可思議我從成佛已來。我諸弟子未曾食*_取衆生肉也。我於毘尼中聽食肉者。定知此肉不從四大生。不從胎生。不從卵生。不從濕生。

1337 不從化生。不與識合。不與命合。當知世間都無此肉。善男子。未來世中諸惡比丘。在在處處講說經律。隨文取義。不知如來隱覆秘密善男子。佛出於世令諸弟子食衆生肉者。無有是處。若食肉者何名大悲。善男子。今日座中無央數衆各見不同。或見如來入般涅槃。或見如來住世一劫。或見如來住無量劫。或見如來丈六之身。或見小身。或見大身。或見報身坐蓮華藏世界海爲千百億劫迦牟尼佛說心地法門。或見法身同於虛空分別無相無礙遍周法界。或見此處沙羅林地悉是土沙草木石壁。或見是處金銀七寶清淨莊嚴。或見此處乃是三世諸佛所行之處。或見此處即是不可思議諸佛境界眞實法體。善男子。諸佛出世遊行止住。一切所爲皆悉遠離世間之相。亦復不離世間顯示實相法。如來所說總含萬法。演說一字一句一音所唱。能令一切衆生隨種種類種根性各得不同所解各異。如來不共之法不可思議。非諸聲聞緣覺所知。如來以自在之力。隨機隱顯教化衆生。像法中諸惡此丘不解我意。執己所見宜說十二部經。隨文取義作決定說。當知此人三世諸佛怨速滅我法。善男子。諸佛說法常依二諦。說世諦法時不違第一義諦。旨近以標遠。立像表玄。諸惡比丘於此義中不能解了。誹謗不信。隨相取義劫受殃。是諸比丘亦復自稱我是法師我是律師我是禪師。此三種學人能滅我法。更非餘人。此三種人迭相說過。迭相毀訾。此

9a 三種人、入地獄中、亦不捨心。如是衆生、實可憐愍」。爾時四衆、聞大哀尊說此語已、各各起立、涕哭作禮、長跪再拜、稽首受記。

爾時衆中、上真童子而復白言、「大德天尊、演說法言、諸惡道士、毀滅我法。如是法者、當何時出。諸惡道士、當何時滅。唯願天尊、爲我等故、分別說之」。爾時

9b 天尊答童子曰、「善男子。我過去後、眞法普行、人民興廢、國王行道、無大傷心、無殺害心、無貪愛心。百姓男女、無嫉妬心。善男子。經八千年、眞法還藏、惡法漸興、國王無道、人民好害、更相嫉妬、貪毒陰賊、攻根伐主、殺害無度。後經八百七十年中、諸惡道士、周遍下土、不行道法、多求財物、專行非法、多畜八種不淨之物、身無才智、招集弟子、自作一法、傳度非宜、妄造經典、傳行國界。以是因緣、一切俗人、輕賤三寶、穢辱天君、種種誹謗、生不信心、毀滅天書、破壞符圖、殿堂屋舍、形像法身、悉皆毀滅。以是因緣、日月不光、陰陽不調、五穀不成、風雨失時、龍久乎淵、人民惡^相、好殺害心、競相華尚、貪營富貴、仁義不行、薄有錢財、君子小人、各隨所宜、念於色欲。當爾之時、縱有一人、發心微善、雖造觀舍、三寶形像、眞法經典、臺殿房廊、如是人者、亦不能生恭敬之心、不能供養法師之心、不捨飲食衣服臥具、於中反更借取乞貸、餐^取師食、亦不思惟畏未來世三塗之苦。善男子。一切俗人、舉心作善、專欲侵損三寶法物。如此人者、假名作功、永墮三塗餓鬼之身。善男子。未來世中、一切俗人、假名官號、不信罪福、不敬三寶、劫奪師物、飲食衣具。或稅取衆穀米熟食、乃至一毫三寶法物、或彊驅使三寶奴婢、或逼乘騎三寶牛馬、貪取奴婢、以爲私使、逼略出家、以爲妻妾、而不思惟、未來世中、銅柱鐵牀、當到其處。而不思惟、我身之身、如路死狗、如幻如夢、如電如光。善男子。若有一人、於惡世中、種種方便、度脫衆生、學慈悲心、學智慧心、受持一乘海空智藏微妙經典、一心讀誦、晝夜不息。如是行者、即是眞法、出行於世。善男子。三龍之後、代至法王、出行治化。於是我復爲衆生說法、如是時者、眞法行世。善男子。未來世中、一切道俗、輕賤法者、正由諸惡貪愛道士、不行法

1337 三種人入於地獄。猶如箭射。

b 爾時常施菩薩白佛言。世尊如是諸比丘何時當出。善男子我滅度已千年後。惡法漸興。千一百年後。諸惡比丘比丘尼遍諂浮提。處處充滿。不修道德。多求財物專行非法。多畜八種不淨之物。身無十德畜二沙彌。未滿十臘已度沙彌。以是因緣一切俗人輕賤三寶。從是已後一切道俗競造塔寺遍滿世間。塔廟形像處處皆有。或在山林曠野。或在道邊。或在巷路臭穢惡處。頽落毀壞無人治理。爾時道俗雖造塔寺供養三寶。而於三寶不生敬重。請僧在寺不與飲食衣服臥具湯藥。返更於中借取乞^取。食^取僧食不畏未來三途之苦。當爾之時一切俗人不問貴賤。專欲於僧中作不饒益侵損惱亂。不欲擁護。如比人擊永墮三途。善男子。未來世中一切俗官不信罪福。稅奪衆僧物。

或稅

畜生穀米乃至一樹毫之物。或驅使三寶奴婢。或乘三寶牛馬。一切俗官不得^取打三寶奴婢畜生。乃至不得受三寶奴婢^禮拜。皆得殃咎。何況驅策^取打。告諸俗官。若有禁防^取羅輸稅之處。慎莫令比丘輸稅。若欲稅出家人者得罪無量。善男子。當爾之時一切道俗若作福業。應當布施孤老貧困惡病之人。復次應治破壞塔廟及諸形像。莫問已許他許。隨其力能一切皆治。其人功德不可思議。但能修故不假造新。善男子。何故未來世中一切俗人輕賤三寶正以比丘比丘尼不如法故。身被法服經理俗緣。或復市肆販賣自

11a 故、身披法服、逐彼俗緣。或復市肆、販賣自活。或復涉路、商賣求利。或作畫師巧工之業。或作相師、占視男女。或作卜師、示人吉凶。或作神師、令人禮拜。種種眩惑、飲酒醉亂、歌舞作樂。或復有人、諂曲說法、以求人意。或誦呪術、以求諸病。或復居山、不捨俗貪、以邪定法、占視吉凶。或行針灸、合種種藥、以求衣食。以是因緣、諸惡若滅、我法亦滅、故名滅法。善男子。我過去後、經八億劫、諸惡道士、乃當滅盡。善男子。未來世中、道俗之人、造立形像、或大或小、金銀銅木、販賣取錢、以自給活。於是愚人、不識罪福而買供養。如是之人、二俱得罪、三世之中、常被他賣、爲人奴婢、任人打拍。善男子。若有衆生、微心善者、造立形像而不具足成就諸相、或作半身、手足不成、而或他處更

12a 造別像、又無成就。如是人者、受罪三塗、生爲蛇身而無手足。善男子。若有衆生、於食廚處、自共唱制、防禁四方、勿令乞人來我食處。如是人者、命終當受地獄餓鬼畜生之中、常受穢食、四足而行。善男子。若有衆生、以三寶物、似如己有、隨意取用、非時而取、食*無足、相共出家、以爲知識。如是之人、後生遠離、人天中生、常受邊夷、永不聞法、死墮三塗、無懺悔地。善男子。若有出家、共此人住、雖心作福、亦不成就、被人打破。如是人者、後死當入大火

12b 車獄、被人燒者、不可懺悔。若有一人、唱令救護。如是人者、亦當得罪。若有衆生、見諸道士、修業悲心、見諸生物、他賣買放、其人笑言、『道士貪名、此物生命、有何福力而汝放之』。其人爾時即得暴死、魂神化生空山餓鷹。善男子。若有一人、於惡世時、發生修學、大慈大悲、忍受他惱、勤誦經文、應作是念、『一切衆生、無始已來、是我父母。一切衆生、無始已來、是我兄弟、是我姊妹、是我妻子、皆是眷屬。以是因緣、一切衆生、皆是我骨肉。一切衆生、皆是我命。

1337
C 活。或復涉路商賣求利。或作畫師工巧之業。或占相男女種種吉凶。飲酒醉亂歌舞作樂。或圍碁六博。或有比丘諂曲說法以求人意。或誦呪術以治他病。或復修禪不能自一心。以邪定法占視吉凶。或行針灸種種湯藥以求衣食。以是因緣令諸俗人不生敬重。唯除菩薩利益衆生爾時世尊復告常施菩薩。善男子。未來世中道俗之中。有諸惡人造立我形像或菩薩形像。假買取財以用自活。一切道俗不知罪福。買取供養。二俱得罪。五百世中常被他買。善男子。未來世中一切衆生造立形像。皆不具足成就衆相。或作半身。或手足不成。耳鼻眼口悉不成就。粗有影嚮而已。或造塔廟不安形像。若者破塔壞像更不修治。如此人輩獲罪無量。善男子。未來世中諸比丘等。於所住處自共唱制。防禁四方僧合作食限。或一日十日。或五四三日乃至一食。是諸比丘命終墮地獄中餓鬼畜生受苦無窮。復有比丘若沙彌。以衆僧物如形似已有。隨意取用。非時食*。或與親友。是諸比丘沙彌。乃至千佛出世不聞法。常在三途無懺悔處。若共此人同住居止。羯磨布薩所作法事悉不成就。皆當得罪。善男子。若有具犯四重五逆。易救可懺悔。若侵損衆僧一毫一粟。非時食*。自在取與。永沈苦海終無出時。或現世得諸衰惱。若共此人同住居止。日夜得罪。善男子。未來世中有諸俗人不識罪福。乃以祖父或自己身所造佛像經書幡花買與他人用活妻子。此亦不應買。當爾之時一切俗官有勢力者。捉得此人應重*罰驅令出國。善男子。未來世中比丘比丘尼優婆塞優婆夷國王大臣中官妃后。毀犯禁戒不知慚愧不知懺悔。以是因緣令法穢濁。善男子。未來世中諸惡比丘執著住處如似俗人。護己舍宅。不能依時三月一移。見有比丘衣鉢自隨於其住處滿九十日而更移去。諸惡比丘咸作是言。此比丘志性不定。*擾多務狂亂失心。數作移動。作是語者獲罪無量。善男子。未來世中諸惡起時。一切道俗應當修學大慈大悲。受他惱應作是念。一切衆生無始以來是我父母。一切衆生無始以來皆是我之兄弟姊妹妻子眷屬。以是義故。於一切衆生慈悲愍

- 13a 我随心力、斷生熟肉、斷生殺念、作大慈悲、不食雜味、日中一食、不受別食、救濟衆生、厄難苦處、種種方便、不惜身命」。
- 爾時天人、國主大臣、悉皆歡喜、我等神通、護助此人、令不退轉。又助勢力、勿令惡人爲作留難、不念惡人、侵奪財物。如是助者、其人功德、說不可盡。善男子。若有一人、生慈悲心、布施平等一切窮厄、悉無偏愛。如是功德、最勝第一。善男子。我說布施諸功德門、窮劫說之、亦不能盡。我今當到、理運無常、誓身滅度、爲汝等故、畧說付囑。汝等當應勤心苦行、受持思惟、得義深味、爲他講說、分別義門、令得第一」。爾時四衆上眞童子、聞大哀尊說此語已、未來世中、眞法欲末、種種災變、諸惡道士、毀眞法門、童子等輩、肅然毛豎、瞻仰尊顏、悲號啼泣、不能自止。「苦哉哀尊、我等孤露、失法宗本、失大依師、奈何奈何」。爾時天尊告大衆等、「上眞童子、汝等且止、勿令悲泣。汝等當知、世間無常、善者必惡、盛者必衰、有者必無、壯者必老」。復告童子、「且置是事、汝以何相、觀我色身而生啼泣。復以何相、觀衆生身而失本宗。復以何相、觀諸法耶而奈何苦」。
- 爾時上眞童子、拭淚長跪、白天尊言、「我觀哀尊、不從先際、不到彼岸、不住世間、亦不有無、亦非有無、亦不不有、亦不不無、非出非沒、非色不色、亦非有爲、亦非無爲、亦非生死、亦非斷常、同等虛空、無分別相。從初成道、乃至寂滅、我亦不見、大哀天尊、說一句法、於諸衆生、見大哀尊、沒有出有、說法度人。大哀天尊、長樂境界、不可思議、不可識度、說不可知。以是因緣而生啼泣。唯願天尊、爲我等輩、分別說之。我今又觀諸衆生故、四大之相、何大是我。如空中雲、如熱時炎、如電石光、如水中月、如幻如化、如鏡中像、如空中響。色想行識、悉皆如是。衆生心相、不可思議、非是二乘之所能知。大哀天尊。衆生之相、亦復如是。不來不去、非有非無、非內非外、來無所從、去無所至、而常流轉、虛妄受苦。皆以衆生、無始以來、染著我故、增長惡根、受大煩惱、無有窮盡。衆生之

- 1338^a 念隨力救濟。若見苦厄衆生作種種方便不惜身命。當爾之時若國王大臣若城邑聚落主。若勢力長者婆羅門等。及有力比丘。應勸此人不令退轉。助其勢力莫令惡人爲作留難。不令惡人侵奪財物。如是助者其人功德說不可盡。當爾之時悲心布施貧窮孤老一切苦厄乃至蟻子。其福最勝。善男子。我若廣說布施孤窮病苦功德。窮劫不盡。涅槃時至。爲汝略說。
- 爾時一切大衆聞佛說未來世中像法末種種災變。身毛皆豎悲^啼泣不能自勝。佛告大衆。止莫悲泣。世間法爾。善必有惡。盛必有衰。佛復告常施菩薩。且置是事。汝以何相觀如來也。復以何相觀衆生乎。常施菩薩白佛言。世尊我觀如來。不從先後先際。不到彼岸。不住中間。非有非無。非出非沒。非色非不色。有爲非無爲。非常非斷。非有漏非無漏。同虛空等法性。從初成道乃至涅槃。於其中間不見如來漁說一句法。然諸衆生見有出沒說法度人。如來境界不可思議。不可以識識。不可以智知。出過三世不離三世。唯有如來自覺斯法。我觀如來謂若此也。世尊我今觀諸衆生四大之相。如空中雲。如熱時炎。如乾闥婆城。如幻如化。如空聚落。如鏡中像。如水中月。如空谷響。受想行識悉皆如是。世尊衆生心相不可思議。非聲聞緣覺下地菩薩。汝之所能知。世尊衆生之相。不來不去。非有非無。非內非外。來無所從來。去無所至。而常流轉。虛妄受苦。皆以衆生無始以來深以著我故增長渴愛。十二因緣法。長

15a 相、烟^火之源、神本澄清、湛然無雜、一切法本、從中而有。以是因緣、一切衆生、善惡諸業、唯一心作、更無余法。是故衆生、不來不去、不有不無、同等虛空、無分別想。大哀天尊。我觀衆生、相法如是」。爾時

天尊讚童子曰、「善哉善哉、上真童子快說如是。汝於法中、最爲第一。了衆生相、是人尊上。善說法相、與我無異。我所印可、說法利益成就」。天尊曰、「海空法藏善男子、汝了衆生、不來去相、不有無相。汝當應知平等布施。若布施

15b 時、當觀福田及非福田。若見貧苦衆生病者、悉皆施與平等妙藥。行布施時、應作是觀。不見受者、不見施者、財物亦爾。時三事俱空、平等無礙。何以故。一切諸法、清淨無我、行布施時、不望見報、不望未來、人天之樂、但爲衆生、求大果報、求大安穩。行布施時、貪欲攝取、諸惡衆生、令住善法而行布施。復作是觀、三界皆空、三世亦空、知三世空、我身亦空、知我身空、諸法亦空。以法空故、故名海空。依文字故、度諸衆生、得住海空眞實法地、得神通力、見

16a 種種色。善男子。譬如有人、於夜中夢、見種種事。或夢自身被官囚縛、受種種苦、生大憂惱、然後得脫。須臾更夢作大國王、威勢自在、受大快樂、即於夢中、作是念言、『我向昨時、受苦如是。今復自在、受大快樂』。作是念已、忽然睡覺、苦樂之事、莫知所在。如此夢事、非有非無。一切諸法、亦復如是。善男子。汝得神通、了衆生相、是名正觀、是名正見。汝今得進海空法位。無量童子、得入一乘智藏座所、名隨所修、皆得勝進智慧之門。無量衆生、發出家心、無

16b 量衆生、發布施心。若人非人、若男若女、並得神通」。爾時

天尊說此語已、告童子言、「善男子。未來衆生、若有一人、得聞此經、生歡喜心、如是人者、所得功德、無量無邊、不可言說。若復有人、好樂受持、封在心中、諳憶銘心、晝夜思惟、讀誦講說、利益衆生、受記成道。當知此經普施孤獨。如是人者、是我眞子、所有言說、皆是我語。以是因緣、文字語言、與我無量。我當返神、還寂定位。哀諸衆生、孤露莫止。當付於汝、紹統法

17a 王、爲諸衆生、弘宣正道。善男子。譬如國王、欲行諸國、巡履萬民、是域庫藏、當付太子、紹統王業。善男子。我今付汝、亦復如是」。於是大衆、聞付囑已、各起作禮、涕淚哭泣、頭面著地、聲動一國。

1338 夜受苦無有窮盡。衆生之相本來空寂。以是因緣菩薩於中而起大悲。

b 惡諸業唯一如是

爾時佛告常施菩薩。善哉善哉。快說是法。汝今所說佛所亦可。菩薩行四攝六度。應當如是觀衆生相。善男子。菩薩布施時。不觀福田及非福田。若見貧苦衆生悉皆施與。行亦爾。三事俱空平等無著。何以故。

一切諸法無我我所

行施之時。不望現報。不望未來人天樂。但爲衆生求大菩提。爲欲安樂無量衆生故而行布施。爲欲攝取諸惡衆生令住善法而行布施。一復作是觀。菩提界相衆生

1338 界相。二俱空寂。依文字故度衆生得菩提。眞實法中無得無證。善男子。如人夜夢見種種事。或夢自身被官囚縛受種種苦。生大憂惱然後得脫。尋復更夢。作大國王威勢自在受大快樂。即於夢中作是念言。我向昨時受苦如是。今復自在受大快樂。作是念已忽然睡覺。苦樂之事莫知所在。如此夢事非有非無。一切諸法亦復如是。作是觀者名爲正觀。說是法時。無量菩薩得受佛位。無量菩薩得入一生補處。無量菩薩各隨所修皆得勝進。無量人天得四道果。無量聲聞入菩薩位。無量雜類衆生發菩提心。善男子。未來世中若四輩弟子得聞此經生歡喜心。所得功德無量無邊。佛告阿難及諸大衆。汝好受持慎莫忘失。此經名爲像法決疑。亦名濟孤獨。如是受持。爾時大衆聞佛所說。一心敬愛作禮而去。各共嚴辯闡維之具哀動天地。

像法決疑經 終